

和歌山県埋蔵文化財調査年報

— 平成17年度 —

2007. 3

和歌山県教育委員会

例 言

- 1 本書は、平成17年度に文化庁の国庫補助事業として和歌山県教育委員会が実施した埋蔵文化財の試掘・確認調査、立会調査等の成果報告である。そのほか、平成18年度の埋蔵文化財関係組織図、埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更および、平成17年度の埋蔵文化財関係組織図、文化財保護法第92～99条関連の届出・通知、和歌山県教育委員会・財団法人和歌山県文化財センター及び市町村教育委員の調査一覧についても掲載した。
- 2 埋蔵文化財包蔵地の範囲変更については、平成19年3月31日までに変更があったものについて、掲載した。
- 3 本書で掲載している地図は、特に断りのない限り、遺跡位置図の縮尺が1/25,000、調査区位置図の縮尺が1/2,500で、上方が座標北である。
- 4 本書記載の所在地における市町村名は、平成19年3月31日時点のものである。ただし和歌山県内発掘調査関係届出等資料については事務処理時点の市町村名で表記している。
- 5 本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帳』に準拠している。
- 6 本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当者が行った。
- 7 本書で割愛した土層図・写真等の資料は、文化遺産課で保管しているので、閲覧可能である。

目次

<平成18年度関係資料>

和歌山県埋蔵文化財関係組織図（平成18年度）	1
埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更	2

<平成17年度関係資料>

和歌山県埋蔵文化財関係組織図（平成17年度）	4
平成17年度 和歌山県内発掘調査関係届出等資料	5
平成17年度 和歌山県内における調査一覧	26
和歌山県教育委員会	26
財団法人和歌山県文化財センター	27
市町村教育委員会	27

平成17年度 和歌山県教育委員会による調査の成果

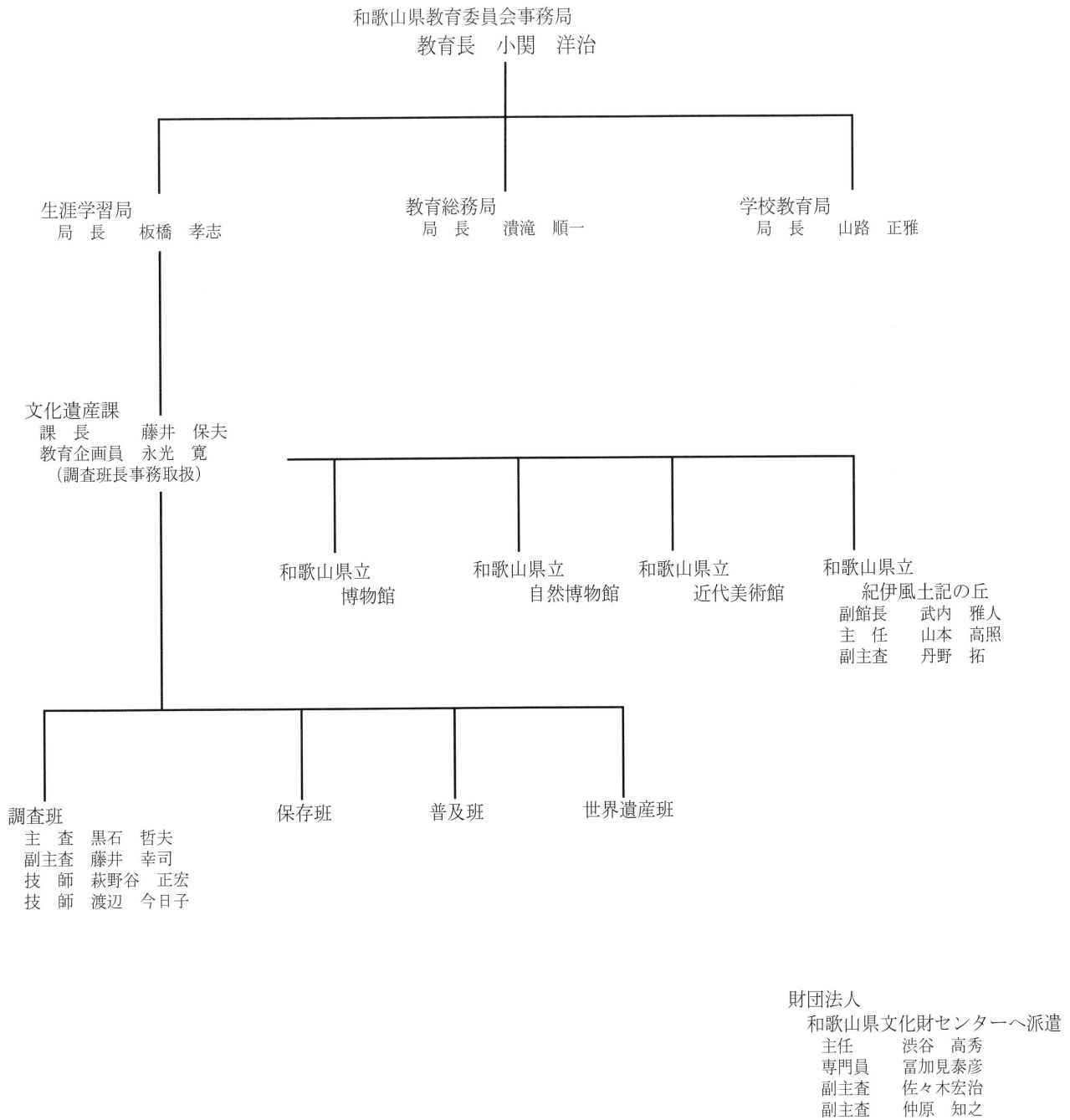
埋蔵文化財包蔵地での調査	33	
1 和歌山城跡 34	15 応其Ⅰ遺跡 58
2 根来寺遺跡 40	16 慈尊院Ⅱ遺跡 58
3 八岡山城跡 40	17 金剛峯寺遺跡 59
4 貴志城跡・ 上野山古墳群 40	18 山田廃寺・ 山田堂山遺跡 58
5 粉河寺遺跡 43	19 和田Ⅱ遺跡 60
6 薬師谷遺跡 42	20 吉原遺跡 61
7 丹生谷城跡 43	21 萩原Ⅱ遺跡 61
8 善福寺跡 43	22 三百瀬遺跡 62
9 神野々Ⅰ遺跡 44	23 日向浦遺跡 62
10 西飯降Ⅱ遺跡 丁ノ町・妙寺遺跡 46	24 安宅遺跡 64
11 西飯降Ⅱ遺跡 55	25 立平遺跡 68
12 佐野遺跡 55		
13 小田遺跡 56		
14 名古曾Ⅱ遺跡 57		

指定記念物の現状変更に伴う調査	70
1 国指定史跡 熊野三山（熊野本宮大社境内）	71
2 国指定史跡 高野山町石	73

資料紹介	76
報告書抄録	81

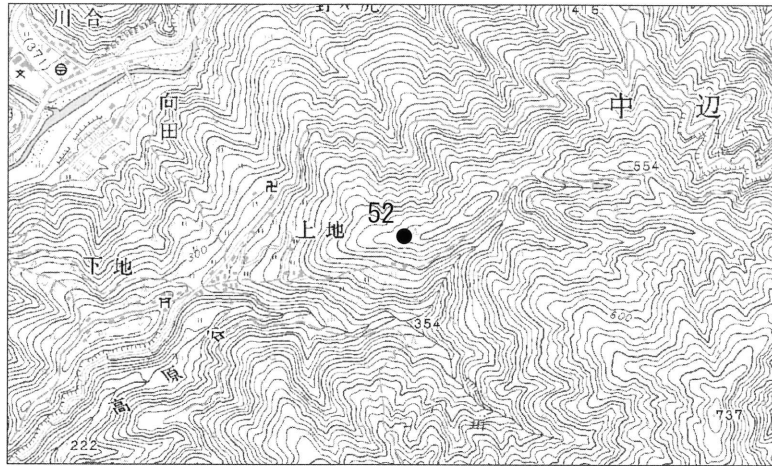
平成18年度関係資料

和歌山県埋蔵文化財関係組織図（平成18年度）



埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更

平成18年3月16日から平成19年3月15日までに包蔵地の認定・範囲変更を行った遺跡は、以下の1遺跡である。

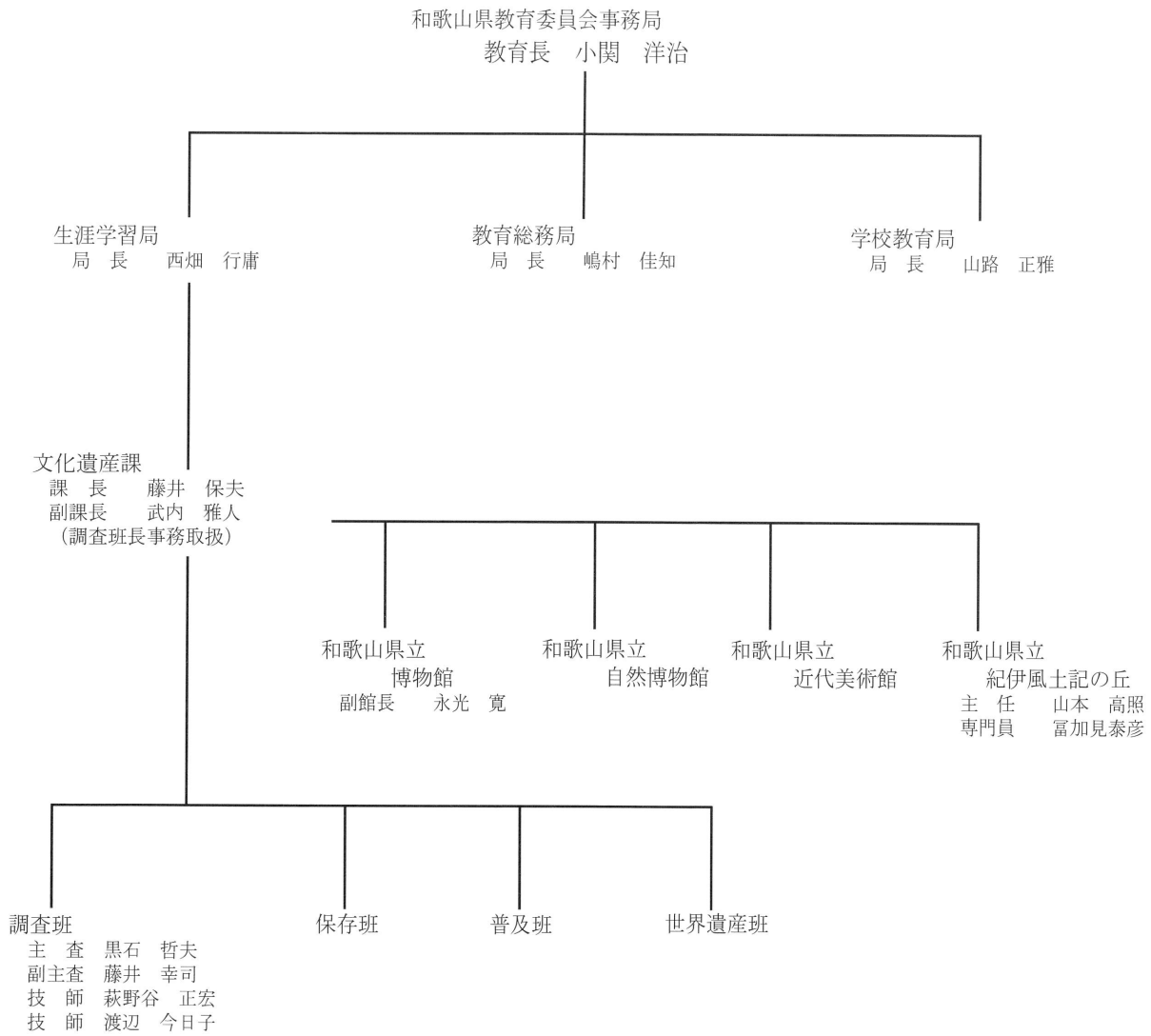


高原経塚出土地 (52)

遺跡番号	地図	遺跡名	所在地	種別	時代	立地	認定・変更日	備考
中辺路地区52	42図	高原経塚出土地	田辺市中辺路町高原	出土地	古代～中世	山林	平成18年11月6日	新規認定

平成17年度関係資料

和歌山県埋蔵文化財関係組織図（平成17年度）



財団法人
和歌山県文化財センターへ派遣
主任 渋谷 高秀
副主査 佐々木宏治
副主査 丹野 拓
副主査 仲原 知之

国指定史跡現状変更許可一覧（権限委任）

番号	文書番号 日付	史跡名	申請理由	申請日	場所 所有者など	権限委任	指示内容
1	文第140号 平成17年6月7日	金剛峯寺境内	墓石復旧	平成17年5月18日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
2	文第140号の(2) 平成17年6月7日	金剛峯寺境内	墓石撤去	平成17年5月18日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
3	文第140号の(3) 平成17年6月7日	金剛峯寺境内	墓石建立	平成17年5月18日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
4	文第140号の(4) 平成17年6月7日	金剛峯寺境内	墓石建立	平成17年5月24日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
5	文第140号の(5) 平成17年6月17日	金剛峯寺境内	土留擁壁	平成17年4月27日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
6	文第140号の(6) 平成17年6月17日	金剛峯寺境内	肥前鍋島藩墓所参道修復	平成17年5月25日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
7	文第185号 平成17年6月28日	紀伊国分寺跡	地籍調査のための境界杭打	平成17年5月18日	打田町西大井338 打田町長	ハ 工作物設置	慎重工事
8	文第185号の(2) 平成17年7月5日	岩橋千塚古墳群	説明板の設置	平成17年7月1日	和歌山市岩橋1833、1834 和歌山県	ハ 工作物設置	県立紀伊風土記の丘 立会
9	文第140号の(7) 平成17年7月5日	熊野三山（大斎原）	ステージ、テントの設置	平成17年6月13日	田辺市本宮町本宮1110 (宗)熊野本宮大社	ハ 工作物設置	慎重工事
10	文第140号の(8) 平成17年8月19日	熊野三山 (熊野速玉大社)	世界遺産記念碑の設置	平成17年7月15日	新宮市新宮1 (宗)熊野速玉大社	ハ 工作物設置	新宮市教育委員会 立会
11	文第140号の(9) 平成17年11月17日	金剛峯寺境内	墓石建立	平成17年8月17日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
12	文第140号の(10) 平成17年11月17日	金剛峯寺境内	墓石の撤去・建立	平成17年8月16日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
13	文第140号の(11) 平成17年12月2日	金剛峯寺境内	石塔建立・移設	平成17年9月9日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
14	文第140号の(12) 平成17年12月2日	金剛峯寺境内	墓石撤去・移設	平成17年10月19日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
15	文第140号の(13) 平成17年12月2日	金剛峯寺境内	墓石撤去・移設	平成17年10月19日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
16	文第140号の(14) 平成17年12月2日	金剛峯寺境内	墓石の掘え直し	平成17年10月19日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会
17	文第140号の(15) 平成17年12月2日	金剛峯寺境内	墓石延石設置・土留め	平成17年10月25日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 道路修繕	高野町教育委員会 立会
18	文第140号の(16) 平成17年12月2日	金剛峯寺境内	墓石掘え直し、土盛り	平成17年10月31日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	ハ 工作物設置	高野町教育委員会 立会

国指定史跡現状変更一覧表（進達）

番号	文書番号 日付	史跡名	申請理由	申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文105号 平成17年5月18日	鳴神貝塚	老朽家屋の撤去	平成17年5月12日	和歌山市鳴神惣垣内563-1 個人	和歌山トヨベツ株式 会社代表取締役	
2	文第105号の(2) 平成17年5月26日	岩橋千塚古墳群	保存修理事業	平成17年5月26日	和歌山市岩橋1833、1834 和歌山県	和歌山県教育委員会 教育長	和歌山県教育委員会 立会
3	文第105号の(3) 平成17年5月27日	熊野三山	建造物の修理及び排水路の設置	平成17年4月22日	田辺市110 (宗)熊野本宮大社	(宗)熊野本宮大社代 表役員	和歌山県教育委員会 立会
4	文第105号の(4) 平成17年6月9日	熊野三山	土壇設置・芝張り	平成17年4月18日	新宮市新宮1 (宗)熊野速玉大社	新宮市教育委員会 立会	新宮市教育委員会 立会
5	文第105号の(5) 平成17年7月1日	新宮城跡附水野家墓所	整備工事	平成17年6月21日	新宮市新宮字丹鶴7687-19 新宮市	新宮市長	新宮市教育委員会 立会
6	文第105号の(7) 平成17年9月14日	下里古墳	整備・活用のための発掘調査	平成17年9月9日	那智勝浦町下里字北1526-1 那智勝浦町	那智勝浦町長	那智勝浦町教育委員会 発掘調査
7	文第105号の(10) 平成17年11月7日	高野山町石	平成16・17年度に崩落した179町石左側の修復	平成17年10月28日	九度山町慈尊院835 (宗)丹生官省符神社	(宗)丹生官省符社 代表役員	和歌山県教育委員会 立会
8	文第105号の(11) 平成17年11月25日	史跡 和歌山城 名勝 和歌山城西の丸庭園	総合整備活用推進事業	平成17年11月11日	和歌山市一番丁3 和歌山市	和歌山市長	和歌山市教育委員会 立会
9	文第105号の(12) 平成17年11月25日	和歌山城	園路整備（土系舗装工事）	平成17年11月16日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	和歌山市教育委員会 立会
10	文第105号の(13) 平成17年11月29日	熊野三山	大斎原護岸工事	平成17年10月7日	田辺市本宮町高蔵1 (宗)熊野本宮大社	和歌山県知事	田辺市教育委員会 立会
11	文第105号の(16) 平成17年1月24日	高野山町石	道路照明の移設	平成17年12月22日	高野町高野山西院谷243	和歌山県知事	和歌山県教育委員会 立会
12	文第105号の(17) 平成17年1月27日	熊野参詣道	保存修理事業	平成17年12月20日	新宮市三輪崎 林野庁(和歌山森林管理署)	新宮市長	新宮市教育委員会 立会
13	文第105号の(18) 平成17年1月30日	岩橋千塚古墳群	保存修理事業	平成17年1月30日	和歌山市岩橋1833、1834 和歌山県	和歌山県教育委員会 教育長	和歌山県教育委員会 発掘調査
14	文第105号の(19) 平成18年2月2日	金剛峯寺境内	奥の院墓地造成に伴う擁壁の設置	平成17年9月9日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	(宗)親王院代表役員	和歌山県教育委員会 立会
15	文第105号の(20) 平成18年2月24日	金剛峯寺境内	墓石の建立	平成17年11月14日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	(宗)福智院 代表役員	和歌山県教育委員会 立会
16	文第105号の(21) 平成18年2月24日	金剛峯寺境内	墓地周辺の整備	平成17年11月8日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	個人	和歌山県教育委員会 立会
17	文第105号の(22) 平成18年2月24日	金剛峯寺境内	墓地の造成及び墓石の建立	平成17年11月21日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	個人	和歌山県教育委員会 立会
18	文第105号の(23) 平成18年2月24日	金剛峯寺境内	墓石の建立	平成17年11月22日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	個人	和歌山県教育委員会 立会
19	文第105号の(24) 平成18年2月24日	高野山町石	四里石復旧発掘調査	平成17年11月9日	高野町高野山553-1 (宗)金剛峯寺	高野町長	高野町教育委員会 発掘調査
20	文第105号の(25) 平成18年2月28日	和歌山城	既設電柱への避雷用アース取り付け	平成18年2月23日	和歌山市一番丁3 和歌山市	和歌山電力和歌山営 業所長	和歌山市教育委員会 立会
21	文第105号の(27) 平成18年3月6日	熊野三山	社宅の撤去、新築	平成18年1月13日	新宮市新宮1 (宗)熊野速玉大社	新宮市教育委員会 立会	新宮市教育委員会 発掘調査
22	文第105号の(28) 平成18年3月10日	高野山町石	石灯笼の設置	平成17年10月12日	九度山町慈尊院832 (宗)慈尊院	(宗)慈尊院代表役員	和歌山県教育委員会 立会
23	文第105号の(29) 平成18年3月28日	紀伊国分寺跡	表示板設置	平成18年3月16日	紀の川市東国分 紀の川市	紀の川市長	紀の川市教育委員会 立会

平成17年度 県内市町村発掘関連事務一覧

	93条	増減	94条	増減	99条	増減		93条	増減	94条	増減	99条	増減
和歌山市	142	56	9	▲ 1	2	2	日高町	1			▲ 1		
海南市	37	2	5	1		▲ 4	由良町		▲ 1				
紀の川市	23	▲ 10	5				日高川町	2	2		▲ 1		
紀美野町	1	1					印南町						
岩出町	23	▲ 2	7	▲ 1	5	5	みなべ町			1			
橋本市	14	2	7	▲ 2			田辺市	17	15	6	6		
九度山町	1						白浜町	2	2				
高野町	21	10	7	▲ 12	4	4	上富田町	1	1				
かつらぎ町	6		2	2			すさみ町						
有田市	2						串本町						
有田川町	25	9	2		11	7	新宮市	16	8		▲ 2		
湯浅町	1	1					那智勝浦町		▲ 1				
広川町		▲ 1					太地町						
御坊市	31	10	2	2	5	3	古座川町						
美浜町	4	2					北山村						

合 計	370	106	53	▲ 9	27	17
-----	-----	-----	----	-----	----	----

※市町村名は平成18年3月31日時点の名称である。なお、合併後の新市町村については旧市町村の各届出・通知数を合計している。

※市町村名…専門職員配備

平成17年度 埋蔵文化財関係届出等件数

文化財保護法根拠条名	指示内容等	埋蔵文化財関係届出等件数																	計			
		道路	河川	港湾	学校	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼建物	その他	宅地造成	土地区画整理	公園造成	ゴルフ場	ガス等	農業関係	その他		自然災害	保存目的	学術
93条	発掘調査					17	28		4		6	13						5	-	-	-	73
	工事立会					15	201	1	8	4	14	1				6		17	-	-	-	267
	慎重工事	1				1	13		3	1	5	1						5	-	-	-	30
	その他																		-	-	-	0
94条	発掘調査	6			1						2		1	1				3	-	-	-	14
	工事立会	4			1						1			1		17	2	5	-	-	-	31
	慎重工事	2			1						1					3		1	-	-	-	8
	その他																		-	-	-	0
合計		13	0	0	3	33	242	1	15	5	29	15	1	2	0	26	2	36	0	-	-	423
92条	試掘・確認調査	1				1	1					3										6
	本発掘調査	1				3					1							1				6
99条	試掘・確認調査	3				4	5		2	1								10		1		27
	本発掘調査					1				1												2
合計		5	0	0	1	8	6	0	2	2	1	3	0	0	0	0	0	11	0	1	0	41

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (1)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
1	八岡山城跡 中世・城跡 貴志川町長原50-120	3月22日	文第6号 平成17年4月1日	工事立会	
2	藤並地区遺跡 旧石器～縄文・散布地 吉備町水尻409-7・12	3月23日	文第6号の(2) 平成17年4月1日	工事立会	
3	岡村遺跡 縄文～奈良・散布地 海南市岡田字境田164-13・2	3月23日	文第6号の(3) 平成17年4月1日	工事立会	
4	萩原Ⅱ遺跡 弥生・散布地 日高町大字萩原字天之谷687-1	3月25日	文第6号の(4) 平成17年4月1日	工事立会	
5	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田字池ノ首63	3月25日	文第6号の(5) 平成17年4月1日	工事立会	
6	六十谷遺跡 縄文～弥生・散布地 和歌山市六十谷字宮ノ後403-2・6	3月25日	文第6号の(6) 平成17年4月1日	工事立会	
7	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原973-3	3月28日	文第6号の(7) 平成17年4月1日	慎重工事	
8	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字井関ノ後1400-10	3月29日	文第6号の(8) 平成17年4月1日	工事立会	
9	紀三井寺塩田跡 江戸・塩田 和歌山市紀三井寺字鷹新田746-3	3月29日	文第6号の(9) 平成17年4月1日	慎重工事	
10	川辺遺跡 縄文～平安・集落跡 和歌山市川辺字薬師堂277-15・16	3月30日	文第6号の(10) 平成17年4月1日	工事立会	
11	西庄遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市本脇字北畑坪	3月31日	文第6号の(11) 平成17年4月1日	確認調査	
12	且来Ⅵ遺跡 縄文～奈良・散布地 海南市且来131	3月29日	文第6号の(12) 平成17年4月1日	工事立会	
13	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字浮長112、113	3月31日	文第6号の(13) 平成17年4月8日	発掘調査	
14	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字浮長112、113	3月31日	文第6号の(14) 平成17年4月8日	発掘調査	
15	鳴神Ⅴ遺跡 散布地 和歌山市秋月中瀬176-9	4月5日	文第6号の(15) 平成17年4月8日	工事立会	
16	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄字芝前231-4	4月5日	文第6号の(16) 平成17年4月8日	工事立会	
17	安宅遺跡 弥生～古墳・散布地 日置川町大字安宅20-1	4月1日	文第6号の(17) 平成17年4月8日	工事立会	
18	安宅遺跡 弥生～古墳・散布地 日置川町大字安宅17-3、20-2・3	4月1日	文第6号の(18) 平成17年4月8日	工事立会	
19	平山城跡 中世・城跡 高野口町大字応其字平山437-5	4月4日	文第6号の(19) 平成17年4月8日	慎重工事	
20	上兵庫古墳群 古墳・古墳群 橋本市隅田町上兵庫岡山298-4	4月5日	文第6号の(20) 平成17年4月8日	工事立会	
21	鳴神Ⅵ遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬156、184-1・2・3、185、185-1・2	4月11日	文第6号の(21) 平成17年4月15日	確認調査	
22	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字高橋1323-11	4月11日	文第6号の(22) 平成17年4月15日	浄化槽部分工事立会	
23	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根字原855-15・16	4月12日	文第6号の(23) 平成17年4月15日	確認調査	
24	岩内古墳群 古墳・古墳群 御坊市岩内字貝生180-12	4月8日	文第6号の(24) 平成17年4月18日	工事立会	
25	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市榎原字東榎原田308番1	4月12日	文第6号の(25) 平成17年4月18日	工事立会	
26	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市西田井字若嶋382、字前田361-4	4月12日	文第6号の(26) 平成17年4月18日	工事立会	
27	和歌山城跡 近世・城跡 和歌山市六番丁	4月13日	文第6号の(27) 平成17年4月18日	工事立会	
28	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来	4月12日	文第6号の(28) 平成17年4月18日	慎重工事	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧(2)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号	指示事項	
				指示の日付	
29	粟島遺跡 奈良・平安・散布地 打田町大字東大井字正覚77-56	4月12日	文第6号の(29)	平成17年4月20日 浄化槽部分工事立会	
30	木ノ本I遺跡 散布地 和歌山市西庄字宮下30、31番地	4月18日	文第6号の(30)	平成17年4月20日 浄化槽部分工事立会	
31	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原974-6	4月18日	文第6号の(31)	平成17年4月22日 浄化槽部分工事立会	
32	岡村遺跡 縄文～奈良・散布地 海南市岡田字境田164-11、164-2の一部	4月18日	文第6号の(32)	平成17年4月22日 浄化槽部分工事立会	
33	木ノ本I遺跡 散布地 和歌山市西庄字宮下30番-5	4月19日	文第6号の(33)	平成17年4月22日 浄化槽部分工事立会	
34	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来字洞尾1685-2外一筆	4月18日	文第6号の(34)	平成17年4月22日 工事立会	
35	土居遺跡 中世・館跡 有田市宮原町新町字中筋246-1より分筆	4月18日	文第6号の(35)	平成17年4月22日 浄化槽部分工事立会	
36	且来II遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-5	4月21日	文第6号の(36)	平成17年4月28日 浄化槽部分工事立会	
37	且来II遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-6	4月21日	文第6号の(37)	平成17年4月28日 浄化槽部分工事立会	
38	且来II遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-7	4月21日	文第6号の(38)	平成17年4月28日 浄化槽部分工事立会	
39	且来II遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-8	4月21日	文第6号の(39)	平成17年4月28日 浄化槽部分工事立会	
40	且来II遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-9	4月21日	文第6号の(40)	平成17年4月28日 浄化槽部分工事立会	
41	井辺I遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井辺字沼427-16	4月20日	文第6号の(41)	平成17年4月28日 浄化槽部分工事立会	
42	津井切遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市藤田町吉田字東院726-22	4月20日	文第6号の(42)	平成17年4月28日 工事立会	
43	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落 和歌山市黒田字門田170-11	4月25日	文第6号の(43)	平成17年5月9日 工事立会	
44	且来II遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-20	4月21日	文第6号の(44)	平成17年5月9日 浄化槽部分工事立会	
45	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来字洞尾1685-1	4月26日	文第6号の(45)	平成17年5月9日 工事立会	
46	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野字奥の院45-12の一部	4月27日	文第6号の(46)	平成17年5月9日 慎重工事	
47	津井切遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市藤田町吉田字東院726-27	4月26日	文第6号の(47)	平成17年5月9日 工事立会	
48	粟島遺跡 奈良・平安・散布地 那賀郡打田町大字東大井字下司明387-2	5月2日	文第6号の(48)	平成17年5月11日 浄化槽部分工事立会	
49	紀三井寺塩田跡 江戸・塩田 和歌山市三葛字北向浜324-10	5月2日	文第6号の(49)	平成17年5月11日 慎重工事	
50	岩橋II遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字高橋1314-5	5月6日	文第6号の(50)	平成17年5月11日 浄化槽部分工事立会	
51	神野々I遺跡 弥生～中世・散布地 橋本市神野々字竹之垣内524	5月9日	文第6号の(51)	平成17年5月19日 確認調査	
52	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 那賀郡打田町大字打田字小門537-1	5月10日	文第6号の(52)	平成17年5月19日 浄化槽部分工事立会	
53	藤並地区遺跡 旧石器～・散布地 有田郡吉備町大字土生字池下ノ段376-5・10	5月11日	文第6号の(53)	平成17年5月19日 便槽部分工事立会	
54	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山514	5月12日	文第6号の(54)	平成17年5月19日 工事立会	
55	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市川辺字北ノ口260-1ほか	5月9日	文第6号の(55)	平成17年5月19日 発掘調査	
56	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-6、字谷山329-1	5月11日	文第6号の(56)	平成17年5月19日 浄化槽部分工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (3)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号	指示事項	
57	藤並地区遺跡 旧石器～・散布地 有田郡吉備町大字土生字山崎308-1の一部	5月12日	文第6号の(57) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
58	小田遺跡 古墳～・散布地 伊都郡高野町458-2	5月12日	文第6号の(58) 平成17年5月19日	確認調査	
59	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-21・22	5月13日	文第6号の(59) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
60	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-19・20	5月13日	文第6号の(60) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
61	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-12	5月13日	文第6号の(61) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
62	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-23・24	5月13日	文第6号の(62) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
63	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-34	5月13日	文第6号の(63) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
64	鳴神V遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市鳴神字亀宇田630-23	5月16日	文第6号の(64) 平成17年5月19日	浄化槽部分工事立会	
65	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落 和歌山市黒田102-3・6～8	5月16日	文第6号の(65) 平成17年5月19日	確認調査	
66	鳴神V遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市秋月字中瀬176-9	5月16日	文第6号の(66) 平成17年5月19日	確認調査	
67	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-25・26	5月17日	文第6号の(67) 平成17年5月24日	浄化槽部分工事立会	
68	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落、中世・城館 和歌山市太田字松並537-3	5月17日	文第6号の(68) 平成17年5月24日	発掘調査	
69	城ノ前II遺跡 散布地 和歌山市朝日字津田819-2	5月18日	文第6号の(69) 平成17年5月24日	確認調査	
70	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山45-17	5月18日	文第6号の(70) 平成17年5月24日	慎重工事	
71	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来字家廻り1287-1	5月18日	文第6号の(71) 平成17年5月24日	浄化槽部分工事立会	
72	岩内I遺跡 古墳～中世・散布地 御坊市岩内549	5月18日	文第6号の(72) 平成17年5月24日	工事立会	
73	天田古墳群 古墳・古墳群 御坊市塩屋北塩屋字北湊719-16	5月18日	文第6号の(73) 平成17年5月24日	工事立会	
74	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来683	5月18日	文第6号の(74) 平成17年5月26日	浄化槽部分工事立会	
75	紀三井寺塩田跡 江戸・塩田跡 和歌山市三葛南向浜253-2	5月19日	文第6号の(75) 平成17年5月26日	慎重工事	
76	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山807	5月23日	文第6号の(76) 平成17年6月1日	地中梁施工部分工事立会	
77	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-32、字谷山392-5	5月20日	文第6号の(77) 平成17年6月1日	浄化槽部分工事立会	
78	岡田遺跡 縄文～奈良・散布地 岩出町大字岡田字古堂258-9、字才ノ神371-5	5月23日	文第6号の(78) 平成17年6月1日	浄化槽部分工事立会	
79	海南二中校庭遺跡 弥生・散布地 海南市日方字千原937番4、938番	5月24日	文第6号の(79) 平成17年6月1日	工事立会	
80	和田II遺跡 古墳・散布地 美浜町大字和田字西分1289番3	5月31日	文第6号の(80) 平成17年6月6日	擁壁工事立会	
81	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-5、字谷山392-7	5月27日	文第6号の(81) 平成17年6月6日	浄化槽部分工事立会	
82	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-14	5月27日	文第6号の(82) 平成17年6月6日	浄化槽部分工事立会	
83	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-15	5月27日	文第6号の(83) 平成17年6月6日	浄化槽部分工事立会	
84	木本小学校I遺跡 古墳・散布地 和歌山市木ノ本字梅ノ木122-1、123-1	5月27日	文第6号の(84) 平成17年6月6日	確認調査	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (4)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
85	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-15	5月28日	文第6号の(85) 平成17年6月6日	浄化槽部分工事立会	
86	和歌山城跡 近世・城館跡 和歌山市八番丁9	5月27日	文第6号の(86) 平成17年6月6日	工事立会	
87	神田遺跡 弥生～古墳・散布地 田辺市湊字神田599-1	5月30日	文第6号の(87) 平成17年6月10日	浄化槽部分工事立会	
88	新宮十郎屋敷跡 中世・館跡 新宮市熊野地1丁目5532-130、5532-203	6月1日	文第6号の(88) 平成17年6月10日	浄化槽部分工事立会	
89	粟島遺跡 奈良～平安・散布地 打田町大字東大井正覚82番21	6月6日	文第6号の(89) 平成17年6月10日	浄化槽部分工事立会	
90	且来V遺跡 弥生・散布地 海南市且来146-4	6月7日	文第6号の(90) 平成17年6月10日	浄化槽部分工事立会	
91	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部654-1	5月31日	文第6号の(91) 平成17年6月10日	確認調査	
92	岡田II遺跡 弥生～中世・散布地 打田町大字西井阪字花井107-21	6月8日	文第6号の(92) 平成17年6月10日	浄化槽部分工事立会	
93	幡川遺跡 弥生～古墳・散布地 海南市大野中平松300番2	6月13日	文第6号の(93) 平成17年6月17日	浄化槽部分工事立会	
94	岡村遺跡 縄文～奈良・散布地 海南市岡田字西中垣88番5～7、89番1	6月13日	文第6号の(94) 平成17年6月17日	擁壁・浄化槽部分工事立会	
95	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-37	6月10日	文第6号の(95) 平成17年6月17日	浄化槽部分工事立会	
96	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-15	6月10日	文第6号の(96) 平成17年6月17日	浄化槽部分工事立会	
97	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字谷山329-9、米山289-36	6月13日	文第6号の(97) 平成17年6月17日	浄化槽部分工事立会	
98	佐野遺跡 弥生～古墳・集落跡 かつらぎ町大字佐野558-5、559-1	6月10日	文第6号の(98) 平成17年6月23日	下水道部分工事立会	
99	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山36-3	6月16日	文第6号の(99) 平成17年6月23日	慎重工事	
100	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸3丁目776番104	6月15日	文第6号の(100) 平成17年6月23日	浄化槽部分工事立会	
101	佐野遺跡 弥生～古墳・集落跡 新宮市佐野字井関ノ後1453-3	6月17日	文第6号の(101) 平成17年6月23日	浄化槽部分工事立会	
102	池田遺跡 縄文?・散布地 和歌山市六十谷字真谷裾1189番22	6月21日	文第6号の(102) 平成17年6月28日	浄化槽部分工事立会	
103	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-27・28	6月22日	文第6号の(103) 平成17年6月28日	浄化槽部分工事立会	
104	藤並地区遺跡 先土器～縄文・散布地 有田郡吉備町水尻字西田1200-11	6月24日	文第6号の(104) 平成17年6月28日	浄化槽部分工事立会	
105	矢倉城跡 中世・城跡 新宮市新宮字矢倉町1020番1、1020番4、1021番	6月28日	文第6号の(105) 平成17年7月5日	確認調査	
106	柏原遺跡 縄文～中世・近世・散布地 橋本市柏原塚の本48-1	6月28日	文第6号の(106) 平成17年7月5日	慎重工事	
107	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市津秦字蓼原230番1・10	6月30日	文第6号の(107) 平成17年7月5日	深基礎・擁壁型浄化槽 部分工事立会	
108	正文字山遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市塩屋町北塩屋728-1	6月27日	文第6号の(108) 平成17年7月5日	工事立会	
109	西国分II遺跡 奈良・散布地 岩出町大字西国分字錆本680-1	6月30日	文第6号の(109) 平成17年7月5日	地中梁・浄化槽部分工 事立会	
110	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山330番地の一部	5月12日	文第6号の(110) 平成17年7月7日	地中梁部分工事立会	
111	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落、中世・城館 和歌山市太田字紋り田366番6、369番1	7月4日	文第6号の(111) 平成17年7月7日	確認調査	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (5)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
112	荒田遺跡 弥生・中世・散布地 岩出町大字森237番地	6月30日	文第6号の(112) 平成17年7月7日	工事立会	
113	池田遺跡 縄文?・散布地 和歌山市六十谷字真谷裾1189-23	7月5日	文第6号の(113) 平成17年7月7日	浄化槽部分工事立会	
114	血繩遺跡 弥生・集落跡 橋本市隅田町中下字血繩232-1、234-1	7月1日	文第6号の(114) 平成17年7月11日	確認調査	
115	粟島遺跡 奈良～平安・散布地 打田町大字東大井字正覚82-15	7月7日	文第6号の(115) 平成17年7月11日	浄化槽部分工事立会	
116	和田Ⅱ遺跡 古墳・散布地 美浜町大字和田字西分1289-3	7月5日	文第6号の(116) 平成17年7月11日	慎重工事	
117	岩内Ⅱ遺跡 散布地 御坊市岩内字岡の前1036-4、1036-5	6月30日	文第6号の(117) 平成17年7月11日	工事立会	
118	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免568-20	7月11日	文第6号の(118) 平成17年7月22日	浄化槽部分工事立会	
119	友田町遺跡 弥生～平安・集落跡? 和歌山市吉田字祓戸710-2、712、713、719-2	7月12日	文第6号の(119) 平成17年7月22日	工事立会	
120	打田一里塚 江戸・一里塚 打田町大字打田字上芝67-2	7月11日	文第6号の(120) 平成17年7月22日	浄化槽部分工事立会	
121	岡田Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地 打田町大字西井阪字107-19	7月14日	文第6号の(121) 平成17年7月22日	浄化槽部分工事立会	
122	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町字西八丁257-10・11	7月14日	文第6号の(122) 平成17年7月27日	浄化槽部分工事立会	
123	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山市木ノ本字梅ノ木122-1、123-1	7月19日	文第6号の(123) 平成17年7月27日	確認調査	
124	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来261-3	7月20日	文第6号の(124) 平成17年7月27日	工事立会	
125	竜部池遺跡 縄文・散布地 海南市阪井字池ノ内279-41	7月20日	文第6号の(125) 平成17年7月27日	浄化槽部分工事立会	
126	三百瀬遺跡 縄文・散布地 日高川町大字三百瀬字大垣内23-1	7月25日	文第6号の(126) 平成17年8月3日	工事立会	
127	中村遺跡 弥生～中世・集落 御坊市塩屋町北塩屋字千鳥1859-2	7月25日	文第6号の(127) 平成17年8月3日	確認調査	
128	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字高橋1340-1	7月29日	文第6号の(128) 平成17年8月3日	工事立会	
129	藤並地区遺跡 先土器～縄文・散布地 吉備町大字明王寺字ふけ152-28	7月28日	文第6号の(129) 平成17年8月3日	確認調査	
130	佐野遺跡 弥生～古墳 新宮市佐野1388、1387-1	7月29日	文第6号の(130) 平成17年8月8日	工事立会	
131	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町110-1	7月29日	文第6号の(131) 平成17年8月8日	浄化槽部分工事立会	
132	奥の谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-34	8月1日	文第6号の(132) 平成17年8月8日	浄化槽部分工事立会	
133	奥の谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-27	8月1日	文第6号の(133) 平成17年8月8日	浄化槽部分工事立会	
134	奥の谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-37	8月1日	文第6号の(134) 平成17年8月8日	浄化槽部分工事立会	
135	奥の谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-31	8月1日	文第6号の(135) 平成17年8月8日	浄化槽部分工事立会	
136	奥の谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-30	8月1日	文第6号の(136) 平成17年8月8日	浄化槽部分工事立会	
137	野田地区遺跡 寺院跡ほか・先土器～中世 吉備町大字野田字保寿407番地6	8月3日	文第6号の(137) 平成17年8月8日	確認調査	
138	菖蒲谷遺跡 散布地・弥生～古墳 和歌山市井戸字米山289-13	8月1日	文第6号の(138) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
139	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字船田121-8	8月2日	文第6号の(139) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (6)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
140	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免575-6	8月2日	文第6号の(140) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
141	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免575-5	8月2日	文第6号の(141) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
142	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字船田121-4の一部	8月2日	文第6号の(142) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
143	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字船田121-4の一部	8月2日	文第6号の(143) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
144	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字船田121-4の一部	8月2日	文第6号の(144) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
145	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字船田121-12	8月2日	文第6号の(145) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
146	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字船田121-17	8月2日	文第6号の(146) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
147	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免575-2	8月3日	文第6号の(147) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
148	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免568-7	8月3日	文第6号の(148) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
149	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免568-19	8月3日	文第6号の(149) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
150	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免575-8	8月3日	文第6号の(150) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
151	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字千本520-3	8月3日	文第6号の(151) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
152	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字千本520-4	8月3日	文第6号の(152) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
153	粟島遺跡 散布地・奈良～平安 打田町大字東大井字粟嶋419-29	8月4日	文第6号の(153) 平成17年8月10日	浄化槽部分工事立会	
154	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字村ノ東984-6、字宇津輪379-10	8月5日	文第6号の(154) 平成17年8月11日	浄化槽部分工事立会	
155	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市井辺字浮長112-8	8月5日	文第6号の(155) 平成17年8月11日	浄化槽部分工事立会	
156	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免568-14	8月8日	文第6号の(156) 平成17年8月11日	確認調査	
157	奥の谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-29	8月8日	文第6号の(157) 平成17年8月16日	浄化槽部分工事立会	
158	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字舟田121-5	8月9日	文第6号の(158) 平成17年8月16日	浄化槽部分工事立会	
159	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字千本520-6	8月9日	文第6号の(159) 平成17年8月16日	浄化槽部分工事立会	
160	津井切遺跡 散布地・弥生～中世 御坊市藤田町吉田字津井切902	8月10日	文第6号の(160) 平成17年8月19日	浄化槽部分工事立会	
161	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字舟田121-10	8月15日	文第6号の(161) 平成17年8月19日	確認調査	
162	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字舟田121-11	8月15日	文第6号の(162) 平成17年8月19日	確認調査	
163	速玉大社境内遺跡 散布地・縄文 新宮市新宮字相筋232-9	8月10日	文第6号の(163) 平成17年8月19日	工事立会(既存建物取り壊し工事を含む)	
164	津秦Ⅱ遺跡 散布地・古墳～奈良 和歌山市鳴神字南垣内13-10・12・13・15・25・28・33・35・36・38	8月17日	文第6号の(164) 平成17年8月22日	工事立会(既存建物取り壊し工事を含む)	
165	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字舟田121番15、121番16	8月17日	文第6号の(165) 平成17年8月22日	浄化槽部分工事立会	
166	井辺遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字曾根田14番4、14番5	8月17日	文第6号の(166) 平成17年8月22日	確認調査	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (7)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
167	和歌山城跡 城館跡・近世 和歌山市十番丁96番	8月17日	文第6号の(167) 平成17年8月22日	確認調査	
168	西庄遺跡 散布地・古墳～平安 和歌山市本脇字北畑坪43-1他	8月15日	文第6号の(168) 平成17年8月22日	確認調査	
169	津井切遺跡 散布地・弥生 御坊市藤田町吉田字河洲846番1の一部、846番2の一部、 846番3の一部、846番4の一部、851番5の一部	8月19日	文第6号の(169) 平成17年8月25日	工事立会	
170	津井切遺跡 散布地・弥生 御坊市藤田町吉田字東院726-16	8月22日	文第6号の(170) 平成17年8月25日	工事立会	
171	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山53-3	8月8日	文第6号の(171) 平成17年8月25日	確認調査	
172	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山330番地の一部	8月16日	文第6号の(172) 平成17年8月25日	擁壁工事立会	
173	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字小田原谷384番	8月17日	文第6号の(173) 平成17年8月25日	工事立会	
174	東田中神社遺跡 弥生～中世・集落跡 那賀郡打田町大字打田字小門643-3	8月11日	文第6号の(174) 平成17年8月25日	浄化槽部分工事立会	
175	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免575-7	8月22日	文第6号の(175) 平成17年9月5日	浄化槽部分工事立会	
176	上野遺跡 出土地・旧石器 那賀郡打田町大字上野字名草29番1外	8月25日	文第6号の(176) 平成17年9月5日	確認調査	
177	奥ノ谷遺跡 散布地・奈良～平安 海南市日方字奥谷477-35	8月25日	文第6号の(177) 平成17年9月5日	浄化槽部分工事立会	
178	神野々廃寺 寺院跡・奈良 橋本市神野々字尾崎1000-1	8月26日	文第6号の(178) 平成17年9月5日	基礎・地中梁部分工事立会	
179	慈尊院Ⅱ遺跡 集落跡・古墳 伊都郡九度山町大字慈尊院字西馬場54-2の一部	8月31日	文第6号の(179) 平成17年9月5日	下水道配管工事部分立会	
180	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-38	9月2日	文第6号の(180) 平成17年9月9日	浄化槽部分工事立会	
181	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字千本520番7、520番9	9月5日	文第6号の(181) 平成17年9月9日	確認調査	
182	荒田遺跡 散布地・弥生、中世 岩出町大字森字宮前184番地外13筆、大字堀口字中池7-1外5筆	9月6日	文第6号の(182) 平成17年9月9日	工事立会	
183	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289番11	9月7日	文第6号の(183) 平成17年9月13日	確認調査	
184	和歌山城跡 近世・城館跡 和歌山市十二番丁	9月7日	文第6号の(184) 平成17年9月13日	工事立会	
185	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄44-7～30	9月12日	文第6号の(185) 平成17年9月21日	工事立会	
186	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野973-5	9月7日	文第6号の(186) 平成17年9月21日	慎重工事	
187	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289番33	9月13日	文第6号の(187) 平成17年9月21日	浄化槽部分工事立会	
188	天満Ⅰ遺跡 古墳・散布地 有田郡吉備町天満567-5	9月16日	文第6号の(188) 平成17年9月21日	慎重工事	
189	和田Ⅱ遺跡 古墳・散布地 日高郡美浜町大字和田字蔵垣内1045	9月16日	文第6号の(189) 平成17年9月21日	污水配管部分工事立会	
190	応其Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 高野口町大字応其字前田164-1	9月20日	文第6号の(190) 平成17年9月27日	工事立会	
191	荒田遺跡 弥生、中世・散布地 那賀郡岩出町森237番地	9月20日	文第6号の(191) 平成17年9月27日	工事立会	
192	鳴神Ⅱ遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市鳴神字鳴武1083番1、1083番9、1083番10、1083番11	9月16日	文第6号の(192) 平成17年9月27日	確認調査	
193	神前遺跡 散布地・弥生 和歌山市神前字馬乗免568-21	9月26日	文第6号の(193) 平成17年9月30日	浄化槽部分工事立会	
194	下三毛遺跡 散布地 和歌山市上三毛字隅田741番1	9月26日	文第6号の(194) 平成17年9月30日	確認調査	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (8)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
195	根来寺遺跡 寺院跡・平安～中世、近世 那賀郡岩出町根来字東谷2257-2番地	9月22日	文第6号の(195) 平成17年9月30日	本発掘調査	
196	荒田遺跡 散布地・弥生、中世 那賀郡岩出町大字森字宮前186番地1外2筆	9月26日	文第6号の(196) 平成17年10月5日	切土・U字溝部分工事立会	
197	岩内城跡 城跡・中世 御坊市岩内字竹之浦486-5・6	9月28日	文第6号の(197) 平成17年10月5日	工事立会	
198	神野々Ⅰ遺跡 散布地・弥生～中世 橋本市神野々字竹之垣内524、525-1の各一部	9月26日	文第6号の(198) 平成17年10月5日	工事立会	
199	木ノ本Ⅲ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字谷河橋751-15	9月28日	文第6号の(199) 平成17年10月11日	浄化槽部分工事立会	
200	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町西八丁254-12	9月26日	文第6号の(200) 平成17年10月11日	浄化槽部分工事立会	
201	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡吉備町野田437-1	10月3日	文第6号の(201) 平成17年10月11日	慎重工事	
202	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 有田郡大字天満字中溝町607番6	10月6日	文第6号の(202) 平成17年10月11日	浄化槽部分本発掘調査	
203	東田中神社遺跡 弥生～中世・散布地 那賀郡打田町大字打田字小門643-5	10月5日	文第6号の(203) 平成17年10月11日	浄化槽部分工事立会	
204	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市津秦字蓼原229-9	10月6日	文第6号の(204) 平成17年10月12日	確認調査	
205	荒田遺跡 弥生、中世・散布地 那賀郡岩出町大字根来字村前568番、570番	10月6日	文第6号の(205) 平成17年10月12日	擁壁部分工事立会	
206	東国分Ⅱ遺跡 奈良～平安・散布地 那賀郡岩出町大字西国分字松ノ上34-4	10月6日	文第6号の(206) 平成17年10月12日	擁壁部分工事立会	
207	岡田遺跡 縄文～奈良・散布地 那賀郡岩出町大字西国分字古川800-6	10月6日	文第6号の(207) 平成17年10月12日	浄化槽部分工事立会	
208	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野山高野山地内	9月29日	文第6号の(208) 平成17年10月12日	工事立会	
209	上新田遺跡 弥生・散布地 田辺市秋津町東八町468-2	10月7日	文第6号の(209) 平成17年10月19日	深基礎・浄化槽部分工事立会	
210	津秦遺跡 弥生・散布地 和歌山市字天神前91番36	10月12日	文第6号の(210) 平成17年10月19日	確認調査	
211	奥ノ谷遺跡 奈良～平安・散布地 海南市日方字奥谷477-36	10月12日	文第6号の(211) 平成17年10月19日	浄化槽部分工事立会	
212	奥ノ谷遺跡 奈良～平安・散布地 海南市日方字奥谷477-32	10月12日	文第6号の(212) 平成17年10月19日	浄化槽部分工事立会	
213	血繩遺跡 弥生・集落跡 橋本市隅田町中下字才ノ神203-1	10月14日	文第6号の(213) 平成17年10月21日	確認調査	
214	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野山高野山306	10月11日	文第6号の(214) 平成17年10月21日	工事立会	
215	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡吉備町大字野田字神楽野518-1の一部、518-2の一部	10月14日	文第6号の(215) 平成17年10月21日	工事立会	
216	藤並城跡 室町・城跡 有田郡吉備町大字下津野字土居内349-2	10月5日	文第6号の(216) 平成17年10月21日	確認調査	
217	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野974-3、7	10月18日	文第6号の(217) 平成17年11月1日	慎重工事	
218	根来寺遺跡 平安～中世・近世・寺院跡 那賀郡岩出町大字根来字根来2297-5	10月19日	文第6号の(218) 平成17年11月1日	浄化槽部分工事立会	
219	天満Ⅰ遺跡 古墳・散布地 有田郡吉備町大字天満字宮ノ前585-5・6	10月21日	文第6号の(219) 平成17年11月1日	確認調査	
220	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字前田246-8	10月24日	文第6号の(220) 平成17年11月2日	確認調査	
221	山吹丁遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市元寺町西ノ丁11番1・2	10月24日	文第6号の(221) 平成17年11月2日	工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (9)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
222	根来寺遺跡 平安～中世・近世・寺院跡 那賀壇岩出町大字根来字西ノ山1914番地	10月26日	文第6号の(222) 平成17年11月2日	確認調査	
223	田辺城下町遺跡 近世・散布地 田辺市今福町61番、62番1	10月24日	文第6号の(223) 平成17年11月2日	浄化槽部分工事立会	
224	奥ノ谷遺跡 奈良～平安・散布地 海南市日方字奥谷479-3	10月21日	文第6号の(224) 平成17年11月2日	浄化槽部分工事立会	
225	且来Ⅱ遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-4の一部	10月24日	文第6号の(225) 平成17年11月2日	浄化槽部分工事立会	
226	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡吉備町大字野田字神楽野518-9、518-10	10月26日	文第6号の(226) 平成17年11月2日	浄化槽部分工事立会	
227	平山城跡 中世・城館跡 伊都郡高野口町大字忘其字平山443-59	10月26日	文第6号の(227) 平成17年11月7日	慎重工事	
228	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原953-1・2	10月26日	文第6号の(228) 平成17年11月7日	浄化槽部分工事立会	
229	八岡山城跡 中世・城館跡 那賀郡貴志川町大字岸宮字八岡990-80	10月24日	文第6号の(229) 平成17年11月7日	慎重工事	
230	菖蒲谷遺跡 弥生～古墳・散布地 和歌山市井戸字米山289-30	10月27日	文第6号の(230) 平成17年11月9日	浄化槽部分工事立会	
231	西菖蒲谷遺跡 古墳～平安・散布地 田辺市文里2丁目651-41	10月27日	文第6号の(231) 平成17年11月9日	工事立会	
232	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生・散布地 有田郡吉備町大字野田字取徳158	10月28日	文第6号の(232) 平成17年11月9日	確認調査	
233	東郷遺跡 弥生・集落跡 御坊市藤田町藤井1835-1	10月28日	文第6号の(233) 平成17年11月9日	工事立会	
234	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市園79-5	10月31日	文第6号の(234) 平成17年11月9日	工事立会	
235	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部705-10	10月31日	文第6号の(235) 平成17年11月9日	工事立会	
236	田辺城跡 城館 田辺市上屋敷2丁目29-21	11月1日	文第6号の(236) 平成17年11月9日	浄化槽部分工事立会	
237	中飯降遺跡 弥生～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字中飯降字大將軍前1060-7、1060-8、1061-1、1061-3	11月4日	文第6号の(237) 平成17年11月14日	工事立会	
238	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸3丁目775-65	11月4日	文第6号の(238) 平成17年11月14日	浄化槽部分工事立会	
239	高井遺跡 縄文・散布地 和歌山市直川字高井垣内1233-14	11月7日	文第6号の(239) 平成17年11月14日	深基礎・浄化槽部分工事立会	
240	平の下遺跡 散布地 和歌山市西庄字土井480-1・5、479-2、481-3	11月7日	文第6号の(240) 平成17年11月14日	確認調査	
241	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免575-9	11月7日	文第6号の(241) 平成17年11月14日	浄化槽部分工事立会	
242	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町字西八町227-3	11月7日	文第6号の(242) 平成17年11月14日	浄化槽部分工事立会	
243	天満Ⅰ遺跡 古墳・散布地 有田郡吉備町大字天満字宮ノ前町585番7、8	10月31日	文第6号の(243) 平成17年11月14日	確認調査	
244	天満Ⅰ遺跡 古墳・散布地 有田郡吉備町大字天満字宮ノ前町585番1、4	10月31日	文第6号の(244) 平成17年11月14日	確認調査	
245	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字小田原谷384	10月11日	文第6号の(245) 平成17年11月14日	確認調査	
246	速玉大社境内遺跡 縄文・散布地 新宮市上本町1-2-2	11月11日	文第6号の(246) 平成17年11月14日	確認調査	
247	萩原Ⅰ遺跡 弥生～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字萩原字松本94-2	11月11日	文第6号の(247) 平成17年11月21日	慎重工事	
248	岡田遺跡 縄文～奈良・散布地 那賀郡岩出町大字岡田字蟹ヶ淵397-2	11月16日	文第6号の(248) 平成17年11月21日	浄化槽部分工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (10)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
249	名古曾Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 伊都郡高野口町大字名古曾字住貝215-1、215-2	11月24日	文第6号の(249) 平成17年12月6日	慎重工事	
250	名古曾Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地 伊都郡高野口町大字名古曾字城ノ越830-1、830-2、830-3、 849-1、849-3、831-1の一部	11月25日	文第6号の(250) 平成17年12月6日	確認調査	
251	友田町遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市友田町5-22	11月25日	文第6号の(251) 平成17年12月6日	確認調査	
252	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字舟田121-4	11月25日	文第6号の(252) 平成17年12月6日	浄化槽部分工事立会	
253	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字舟田121-13	11月25日	文第6号の(253) 平成17年12月6日	浄化槽部分工事立会	
254	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄字東池ノ内84-1、85-1	11月28日	文第6号の(254) 平成17年12月6日	確認調査	
255	太田城水攻め堤跡 戦国～江戸・堤跡 和歌山市太田字小向661-12	11月28日	文第6号の(255) 平成17年12月6日	工事立会	
256	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山地内	11月21日	文第6号の(256) 平成17年12月6日	工事立会	
257	西国分廃寺 奈良・寺院跡 那賀郡岩出町大字西国分字中垣内387	11月28日	文第6号の(257) 平成17年12月6日	確認調査	
258	東国分Ⅱ遺跡 奈良～中世・散布地 那賀郡岩出町西国分字松ノ上34-4	11月30日	文第6号の(258) 平成17年12月6日	浄化槽部分工事立会	
259	藤並地区遺跡 先土器～縄文・散布地 有田郡吉備町大字水尻字西畑1200-7	11月29日	文第6号の(259) 平成17年12月6日	浄化槽部分工事立会	
260	且来Ⅱ遺跡 弥生・散布地 海南市且来字城ノ内12-13	12月1日	文第6号の(260) 平成17年12月6日	浄化槽部分工事立会	
261	津井切遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市藤田町吉田字東院726-32	12月1日	文第6号の(261) 平成17年12月12日	工事立会	
262	西風山遺跡 縄文・散布地 紀ノ川市粉河字薬師谷3059	12月1日	文第6号の(262) 平成17年12月12日	工事立会	
263	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免568-16の一部	12月5日	文第6号の(263) 平成17年12月12日	浄化槽部分工事立会	
264	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免568-7の一部	12月5日	文第6号の(264) 平成17年12月12日	浄化槽部分工事立会	
265	丹鶴城跡 城跡 新宮市池田1丁目1-16	12月6日	文第6号の(265) 平成17年12月12日	浄化槽部分工事立会	
266	岩内古墳群 古墳・古墳群 御坊市岩内字廣芝793-1、794、795-1、795-2、815-1の一部	12月7日	文第6号の(266) 平成17年12月12日	工事立会	
267	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町字西八丁238-13	12月2日	文第6号の(267) 平成17年12月12日	浄化槽部分工事立会	
268	野田地区遺跡 寺院跡ほか・先土器～中世 有田郡吉備町野田452-2	12月7日	文第6号の(268) 平成17年12月14日	確認調査	
269	下佐々Ⅲ遺跡 縄文、古代～中世、散布地 海草郡野上町下佐々字軽戸瀬1020-3、1022-2	12月12日	文第6号の(269) 平成17年12月20日	浄化槽部分工事立会	
270	根来寺遺跡 平安～中世・近世、寺院跡 那賀郡岩出町大字根来字山際2279-33	12月12日	文第6号の(270) 平成17年12月20日	浄化槽部分工事立会	
271	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良、散布地 那賀郡岩出町大字中黒字高坎525-2、535-5	12月13日	文第6号の(271) 平成17年12月20日	擁壁部分工事立会	
272	東大人遺跡 弥生～中世、散布地 御坊市塩屋町南塩屋309	12月9日	文第6号の(272) 平成17年12月20日	浄化槽部分工事立会	
273	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 地新宮市佐野字根地原954-13	12月15日	文第6号の(273) 平成18年1月4日	慎重工事	
274	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免568-23	12月15日	文第6号の(274) 平成18年1月4日	浄化槽部分工事立会	
275	西庄遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市本脇字北畑坪43-1の一部	12月16日	文第6号の(275) 平成18年1月4日	浄化槽部分工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (11)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
276	平井遺跡 弥生～奈良・散布地 和歌山市平井字西垣内466-1、467	12月16日	文第6号の(276) 平成18年1月4日	確認調査	
277	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免568-16の一部	12月22日	文第6号の(277) 平成18年1月4日	浄化槽部分工事立会	
278	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺字浮長112-11	12月26日	文第6号の(278) 平成18年1月4日	浄化槽部分工事立会	
279	吉原遺跡 弥生～平安・散布地 日高郡美浜町大字吉原字大松原958-109	12月22日	文第6号の(279) 平成18年1月4日	下水管部分工事立会	
280	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野山262	12月8日	文第6号の(280) 平成18年1月4日	確認調査	
281	東大人遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町大字南塩屋52-1	12月14日	文第6号の(281) 平成18年1月4日	工事立会	
282	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市齒字西郡27-5	12月20日	文第6号の(282) 平成18年1月4日	浄化槽部分工事立会	
283	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町大字財部631-1、631-2	12月20日	文第6号の(283) 平成18年1月4日	確認調査	
284	東大人遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋840-1	12月27日	文第6号の(284) 平成18年1月17日	地中梁部分工事立会	
285	稲成遺跡 弥生 田辺市稲成町字新江原3272	12月26日	文第6号の(285) 平成18年1月17日	工事立会	
286	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田48-1の一部	12月28日	文第6号の(286) 平成18年1月17日	確認調査	
287	鳴神V遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市秋月字城ノ内334番地	1月5日	文第6号の(287) 平成18年1月17日	工事立会	
288	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字舟田121-18の一部	1月12日	文第6号の(288) 平成18年1月17日	浄化槽部分工事立会	
289	且来Ⅲ遺跡 縄文・散布地 海南市且来字大荒田48-9	1月11日	文第6号の(289) 平成18年1月17日	浄化槽部分工事立会	
290	且来Ⅲ遺跡 縄文・散布地 海南市且来字大荒田48-10	1月11日	文第6号の(290) 平成18年1月17日	浄化槽部分工事立会	
291	山口遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市藤田116-9	1月17日	文第6号の(291) 平成18年1月20日	浄化槽部分工事立会	
292	中ノ岡遺跡 弥生・散布地 西牟婁郡上富田町字ノ瀬字中ノ岡990	1月11日	文第6号の(292) 平成18年1月20日	工事立会	
293	土居遺跡 中世 有田市宮原町新町字中筋241-3	1月10日	文第6号の(293) 平成18年1月20日	浄化槽部分工事立会	
294	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町中飯降392-1	1月11日	文第6号の(294) 平成18年1月20日	便槽部分工事立会	
295	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町33番3	1月13日	文第6号の(295) 平成18年1月20日	基礎・浄化槽部分工事立会	
296	古佐田遺跡 奈良・寺院跡 橋本市古佐田1丁目220-1、221の各一部、69-1他33筆	1月17日	文第6号の(296) 平成18年1月20日	慎重工事	
297	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来679ほか	1月16日	文第6号の(297) 平成18年1月20日	浄化槽部分工事立会	
298	且来Ⅳ遺跡 古墳・散布地 海南市且来840	1月17日	文第6号の(298) 平成18年1月20日	工事立会	
299	和歌山城跡 近世・城館跡 和歌山市雑賀屋町東ノ丁28番	1月18日	文第6号の(299) 平成18年1月20日	基礎工事立会	
300	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字村ノ東979番、980番	1月18日	文第6号の(300) 平成18年1月20日	確認調査	
301	鳴神Ⅳ遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬184番9	1月18日	文第6号の(301) 平成18年1月20日	浄化槽部分工事立会	
302	佐野遺跡 弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字根地原954-16	1月23日	文第6号の(302) 平成18年1月26日	浄化槽部分工事立会	
303	堅田遺跡 弥生～古墳初頭、奈良・平安、集落跡・郡衙 御坊市湯川町財部字堂之前135、137-1、138-1	1月20日	文第6号の(303) 平成18年1月26日	浄化槽部分工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧(12)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
304	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町222-3	1月24日	文第6号の(304) 平成18年1月26日	確認調査	
305	高芝遺跡 和歌山市中宇藤戸600番、中宇枇杷谷583-1	1月24日	文第6号の(305) 平成18年2月2日	確認調査	
306	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野字小田原谷423	1月19日	文第6号の(306) 平成18年2月2日	擁壁工事立会	
307	山名氏土居跡 中世・城館跡 海南市大野中宇細工谷102-1、102-6	1月24日	文第6号の(307) 平成18年2月2日	浄化槽部分工事立会	
308	田殿尾中遺跡 弥生～室町・散布地 有田郡有田川町大字角212番地	1月24日	文第6号の(308) 平成18年2月2日	便槽部分工事立会	
309	藤並地区遺跡・羽釜古窯跡 先土器～縄文・散布地、中世・窯跡 有田郡有田川町大字天満字弁上町272番8、272番11	1月24日	文第6号の(309) 平成18年2月2日	浄化槽部分工事立会	
310	西飯降Ⅱ遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字西飯降慈東本135番1、135番2	1月30日	文第6号の(310) 平成18年2月2日	擁壁工事立会	
311	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 伊都郡高野町高野36-4	1月11日	文第6号の(311) 平成18年2月2日	慎重工事	
312	三味塚古墳 古墳・古墳 紀の川市貴志川町神戸	1月18日	文第6号の(312) 平成18年2月2日	慎重工事	
313	粟島遺跡 奈良～平安・散布地 紀の川市東大井419-32	1月20日	文第6号の(313) 平成18年2月2日	慎重工事	
314	粟島遺跡 奈良～平安・散布地 紀の川市東大井字粟島419-8の一部	1月27日	文第6号の(314) 平成18年2月2日	浄化槽部分工事立会	
315	且来Ⅲ遺跡 縄文・散布地 海南市且来字大荒田48-8	1月30日	文第6号の(315) 平成18年2月6日	浄化槽部分工事立会	
316	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 有田郡有田川町大字下津野字南垣内1030番17	1月31日	文第6号の(316) 平成18年2月6日	慎重工事	
317	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 有田郡有田川町大字下津野字南垣内1030番1	1月31日	文第6号の(317) 平成18年2月6日	慎重工事	
318	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 有田郡有田川町天満607-8	2月1日	文第6号の(318) 平成18年2月6日	浄化槽部分工事立会	
319	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部字南庄弥601-1	2月3日	文第6号の(319) 平成18年2月8日	確認調査	
320	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字南垣内1302番	2月3日	文第6号の(320) 平成18年2月16日	確認調査	
321	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字南垣内1293番1、1294番1	2月3日	文第6号の(321) 平成18年2月16日	確認調査	
322	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部646-14・15・16	2月7日	文第6号の(322) 平成18年2月16日	確認調査	
323	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市藤田町吉田726-15	2月9日	文第6号の(323) 平成18年2月16日	浄化槽部分工事立会	
324	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市藤田町吉田726-21	2月9日	文第6号の(324) 平成18年2月16日	浄化槽部分工事立会	
325	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町20-19	2月10日	文第6号の(325) 平成18年2月16日	工事立会	
326	八岡山城跡 中世・城館跡 紀の川市貴志川町大字岸宮字宮西1227番5・6・7字八岡990番10・11・12	2月9日	文第6号の(326) 平成18年2月17日	工事立会	
327	福琳寺遺跡 平安～中世・集落跡 紀の川市豊田字北548番1	2月14日	文第6号の(327) 平成18年2月17日	浄化槽部分工事立会	
328	岡田Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市下井阪字牛神404	2月14日	文第6号の(328) 平成18年2月17日	慎重工事	
329	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市下屋敷町100-22、100-28	2月14日	文第6号の(329) 平成18年2月17日	浄化槽部分工事立会	
330	津井切遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市藤田町吉田字東院726番30	2月13日	文第6号の(330) 平成18年2月17日	浄化槽部分工事立会	
331	平の下遺跡 散布地 和歌山市西庄	2月8日	文第6号の(331) 平成18年2月17日	工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (13)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
332	鳴神Ⅵ遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬184番8	2月9日	文第6号の(332) 平成18年2月17日	浄化槽部分工事立会	
333	木ノ本Ⅲ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本字谷河橋751-4	2月10日	文第6号の(333) 平成18年2月17日	浄化槽部分工事立会	
334	北野池北遺跡 縄文?・散布地 和歌山市北野字城屋敷572-1・2・3	2月14日	文第6号の(334) 平成18年2月17日	工事立会	
335	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市秋月字城掘216-3	2月13日	文第6号の(335) 平成18年2月27日	確認調査	
336	鳴神Ⅵ遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬145-1、153-1、153-2、153-3、川田90-15	2月21日	文第6号の(336) 平成18年2月27日	確認調査	
337	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町57-1	2月14日	文第6号の(337) 平成18年2月27日	浄化槽部分工事立会	
338	中黒Ⅰ遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出町大字中黒字高塚525-2	2月16日	文第6号の(338) 平成18年2月27日	確認調査	
339	岡田Ⅱ遺跡 弥生～中世・散布地 紀の川市西井阪字菅井72-1の一部	2月20日	文第6号の(339) 平成18年2月27日	慎重工事	
340	元遺跡 弥生・散布地 紀の川市桃山町元字高坊765番地1	2月22日	文第6号の(340) 平成18年2月27日	浄化槽部分工事立会	
341	東大人遺跡 弥生～中世・散布地 御坊市塩屋町南塩屋840-1	2月17日	文第6号の(341) 平成18年2月27日	工事立会	
342	亀池遺跡 縄文・散布地 海南市重根1290-16	2月22日	文第6号の(342) 平成18年3月2日	浄化槽部分工事立会	
343	友田町遺跡 弥生～平安・集落跡? 和歌山市友田町5丁目20番の一部	2月20日	文第6号の(343) 平成18年3月2日	工事立会	
344	吉礼貝塚 縄文・貝塚 和歌山市吉礼字宮垣内934号番	2月24日	文第6号の(344) 平成18年3月2日	浄化槽部分工事立会	
345	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 高野町大字高野山字西院谷246	2月13日	文第6号の(345) 平成18年3月2日	工事立会	
346	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 高野町高野山	2月13日	文第6号の(346) 平成18年3月2日	工事立会	
347	神前遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前字馬乗免568-25	2月27日	文第6号の(347) 平成18年3月2日	浄化槽部分工事立会	
348	関戸遺跡 弥生～室町・散布地 和歌山市関戸3丁目775番-82、775番-83	2月28日	文第6号の(348) 平成18年3月2日	浄化槽部分工事立会	
349	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 高野町高野山697	2月27日	文第6号の(349) 平成18年3月9日	工事立会	
350	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字南垣内1299-1	2月28日	文第6号の(350) 平成18年3月9日	確認調査	
351	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来	2月27日	文第6号の(351) 平成18年3月9日	慎重工事	
352	秋月遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市有家字上取114-9、115-2、118、119、120、121-1、121-2、121の1部、122-3の一部、126、128、128-1	3月2日	文第6号の(352) 平成18年3月9日	確認調査	
353	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 高野町大字高野山字西院谷83番2	2月28日	文第6号の(353) 平成18年3月10日	確認調査	
354	木ノ本Ⅰ遺跡 散布地 和歌山市西庄27～30	3月2日	文第6号の(354) 平成18年3月10日	工事立会	
355	田殿尾中遺跡 弥生～室町・散布地 有田川町尾中125-1	2月20日	文第6号の(355) 平成18年3月10日	浄化槽部分工事立会	
356	岡田遺跡 縄文～奈良・散布地 岩出町大字岡田字上野695-3の一部	3月6日	文第6号の(356) 平成18年3月10日	慎重工事	
357	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字境田164番12	3月6日	文第6号の(357) 平成18年3月10日	浄化槽部分工事立会	
358	岩内Ⅲ遺跡 縄文・奈良・中世・古墳・散布地 御坊市岩内字井関135-6	3月7日	文第6号の(358) 平成18年3月10日	浄化槽部分工事立会	

平成17年度 文化財保護法第93条 届出一覧 (14)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
			文書番号 指示の日付	指示事項	
359	六十谷遺跡 縄文～弥生・散布地 和歌山市六十谷字古谷343番-1、345番-1、字川原畑347番-4	3月6日	文第6号の(359) 平成18年3月17日	浄化槽部分工事立会	
360	鳴神VI遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬184-13	3月7日	文第6号の(360) 平成18年3月17日	浄化槽部分工事立会	
361	鳴神VI遺跡 弥生～江戸・散布地 和歌山市秋月字中瀬184-10	3月7日	文第6号の(361) 平成18年3月17日	浄化槽部分工事立会	
362	田屋遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市小豆島字柳ノ坪123-3、124-1、125-1	3月8日	文第6号の(362) 平成18年3月17日	擁壁・防火水槽工事立会	
363	藤並地区遺跡 先土器～縄文・散布地 有田川町大字土生字池下ノ段375-3	3月6日	文第6号の(363) 平成18年3月17日	浄化槽部分工事立会	
364	金剛峯寺遺跡 平安～・寺院跡 高野町高野山606先	3月9日	文第6号の(364) 平成18年3月17日	工事立会	
365	山田廃寺、山田堂山遺跡 平安・寺院跡、弥生・散布地 湯浅町大字山田字落合1333	3月15日	文第6号の(365) 平成18年3月17日	工事立会	
366	中飯降遺跡 弥生～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字中飯降字大將軍前1060番-7、1061-1の一部	3月15日	文第6号の(366) 平成18年3月24日	浄化槽部分工事立会	
367	和歌山城跡 近世・城館跡 和歌山市十番丁19番地	3月17日	文第6号の(367) 平成18年3月24日	確認調査	
368	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉・散布地 田辺市秋津町字西八町249-1	3月15日	文第6号の(368) 平成18年3月24日	確認調査	
369	大芝遺跡 縄文・散布地 日高郡日高川町大字佐井字大芝666番3	3月17日	文第6号の(369) 平成18年3月24日	浄化槽部分工事立会	
370	岩橋II遺跡 古墳～室町・散布地 和歌山市岩橋字南垣内1299-1	3月20日	文第6号の(370) 平成18年3月27日	確認調査	

平成17年度 文化財保護法第94条 届出一覧(1)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
1	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田字池ノ首48番	和歌山労働局長	3月14日	文第7号 平成17年4月1日	発掘調査	
2	山一遺跡 弥生～奈良、中世・散布地 岩出町大字山759番地先	岩出町長	4月8日	文第7号の(2) 平成17年4月15日	慎重工事	
3	利生護国寺旧境内遺跡 鎌倉・寺院跡 橋本市隅田町下兵庫514	橋本市長	4月19日	文第7号の(3) 平成17年4月22日	工事立会	
4	東家遺跡 弥生～中世・散布地 橋本市東家2丁目24番地	橋本市長	4月19日	文第7号の(4) 平成17年4月22日	工事立会	
5	芋生小島遺跡 縄文中世・集落跡 橋本市隅田町芋生257	橋本市長	4月22日	文第7号の(5) 平成17年4月28日	工事立会	
6	西本庄遺跡 弥生・散布地 日高郡みなべ町西本庄	和歌山県知事	4月19日	文第7号の(6) 平成17年5月9日	工事立会	
7	藤並地区遺跡 先土器～縄文・散布地 有田郡吉備町水尻1-3～土生302-5	和歌山県有田振興局建設部長	4月26日	文第7号の(7) 平成17年5月18日	確認調査	
8	木ノ本Ⅲ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	5月19日	文第7号の(8) 平成17年5月26日	工事立会	
9	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字南谷300	高野町長	5月31日	文第7号の(9) 平成17年6月15日	工事立会	
10	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字南谷350	高野町長	6月1日	文第7号の(10) 平成17年6月15日	確認調査	
11	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生・散布地 有田郡吉備町大字下津野地内	吉備町長	6月6日	文第7号の(11) 平成17年6月15日	発掘調査	
12	土器田遺跡 縄文～奈良・散布地 那賀郡岩出町西国分字中垣内	岩出町長	6月9日	文第7号の(12) 平成17年6月21日	工事立会	
13	柏原遺跡 縄文～中世、近世・散布地 橋本市柏原328～177	橋本市長	6月14日	文第7号の(13) 平成17年6月21日	工事立会	
14	紀伊国分寺跡 那賀郡打田町東国分字宮ノ前619-3	打田町長	6月21日	文第7号の(14) 平成17年6月27日	慎重工事	
15	深山第一砲台跡 砲台跡・明治 和歌山市深山字茂井760-1	環境省自然観光局近畿地区自然保護事務所長	6月24日	文第7号の(15) 平成17年6月27日	工事立会	
16	中飯降遺跡、西飯降Ⅱ遺跡、丁ノ町・妙寺遺跡、草田山城跡、大谷遺跡 弥生～中世・散布地、縄文～古代・散布地、弥生～中世・散布地、中世・城館跡、縄文、中世・散布地 伊都郡かつらぎ町中飯降、西飯降、丁ノ町、大谷	近畿整備局和歌山河川国道事務所 所長	6月22日	文第7号の(16) 平成17年6月27日	確認調査	
17	柏原遺跡 縄文～中世、近世・散布地 橋本市柏原328～177	橋本市水道事業管理者	6月27日	文第7号の(17) 平成17年7月1日	工事立会	
18	貴志城跡、上野山古墳群 古墳・古墳群、中世・城館跡 那賀郡貴志川町大字上野山232、261番地の3、262番地	貴志川町長	6月28日	文第7号の(18) 平成17年7月1日	確認調査	
19	山一遺跡 弥生～奈良、中世・散布地 岩出町大字山地内	岩出町長	7月7日	文第7号の(19) 平成17年7月13日	慎重工事	
20	東国分Ⅱ遺跡 奈良～中世・散布地 岩出町大字西国分76-1番地先	岩出町長	7月14日	文第7号の(20) 平成17年7月22日	工事立会	
21	岡村遺跡 縄文～奈良、散布地 海南市岡田字西中垣	海南市長	7月21日	文第7号の(21) 平成17年8月1日	工事立会	
22	岡村遺跡 縄文～奈良、散布地 海南市岡田字境田、六十石、黒田	海南市長	7月21日	文第7号の(22) 平成17年8月1日	工事立会	
23	利生護国寺旧境内遺跡 寺院跡、鎌倉 橋本市隅田町下兵庫514番地	橋本市水道事業管理者	7月6日	文第7号の(23) 平成17年8月1日	慎重工事	
24	根来寺遺跡 平安～・寺院跡 那賀郡岩出町大字根来字根来2347-1	近畿地方整備局和歌山河川国道事務所 所長	9月2日	文第7号の(24) 平成17年9月13日	工事立会	

平成17年度 文化財保護法第94条 届出一覧 (2)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
25	田辺城跡 城跡 田辺市上屋敷3丁目94地先	田辺市長	9月5日	文第7号の(25) 平成17年9月13日	工事立会	
26	田辺城跡 城跡 田辺市上屋敷2丁目147-4地先	田辺市長	9月5日	文第7号の(26) 平成17年9月13日	慎重工事	
27	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山45-17	高野町長	9月2日	文第7号の(27) 平成17年9月21日	工事立会	
28	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	9月22日	文第7号の(28) 平成17年9月30日	工事立会	
29	田辺城下町遺跡 古墳・近世・散布地 田辺市南新町及び湊字地下	田辺市長	9月8日	文第7号の(29) 平成17年10月7日	確認調査	
30	芋生小島遺跡 縄文・中世・散布地 橋本市隅田町芋生	橋本市長	10月4日	文第7号の(30) 平成17年10月11日	工事立会	
31	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字玉川通53番地～字 中の橋53番地	和歌山県知事	10月5日	文第7号の(31) 平成17年10月12日	慎重工事	
32	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字玉川通53番地～字 中の橋53番地	和歌山県知事	10月5日	文第7号の(32) 平成17年10月12日	慎重工事	
33	土器田遺跡 縄文～奈良・散布地 那賀郡岩出町大字西国分206-1番地先	岩出町長	10月14日	文第7号の(33) 平成17年10月20日	工事立会	
34	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山417	高野町長	9月27日	文第7号の(34) 平成17年10月20日	工事立会	
35	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部字南林田162-2他7筆	御坊市長	10月19日	文第7号の(35) 平成17年10月28日	確認調査	
36	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町大字高野山字南谷350番地	高野町長	10月20日	文第7号の(36) 平成17年10月31日	確認調査	
37	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来782-1他4筆	海南市長	10月31日	文第7号の(37) 平成17年11月10日	確認調査	
38	蛭田坪遺跡 弥生～古墳・散布地 御坊市湯川町小松原地内	和歌山県知事	11月30日	文第7号の(38) 平成17年12月5日	工事立会	
39	矢矧遺跡 縄文～室町・散布地 田辺市秋津町685番地先	田辺市水道事業管理者	12月5日	文第7号の(39) 平成17年12月12日	工事立会	
40	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市中屋敷町36番地	田辺市長 真砂 充敏	12月7日	文第7号の(40) 平成17年12月20日	確認調査	
41	田辺城下町遺跡 江戸・散布地 田辺市新町及び湊字地下	和歌山県知事	12月13日	文第7号の(41) 平成17年12月20日	確認調査	
42	根来寺遺跡 平安・中世～近世・寺院跡 那賀郡岩出町大字今畑地内	岩出町長	12月16日	文第7号の(42) 平成18年1月4日	確認調査	
43	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且来655	海南市教育委員会教育長	1月10日	文第7号の(43) 平成18年1月17日	工事立会	
44	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田254～260-1地先	海南市長	1月19日	文第7号の(44) 平成18年1月20日	確認調査	
45	榎原遺跡 古墳・散布地 和歌山榎原～木ノ本地内	和歌山市長	1月26日	文第7号の(45) 平成18年2月2日	工事立会	
46	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	2月2日	文第7号の(46) 平成18年2月6日	工事立会	
47	西庄遺跡・平の下遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市西庄地内	和歌山市長	2月2日	文第7号の(47) 平成18年2月6日	工事立会	
48	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	2月2日	文第7号の(48) 平成18年2月6日	工事立会	
49	三味塚古墳群 古墳・古墳群 紀の川市中井阪	紀の川市教育委員会教育長	3月1日	文第7号の(49) 平成18年3月10日	工事立会	

平成17年度 文化財保護法第94条 届出一覧 (3)

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	和歌山県教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
50	八幡塚古墳 古墳・古墳 紀の川市中井阪	紀の川市教育委員会教育長	3月1日	文第7号の(50) 平成18年3月10日	工事立会	
51	佐藤城跡 中世・城館跡 紀の川市竹房152	紀の川市教育委員会教育長	3月1日	文第7号の(51) 平成18年3月10日	工事立会	
52	笠田東遺跡 鎌倉・散布地 かつらぎ町笠田東825	和歌山県教育庁教育 総務局総務課長	3月8日	文第7号の(52) 平成18年3月10日	慎重工事	
53	木ノ本Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市長	3月16日	文第7号の(53) 平成18年3月10日	工事立会	

平成17年度 文化財保護法第92条 届出一覧

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出日付	調査の目的	調査期間	教育委員会による 処理文書番号日付
1	井辺遺跡 弥生・散布地 和歌山市井辺浮長112、113	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年4月8日	開発対応	平成17年4月11日～ 平成17年5月27日	平成17年4月18日 文第59号
2	県史跡 水軒堤防 近世・堤防跡 和歌山市西浜字上川向ノ坪1490	財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成17年5月6日	開発対応	平成17年5月16日～ 平成17年6月10日	平成17年5月19日 文第59号の(2)
3	太田・黒田遺跡 縄文～奈良・集落、中世・城館 和歌山市太田537-3	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年6月2日	開発対応	平成17年6月6日 ～平成17年7月15日	平成17年6月8日 文第59号の(3)
4	太田・黒田遺跡 縄文～奈良・集落 和歌山市黒田102-3・6～8	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年6月1日	開発対応	平成17年6月15日～ 平成17年7月15日	平成17年6月10日 文第59号の(4)
5	— 和歌山市黒田255-1・5・6	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年6月3日	試掘	平成17年6月3日～ 平成17年6月17日	平成17年6月10日 文第59号の(5)
6	鳴神V遺跡 弥生～平安・散布地 和歌山市秋月字中瀬176-9	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年6月3日	開発対応	平成17年6月3日～ 平成17年7月10日	平成17年6月10日 文第59号の(6)
7	太田・黒田遺跡 縄文～奈良・集落 和歌山市黒田池ノ首48番	財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成17年7月25日	開発対応	平成17年8月10日～ 平成17年11月30日	平成17年8月1日 文第59号の(7)
8	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生・散布地 有田郡吉備町下津野697-1、698-1	財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成17年8月29日	開発対応	平成17年9月12日～ 平成18年1月20日	平成17年9月9日 文第59号の(8)
9	西庄遺跡 古墳～平安・散布地 和歌山市本脇字北畑坪43-1	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年9月6日	開発対応	平成17年9月12日～ 平成17年9月30日	平成17年9月13日 文第59号の(9)
10	木ノ本I遺跡 散布地 和歌山市西庄字宮下27・28・29	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年9月28日	開発対応	平成17年10月6日～ 平成17年11月4日	平成17年10月6日 文第59号の(10)
11	平の下遺跡 散布地 和歌山市西庄字土井479-2、 480-1・5、481-3	財団法人和歌山市文化体育振興事業団 理事長 井邊 祐二	平成17年11月29日	開発対応	平成17年12月5日～ 平成17年12月27日	平成17年12月5日 文第59号の(11)
12	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡有田川町大字野田字神楽野 517-11	財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成18年1月16日	開発対応	平成18年1月26日～ 平成18年3月20日	平成18年3月7日 文第59号の(12)

平成17年度 文化財保護法第99条 報告一覧

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った地方公共団体	報告の日付	面積 (㎡)	調査の目的	調査期間
1	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来2166、2287、 2287-1、2288	岩出町教育委員会	平成17年4月13日	19	遺跡整備	平成17年2月1日～ 平成17年3月31日
2	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来2043	岩出町教育委員会	平成17年4月13日	46	開発対応	平成17年2月21日～ 平成17年3月7日
3	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来902-1、1048、1049-3	岩出町教育委員会	平成17年4月13日	147	範囲確認	平成17年2月1日～ 平成17年3月31日
4	根来寺坊院跡 平安～・寺院跡 岩出町大字根来2284	岩出町教育委員会	平成17年4月13日	7	開発対応	平成16年11月24日～ 平成16年11月26日
5	山一遺跡 弥生～奈良・散布地 岩出町大字山-713番地ほか20筆	岩出町教育委員会	平成17年4月13日	1835.5	開発対応	平成16年11月15日～ 平成17年1月31日
6	築那院跡 平安・寺院跡 吉備町大谷	吉備町教育委員会	平成17年4月28日	70	開発対応	平成17年4月25日～ 平成17年5月20日
7	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 吉備町下津野1030-17・18、1031	吉備町教育委員会	平成17年5月17日	70	開発対応	平成17年5月11日～ 平成17年5月20日
8	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生・散布地 吉備町野田630-1、688、693-1	吉備町教育委員会	平成17年5月20日	350	開発対応	平成17年5月16日～ 平成17年6月17日
9	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部654-1	御坊市教育委員会	平成17年6月10日	558.88	開発対応	平成17年6月8日～ 平成17年6月9日
10	中村遺跡 弥生～中世・集落 御坊市塩屋町北塩屋1859-2	御坊市教育委員会	平成17年7月28日	881	開発対応	平成17年7月29日
11	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡吉備町野田407-6	吉備町教育委員会	平成17年8月3日	20	開発対応	平成17年8月8日～ 平成17年8月9日
12	藤並地区遺跡 先土器～縄文・散布地 有田郡吉備町明王寺152-28	吉備町教育委員会	平成17年8月15日	4	開発対応	平成17年8月11日
13	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野山高野山	高野町教育委員会	平成17年8月22日	400	開発対応	平成17年7月8日～ 平成17年8月31日
14	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野山高野山	高野町教育委員会	平成17年10月18日	約100	開発対応	平成17年9月27日
15	天満Ⅱ遺跡 古墳・散布地 有田郡吉備町天満607-6	吉備町教育委員会	平成17年10月19日	6	開発対応	平成17年10月21日
16	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野山高野山南谷350番地	高野町教育委員会	平成17年11月9日	約400	開発対応	平成17年11月7日～ 平成17年12月3日
17	藤並城跡 中世・城館跡 有田郡吉備町下津野349-2	吉備町教育委員会	平成17年11月15日	15	開発対応	平成17年11月16日～ 平成17年11月19日
18	野田地区遺跡 先土器～中世・寺院跡ほか 有田郡吉備町452-2	吉備町教育委員会	平成17年12月13日	30	開発対応	平成17年12月14日～ 平成17年12月16日
19	友田町遺跡 弥生～平安・集落跡? 和歌山市友田町5丁目22番地内	和歌山市教育委員会	平成17年12月16日	40	開発対応	平成17年12月19日～ 平成18年3月31日
20	天満Ⅰ遺跡 縄文～室町・散布地 有田郡有田川町天満585-5・6	有田川町教育委員会	平成18年1月12日	約5	開発対応	平成18年1月12日
21	友田町遺跡 弥生～平安・集落跡? 和歌山市友田町5丁目22番地内	和歌山市教育委員会	平成18年2月3日	337	開発対応	平成18年2月6日～ 平成18年4月6日
22	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部南林田162-2他7筆	御坊市教育委員会	平成18年2月6日	780	開発対応	平成18年2月2日～ 平成18年2月8日
23	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生・散布地 有田郡有田川町下津野692、695、680-5、 682-1、684-2	有田川町教育委員会	平成18年2月13日	450	開発対応	平成18年2月13日～ 平成18年3月3日
24	旧吉備中学校校庭遺跡 弥生・散布地 有田郡有田川町野田158	有田川町教育委員会	平成18年2月14日	25	開発対応	平成18年2月14日～ 平成18年2月15日
25	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部646-14・15・16	御坊市教育委員会	平成18年3月6日	417	開発対応	平成18年3月3日～ 平成18年3月7日
26	堅田遺跡 弥生～古墳・集落跡 御坊市湯川町財部南庄弥601-1	御坊市教育委員会	平成18年3月6日	1456.85	開発対応	平成18年3月3日
27	金剛峯寺遺跡 古代～・寺院跡 伊都郡高野町高野山小田原谷384	高野町教育委員会	平成18年3月16日	50	開発対応	平成18年3月13日～ 平成18年4月28日

県教育委員会による調査一覧

埋蔵文化財包蔵地等での調査

No	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構/遺物等)	時代	調査担当
1	和歌山城跡	06-94-17	和歌山市二番丁1	2006.1.11~19	和歌山地方裁判所増築	確認調査	50㎡	ピット、土坑/陶磁器	近世	藤井・萩野谷
2	根来寺遺跡	05-94-24	那賀郡岩出町根来字根来2347-1	2005.10.24	ボーリング調査(掘削なし)	立会調査	—	—	—	萩野谷
3	八岡山城跡	04-237	紀の川市岸宮八岡990-5	2005.4.4	個人住宅	立会調査	3.12㎡	—	—	藤井
4	貴志城跡・上野山古墳群	05-94-18	紀の川市上野山232、261-3、262	2005.7.25/9.2	貴志川中学校改築、町道拡幅	確認調査	60.3㎡	なし/丸瓦(近世)	近世	藤井・萩野谷・渡辺
5	粉河寺遺跡	06-94-1	紀の川市粉河寺川3291、3292	2006.3.30/4.6	長屋川砂防環境整備工事	立会調査	56.8㎡	旧河川/土師器、瓦器、瓦、石鍋 コンテナ1/3箱	中世	藤井・萩野谷
6	薬師谷遺跡	04-62	紀の川市矢倉・薬師谷地内	2006.5.26・27	県道西河原粉河線道路改築工事	確認調査	31㎡	なし/平瓦、陶器、土鍋片 2袋	中世・近世	藤井・萩野谷・渡辺
7	丹生谷城跡	—	紀の川市丹生谷字栗縄手24	2005.9.14	施設建築	立会調査	—	—	—	武内・藤井
8	善福寺跡	04-24	橋本市向副跨り尾577	2005.7.12	国道371号線拡幅工事	立会調査	30㎡	ピット、暗渠/土師器、瓦	中世?・近世	萩野谷・渡辺
9	神野々Ⅰ遺跡	04-30	橋本市神野々地内	2006.1.26・29(歩道拡幅) 2006.2.21・28/3.3(JR 本体工事・仮設道部分)	県道山田岸上線道路改良工事	立会調査	40㎡(歩道拡幅) 139.4㎡(JR 本体工事・仮設道部分)	ピット、土坑/土師器、須恵器、 瓦器 コンテナ1箱	弥生、古墳、 奈良・平安、 中世	藤井・萩野谷・渡辺
10	西飯降Ⅱ、丁ノ町・妙寺遺跡	05-94-16	伊都郡かつらぎ町西飯降、丁ノ町地内	2005.11.1~25	京奈和自動車道紀北東道路建築工事	確認調査	244.8㎡	ピット、溝、住居/弥生土器、土師器、 須恵器、瓦器、陶器 コンテナ2箱	弥生~中世	藤井・萩野谷・渡辺
11-①	西飯降Ⅱ遺跡	05-93-294	伊都郡かつらぎ町中飯降392-1	2006.2.6	倉庫建築	立会調査	2㎡	—	—	藤井
11-②	西飯降Ⅱ遺跡	05-93-310	伊都郡かつらぎ町西飯降慈東本135-1、135-2	2006.3.7	分譲住宅(擁壁工事)	立会調査	12.36㎡	なし/土師器片 3袋	不明	萩野谷
12	佐野遺跡	05-93-98	伊都郡かつらぎ町佐野558-5、559-1	2005.7.13	個人住宅	立会調査	5㎡	—	—	藤井
13	小田遺跡	05-93-58	伊都郡高野口町小田458-2	2005.6.9	宅地造成	確認調査	35㎡	溝、ピット/土師器片 3袋	中世	藤井・萩野谷
14	名古屋Ⅱ遺跡	05-93-250	伊都郡高野口町名古屋城ノ越830-1他	2005.12.27	保育園園舎建設	確認調査	28㎡	なし/土師器片 4袋	不明	藤井・萩野谷
15	応其Ⅰ遺跡	05-93-190	伊都郡高野口町応其字前田164-1	2005.12.19/2006.1.10	集合住宅	立会調査	46㎡	ピット/なし	不明	萩野谷・渡辺
16	慈尊院Ⅱ遺跡	05-93-179	伊都郡九度山町慈尊院字西馬場54-2	2005.9.22	個人住宅	立会調査	2.5㎡	なし/須恵器、土師器 1袋	古墳	藤井・萩野谷
17	金剛峯寺遺跡	05-93-76	伊都郡高野町高野山807	2005.6.20	個人住宅	立会調査	20㎡	土坑、溝、ピット/近世陶磁器 6袋	近世	藤井・萩野谷
18	山田廃寺・山田堂山遺跡	05-93-365	有田郡湯浅町山田落合1333	2006.3.24	電話基地局	立会調査	7㎡	なし/土師器片 1点	不明	萩野谷
19-①	和田Ⅱ遺跡	05-93-80	日高郡美浜町和田西分1289-3	2005.6.7	個人住宅(擁壁工事)	立会調査	4.4㎡	須恵器5 土坑/瓦、備前数点	奈良・近世	藤井
19-②	和田Ⅱ遺跡	05-93-189	日高郡美浜町和田字蔵垣内1045	2005.11.4	個人住宅	立会調査	8.5㎡	ピット/弥生土器、土師器、瓦器	弥生・中世	黒石
20	吉原遺跡	05-93-279	日高郡美浜町吉原字大松原958-109	2006.2.6	個人住宅	立会調査	1.4㎡	—	—	萩野谷
21	萩原Ⅱ遺跡	05-93-4	日高郡日高町萩原字天之谷687-1	2005.4.12	携帯基地局建設	立会調査	11.9㎡	—	—	黒石・萩野谷
22	三百瀬遺跡	05-93-126	日高郡日高川町三百瀬字大垣内23-1	2005.9.13	基地局建設	立会調査	16㎡	—	—	藤井・萩野谷
23	日向浦遺跡	—	西牟婁郡白浜町堅田字鴻巣2500-1・2・4、 字畑崎2364-2	2005.12.13~16	分譲住宅造成	確認調査	70.6㎡	ピット/なし	不明	藤井・萩野谷
24	安宅遺跡	05-93-17、05-93-18	西牟婁郡白浜町安宅20-1	2005.6.13~15	個人住宅	立会調査	49㎡	ピット、土坑、住居/土師器、須恵器、 備前 コンテナ6箱	古墳~中世	藤井・萩野谷
25	立平	—	西牟婁郡上富田町生馬字荅丁田379・406-1	2005.6.23・24	範囲確認調査	確認調査	31㎡	土坑、溝、ピット/須恵器片 1点	奈良	藤井・萩野谷

指定記念物の現状変更に伴う調査

No	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構/遺物等)	時代	調査担当
1	熊野三山	H17.6.3	田辺市本宮町本宮1110	2005.7.19	建造物の修理及び排水路の設置	立会調査	7.8㎡	ピット/土師器皿、山茶碗	中世	黒石
2-①	高野山町石	H17.6.3	伊都郡高野町高野山	2005.6.13~20	歩道改良工事	立会調査	43.9㎡	十町石台座/陶磁器	近世	黒石
2-②	高野山町石	H17.2.18	伊都郡高野町高野山	2005.4.25・26/5.18・19	電線等地中化工事	立会調査	26.7㎡	導水管、土坑/陶磁器	近世~近・現代	黒石
2-③	高野山町石	H17.11.28	伊都郡九度山町慈尊院835	2006.1.24	史跡高野山町石保存修理事業	立会調査	9㎡	なし/土師器皿1点、瓦2袋	近世以降	萩野谷

財団法人和歌山県文化財センターによる調査一覧

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(m ²)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	特別史跡岩橋千塚古墳群	和歌山市岩橋・井辺地内	2005.9.8～2006.3.10	2168.1	和歌山県教育委員会による調査の支援業務	財団法人和歌山県文化財センター	特別史跡岩橋千塚古墳群保存修理事業	大日山35号墳:西造出調査。円筒輪列及び形象埴輪群。前山 A67号墳:羨道及び墓道の確認。
2	太田黒田遺跡	和歌山市黒田字池ノ首48	2005.7.15～2005.12.28	795	28号の(2)	財団法人和歌山県文化財センター	労働局庁舎建設	弥生(前期～中期)、奈良、近世の遺構面。弥生時代の住居、井戸等。
3	県指定史跡水軒堤防	和歌山市西浜地内	2005.4.29～2005.6.20	163	28号	財団法人和歌山県文化財センター	道路改良	江戸時代の石積堤防。和泉砂岩、結晶片岩を使用した精緻な石積み。
4	旧吉備中学校校庭遺跡	有田郡有田川町下津野地内	2005.8.23～2006.2.28	2936	28号の(4)	財団法人和歌山県文化財センター	下水道処理施設	弥生、古代、中世。弥生時代後期の竪穴住居、溝、土器棺墓等。
5	野田地区遺跡	有田郡有田川町野田地内	2005.12.16～2006.3.31	682	28号の(6)	財団法人和歌山県文化財センター	高速道路	弥生～中世の自然流路・溝。陶質土器、木製品(杵)出土。

市町村による調査一覧
和歌山市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(m ²)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	紀三井寺塩田跡	紀三井寺513-6	2005.4.5	17.5	文第7号の(170)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	和歌山市教育委員会	遺構・遺物確認できず
2	太田・黒田遺跡	黒田63	2005.4.6	21.4	文第6号の(5)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
3	和歌山城跡	岡山丁35	2005.4.6	1	文第7号の(223)/工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構・遺物確認できず
4	西庄遺跡	本脇	2005.4.7	29	文第6号の(11)/確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構なし、製塩土器微片少し入る
5	鳴神V遺跡	秋月176-9	2005.4.11	15	文第6号の(15)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	溝状痕跡確認、土師器・須恵器等細片わずかに入る
8	井辺遺跡	井辺112	2005.4.14～5.12	108	文第6号の(14)/確認調査	和歌山市文化体育振興財団	集合住宅	弥生・古墳時代の住居址群検出。弥生土器・土師器等出土
7	岩橋高柳遺跡	岩橋298-1	2005.4.22	5.25	文第7号の(225)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
8	木ノ本I遺跡	西庄231-4	2005.4.27	17.5	文第6号の(16)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
9	和歌山城跡	六番丁17	2005.4.30	3.5	文第6号の(27)/工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管理設	遺構・遺物確認できず
10	六十谷遺跡	六十谷403-2	2005.5.2	7.5	文第6号の(6)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師器・陶器等出土
11	池田遺跡	六十谷1189-2	2005.5.9	2.3	文第7号の(236)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
12	榎原遺跡	榎原308-1	2005.5.9	151	文第6号の(25)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
13	川辺遺跡	川辺277-15	2005.5.10	2.5	文第6号の(10)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
14	西庄遺跡	本脇209	2005.5.13	11	文第7号の(231)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
15	津秦遺跡	津秦62-2	2005.5.19	2.3	文第7号の(254)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
16	高井遺跡	直川233-1	2005.6.3	3.25	文第7号の(189)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
17	平尾遺跡	平尾129-6	2005.6.7	1.99	文第7号の(226)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
18	太田・黒田遺跡	太田537-3	2005.6.7～6.30	70	文第6号の(68)/確認調査	和歌山市文化体育振興財団	集合住宅	弥生時代から近世にかけての遺構・遺物検出出土
19	—	黒田255-1	2005.6.8～17	40.8	—/試掘調査	和歌山市文化体育振興財団	集合住宅	遺構・遺物確認できず
20	鳴神V遺跡	秋月176-9	2005.6.10～7.7	68	文第6号の(15)/工事立会	和歌山市文化体育振興財団	個人住宅	古墳時代・中近世の遺構検出。各時代の遺物出土
21	西庄遺跡	西庄474-3	2005.6.17	3	文第7号の(255)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
22	太田・黒田遺跡	黒田102-3	2005.6.17～7.7	60	文第6号の(65)/確認調査	和歌山市文化体育振興財団	集合住宅	弥生・古墳時代の集落遺構検出。弥生土器・土師器等出土
23	鳴神IV遺跡	鳴神630-23	2005.6.20	2.7	文第6号の(64)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器細片少量入る
24	秋月遺跡	秋月532-6	2005.6.20	2.3	文第7号の(156)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
25	菖蒲谷遺跡	井戸329-5	2005.6.21	2.76	文第6号の(85)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	事務所建築	遺構・遺物確認できず
26	城ノ前II遺跡	朝日819-2	2005.6.24	4.5	文第6号の(69)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
27	菖蒲谷遺跡	井戸289-15	2005.7.4	2.5	文第6号の(96)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
28	岩橋II遺跡	岩橋1314-5	2005.7.7	2	文第6号の(50)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
29	鳴神VI遺跡	秋月156	2005.7.7	10	文第6号の(21)/確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構・遺物確認できず
30	菖蒲谷遺跡	井戸289-21	2005.7.13	2	文第6号の(59)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
31	井辺I遺跡	井辺427-16	2005.7.21	4.6	文第6号の(41)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
32	菖蒲谷遺跡	井戸289-12	2005.8.1	2.3	文第6号の(61)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
33	菖蒲谷遺跡	井戸289-25	2005.8.2	2.3	文第6号の(67)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
34	木ノ本I遺跡	西庄30-5	2005.8.5	2.5	文第6号の(33)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
35	木ノ本小学校I遺跡	木ノ本122-1	2005.8.8	38	文第6号の(123)/確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構・遺物確認できず
36	菖蒲谷遺跡	井戸289-34	2005.8.9	2.5	文第6号の(63)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
37	菖蒲谷遺跡	井戸289-6	2005.8.18	2.5	文第6号の(56)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
38	神前遺跡	神前520-4	2005.8.26	4.5	文第6号の(151)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
39	菖蒲谷遺跡	井戸329-9	2005.9.1	2.3	文第6号の(97)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
40	神前遺跡	神前568-14	2005.9.2	7.5	文第6号の(156)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
41	木ノ本I遺跡	西庄30	2005.9.3	3.25	文第6号の(30)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
42	西庄遺跡	本脇29-2	2005.9.8	16	文第7号の(185)/確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構確認できず、土師質土器・瓦器等微片わずかに入る
43	神前遺跡	神前520-4	2005.9.8	4.5	文第6号の(152)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
44	西庄遺跡	本脇43-1	2005.9.12～29	72	文第6号の(168)/確認調査	和歌山市文化体育振興財団	宅地造成	古墳時代の住居址等確認。土師器・須恵器等多く出土
45	友田町遺跡	吉田710-2	2005.9.16	19.5	文第6号の(119)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
46	菖蒲谷遺跡	井戸289-33	2005.9.20	3.25	文第6号の(187)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
47	井辺遺跡	神前121-11	2005.9.22	3.25	文第6号の(162)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
48	岩橋II遺跡	岩橋1340-1	2005.9.26	12.96	文第6号の(128)/工事立会	和歌山市教育委員会	中継塔建築	遺構・遺物確認できず
49	菖蒲谷遺跡	井戸289-14	2005.9.26	3.25	文第6号の(82)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
50	池田遺跡	六十谷1189-22	2005.10.3	2.86	文第6号の(102)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず

51	神前遺跡	神前568-19	2005.10.4	2.3㎡	文第6号の(149)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
52	神前遺跡	神前568-7	2005.10.5	2.3㎡	文第6号の(148)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
53	木ノ本Ⅲ遺跡	木ノ本75-15	2005.10.6	2.3㎡	文第6号の(199)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
54	木ノ本Ⅰ	西庄27	2005.10.6~26	134㎡		和歌山市文化体育振興財団	宅地造成	中世の耕作遺構確認。瓦器・青磁等少量出土
55	菖蒲谷遺跡	井戸289-32	2005.10.13	2.3㎡	文第6号の(77)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
56	神前遺跡	神前520-7	2005.10.17	2.5㎡	文第6号の(181)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
57	神前遺跡	神前575-8	2005.10.18	2.3㎡	文第6号の(150)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
58	神前遺跡	神前575-5	2005.10.20	3.25㎡	文第6号の(141)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片少量入る
59	菖蒲谷遺跡	井戸289-15	2005.10.27	2.3㎡	文第6号の(83)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
60	神前遺跡	神前568-20	2005.11.4	2.99㎡	文第6号の(123)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
61	和歌山城跡	十番丁96	2005.11.5	25㎡	文第6号の(167)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
62	菖蒲谷遺跡	井戸289-27	2005.11.7	3.25㎡	文第6号の(103)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
63	山吹丁遺跡	元寺町11-1	2005.11.9	22㎡	文第6号の(221)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
64	鳴神Ⅱ遺跡	鳴神1083-1	2005.11.10	33㎡	文第6号の(192)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
65	津泰Ⅱ遺跡	鳴神13-10	2005.11.10	4㎡	文第6号の(164)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
66	井辺遺跡	井辺112-8	2005.11.15	3.25㎡	文第6号の(155)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
67	菖蒲谷遺跡	井戸329-7	2005.11.22	3.75㎡	文第6号の(081)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
68	池田遺跡	六十谷1189-23	2005.11.25	3.75㎡	文第6号の(113)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
69	下三毛遺跡	上三毛741-1	2005.12.1	6㎡	文第6号の(194)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
70	神前遺跡	神前568-21	2005.12.2	3.75㎡	文第6号の(193)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
71	井辺遺跡	神前121-5	2005.12.5	3.75㎡	文第6号の(158)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
72	井辺遺跡	神前121-15	2005.12.5	3.75㎡	文第6号の(165)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
73	関戸遺跡	関戸3-775-65	2005.12.6	4.48㎡	文第6号の(238)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
74	平の下遺跡	西庄479-2	2005.12.6~20	160㎡	文第6号の(240)/確認調査	和歌山市文化体育振興財団	宅地造成	中世の井戸検出。土師器・陶磁器等少量出土
75	木ノ本Ⅱ遺跡	木ノ本246-8	2005.12.9	12.6㎡	文第6号の(220)/確認調査	和歌山市教育委員会	消防詰所	遺構・遺物確認できず
76	井辺遺跡	津泰229-9	2005.12.9	32㎡	文第6号の(204)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
77	神前遺跡	神前575-7	2005.12.9	4.32㎡	文第6号の(175)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
78	菖蒲谷遺跡	井戸289-13	2005.12.9	4.5㎡	文第6号の(138)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
79	太田城水攻め堤跡	太田661-12	2005.12.20	11.25㎡	文第6号の(255)/工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
80	友田町遺跡	友田町5-22	2005.12.19~28	40㎡	文第6号の(251)/確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構らしきライオン検出。土師器・須恵器等微片微量出土
81	菖蒲谷遺跡	井戸289-13	2006.1.7	3.75㎡	文第6号の(183)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
82	平井遺跡	平井466-1	2006.1.12	12㎡	文第6号の(276)/確認調査	和歌山市教育委員会	保育所	遺構・遺物確認できず
83	木ノ本Ⅰ遺跡	西庄24-1	2006.1.24	16㎡	文第6号の(254)/確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
84	友田町遺跡	友田町5-22	2006.2.6~3.9		文第6号の(251)/確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	古墳時代の溝遺構検出。土師器・須恵器等少量出土
85	神前遺跡	神前568-16	2006.3.14	4.05㎡	文第6号の(277)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
86	神前遺跡	神前568-7	2006.3.15	4.05㎡	文第6号の(264)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
87	神前遺跡	神前568-16	2006.3.16	4.05㎡	文第6号の(263)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず
88	秋月遺跡	秋月216-3	2006.3.17	48.1㎡	文第6号の(335)/確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構確認できず、土師質土器微片わずかに入る
89	菖蒲谷遺跡	井戸289-30	2006.3.27	4.5㎡	文第6号の(230)/浄化槽立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物確認できず

海南市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文番番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	亀川遺跡	且来	2005.4.1	10㎡	文第8号の(59)/工事立会	海南市教育委員会	排水路敷設	遺構・遺物なし
2	今市仮城跡	日方1179	2005.4.4	2㎡	文第7号の(240)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
3	且来Ⅵ遺跡	且来57-2	2005.4.4	2㎡	文第7号の(187)/工事立会	海南市教育委員会	エレベーター基礎工事	遺構・遺物なし
4	亀川遺跡	且来246-9	2005.4.5	2㎡	文第7号の(161)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	遺構・遺物なし
5	岡村遺跡	岡田164-13、164-2	2005.4.13	265.7㎡	文第6号の(3)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
6	岡村遺跡	岡田164-13、164-2	2005.4.14	2㎡	文第6号の(3)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	遺構・遺物なし
7	奥の谷遺跡	日方477-1、479	2005.4.25	4.5㎡	文第7号の(234)/確認調査	海南市教育委員会	住宅造成	遺構・遺物なし
8	亀川遺跡	且来266-2	2005.5.13	107㎡	文第7号の(229)/工事立会	海南市教育委員会	集合住宅地盤改良工事	遺構なし/弥生土器
9	亀川遺跡	且来266-2	2005.5.13	8㎡	文第7号の(229)/工事立会	海南市教育委員会	集合住宅浄化槽埋設	遺構なし/弥生土器
10	岡村遺跡	岡田164-11、164-2	2005.5.18	2㎡	文第6号の(32)/浄化槽立会	海南市教育委員会	個人住宅	水田畦畔か/遺物なし
11	且来Ⅵ遺跡	且来131	2005.5.19	2㎡	文第6号の(12)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	飛鳥時代から奈良時代と考えられる柱穴、土坑状遺構/遺物なし
12	亀川遺跡	且来683	2005.5.24	2㎡	文第6号の(74)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	土坑状遺構/弥生土器
13	岡村遺跡	岡田164-13、164-2	2005.6.6	3㎡	文第6号の(3)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	溝/遺物なし
14	且来Ⅱ遺跡	且来12-1	2005.6.8	13.5㎡	文第7号の(134)/確認調査	海南市教育委員会	分譲住宅地造成工事	遺構・遺物なし
15	且来Ⅴ遺跡	且来146-4	2005.6.9	3㎡	文第6号の(90)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	遺構・遺物なし
16	岡村遺跡	岡田88-5、89-1	2005.7.12	54.5㎡	文第6号の(94)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅用壁工事	遺構・遺物なし
17	且来Ⅱ遺跡	且来12-10	2005.7.18	3㎡	文第6号の(44)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
18	竜部池遺跡	阪井279-41	2005.7.26	2㎡	文第6号の(125)/浄化槽立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
19	亀川遺跡	且来261-3	2005.8.3	3㎡	文第6号の(124)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	遺構なし/弥生土器細片

20	目来Ⅱ遺跡	目来	2005.8.5	2㎡	文第6号の(32)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅浄化槽埋設	遺構・遺物なし
21	岡村遺跡	岡田88-5~7、89-1	2005.8.3	3㎡	文第6号の(94)/浄化槽立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構なし/弥生土器
22	目来Ⅱ遺跡	目来12-8	2005.8.10	2㎡	文第6号の(39)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
23	目来Ⅱ遺跡	目来12-7	2005.8.11	2㎡	文第6号の(38)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
24	目来Ⅱ遺跡	目来12-9	2005.8.11	2㎡	文第6号の(40)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
25	目来Ⅱ遺跡	目来12-6	2005.8.23	2㎡	文第6号の(37)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
26	幡川遺跡	大野中300-2	2005.8.23	2㎡	文第6号の(93)/浄化槽立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
27	海南二中校庭遺跡	日方937、938-4	2005.8.31	342.6㎡	文第6号の(79)/工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
28	亀川遺跡	目来782	2005.11.8・9	18.2㎡	範囲確認調査	海南市教育委員会	文化財関係国庫補助事業	弥生土器細片、瓦器、中世の須恵器などが出土した他、中世と考えられる柱穴を検出した
29	奥の谷遺跡	日方477-37	2005.11.9	2㎡	文第6号の(134)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
30	岡村遺跡	岡田	2005.11.10	12㎡	文第7号の(22)/工事立会	海南市教育委員会	水路整備	土坑か/弥生土器・須恵器
31	奥の谷遺跡	日方477-30	2005.11.21	2㎡	文第6号の(136)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
32	奥の谷遺跡	日方477-30	2005.11.22	2㎡	文第6号の(134)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
33	奥の谷遺跡	日方477-29	2005.11.22	2㎡	文第6号の(137)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
34	奥の谷遺跡	日方477-27	2005.11.24	2㎡	文第6号の(133)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
35	岡村遺跡	岡田	2005.11.29	30㎡	文第7号の(21)/工事立会	海南市教育委員会	水路整備	遺構なし/弥生土器・須恵器・瓦器・瓦
36	奥の谷遺跡	日方477-35	2005.12.6	2㎡	文第6号の(177)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
37	奥の谷遺跡	日方477-34	2005.12.15	2㎡	文第6号の(224)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
38	亀川遺跡	目来782	2005.12.6~2006.1.19	39.2㎡	範囲確認調査	海南市教育委員会	文化財関係国庫補助事業	遺構は確認できなかったが包含層から弥生土器、須恵器、瓦器、陶器などが出土した
39	岡村遺跡	岡田254	2006.1.24~2006.2.6	26.2㎡	範囲確認調査	海南市教育委員会	文化財関係国庫補助事業	遺構は確認できなかったが流路から古墳時代前期から後期にかけての遺物が大量に出土した
40	目来Ⅳ遺跡	目来840	2006.2.2	10㎡	文第6号の(133)/工事立会	海南市教育委員会	浄化槽埋設	遺構・遺物なし
41	亀川遺跡	目来655	2006.2.3	19.8㎡	文第6号の(298)/工事立会	海南市教育委員会	仮設校舎建築	遺構なし/弥生土器
42	奥の谷遺跡	日方477-34	2006.2.6	2㎡	文第6号の(132)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
43	奥の谷遺跡	日方477-31	2006.2.17	2㎡	文第6号の(135)/浄化槽立会	海南市教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
44	目来Ⅲ遺跡	目来48-9	2006.2.24	2㎡	文第6号の(289)/浄化槽立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
45	目来Ⅲ遺跡	目来48-10	2006.2.24	2㎡	文第6号の(290)/浄化槽立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
46	亀川遺跡	目来679	2006.3.17	2㎡	文第6号の(297)/工事立会	海南市教育委員会	道路立入防止柵設置	遺構なし/弥生土器

岩出市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	岡田Ⅱ遺跡	岡田695-3、698-1	2005.4.5・6	176㎡	文第7号の(208)/確認調査	岩出町教育委員会	分譲住宅	柱穴1基検出(中世?) 須恵器・瓦器・土師質土器少量出土
2	根来寺坊院跡	根来1685-2、1686-2	2005.4.27	53㎡	文第6号の(34)/工事立会	岩出町教育委員会	集合住宅	遺構・遺物なし
3	根来寺坊院跡	根来1472番地先	2005.5.9~13	47㎡	文第8号の(57)/工事立会	岩出町教育委員会	排水管理設	堤(?)検出 瓦・肥前系磁器検出(近世)
4	西国分Ⅱ遺跡	西国分698-2	2005.5.20	8㎡	文第21号の(232)/工事立会	岩出町教育委員会	倉庫	遺構・遺物なし
5	荒田遺跡	根来607-1	2005.5.24・25	117㎡	文第7号の(131)/確認調査	岩出町教育委員会	兼用住宅	土坑・柱穴検出(中世) 弥生土器・瓦器・土師質土器少量出土
6	根来寺遺跡	根来1685-1	2005.6.6	47㎡	文第6号の(45)/工事立会	岩出町教育委員会	駐車場	遺構なし 土師質土器数点出土
7	岡田遺跡	岡田258-9、371-5	2005.7.6	2.2㎡	文第6号の(78)/浄化槽立会	岩出町教育委員会	事務所	遺構・遺物なし
8	根来寺坊院跡	根来1287-1	2005.7.19	3.5㎡	文第6号の(71)/浄化槽立会	岩出町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
9	土器田遺跡	西国分字中垣内	2005.7.25	5.5㎡	文第7号の(12)/工事立会	岩出町教育委員会	道路補修工事	土坑1基検出(近代) 瓦極少量出土(近代)
10	荒田遺跡	森237	2005.7.26	5㎡	文第6号の(112)/工事立会	岩出町教育委員会	電気(火災報知器)	遺構なし 天正の焼土混入土確認、瓦出土(中世)
11	西国分Ⅱ遺跡	西国分680-1	2005.8.2	6㎡	文第6号の(109)/工事立会	岩出町教育委員会	事務所(建物部分)	遺構・遺物なし
12	荒田遺跡	森237	2005.8.10	48㎡	文第6号の(112)/工事立会	岩出町教育委員会	拝殿建築	石列検出(中世?) 瓦・国産磁器・灯明皿出土(中世・近世)
13	西国分Ⅱ遺跡	西国分680-1	2005.8.23	7.2㎡	文第6号の(109)/工事立会	岩出町教育委員会	事務所(浄化槽)	遺構なし 瓦器・瓦数点出土(中世)
14	東国分Ⅱ遺跡	西国分76-1番地先	2005.9.13・14・20~22・26	85.5㎡	文第7号の(20)/工事立会	岩出町教育委員会	水道	遺構なし 自然流路検出(中世) 須恵器・瓦器・土師質土器少量出土
15	荒田遺跡	森184 外13筆、堀口7-1 外5筆	2005.9.15	254㎡	文第6号の(182)/工事立会	岩出町教育委員会	店舗	遺構・遺物なし 自然流路検出
16	名勝根来寺庭園	根来2166-1、外3筆	2005.10.4~19/11.2・22	63㎡	確認調査	岩出町教育委員会	名勝庭園保存修理	一部で旧護岸の石積を検出 中島で天正の兵火時の遺構を検出
17	根来寺遺跡	根来2257-2	2005.10.18・19	425.5㎡	文第6号の(195)/浄化槽部分本発掘調査、建物基礎部分工事立会	岩出町教育委員会	個人住宅	浄化槽部分で溝構築の際の土止めの杭を検出(中世) 土師質土器出土
18	東国分Ⅱ遺跡	西国分34-4	2005.10.21	45.5㎡	文第6号の(206)/工事立会	岩出町教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
19	根来寺遺跡	根来字根来2297-5	2005.11.8	3.6㎡	文第6号の(218)/工事立会	岩出町教育委員会	個人住宅	礎石・暗渠排水溝検出(中世) 備前焼・土管・瓦少量出土(中世)
20	荒田遺跡	森字宮前186-1 外2筆	2005.11.11	231㎡	文第6号の(196)/工事立会	岩出町教育委員会	駐車場	弥生土器・須恵器・瓦器・土師質土器等、少量出土 遺構なし
21	荒田遺跡	森237	2005.11.15	2.6㎡	文第6号の(191)/工事立会	岩出町教育委員会	便所	遺構なし 瓦・国産磁器出土(近代)
22	荒田遺跡	根来字村前568、570	2005.11.28	157㎡	文第6号の(205)/工事立会	岩出町教育委員会	分譲住宅	柱穴1基、土坑4基検出(中世) 土師質土器・瓦器数点出土
23	岡田遺跡	西国分字古川800-6	2005.12.9	2.6㎡	文第6号の(207)/浄化槽立会	岩出町教育委員会	分譲住宅	遺構なし 土師質土器1点出土

24	荒田遺跡	森237	2005.12.19	24㎡	文第6号の(191)/工事立会	岩出町教育委員会	便所(水道引込)	遺構なし 弥生・土師質土器・瓦等数点出土
25	中黒 I 遺跡	中黒字高塚525-2、535-5	2006.1.31	53㎡	文第6号の(271)/擁壁部分工事立会	岩出町教育委員会	宅地造成	遺構なし 土師質土器・瓦器数点出土 (中世)
26	根来寺遺跡	今畑地内	2006.1.23・24 /2.2~14	113.5㎡	文第7号の(42)/確認調査	岩出町教育委員会	遊歩道整備	遺構なし 国産磁器出土 (現代)
27	根来寺遺跡	根来字前山2225-7	2006.2.8~3.31	75㎡	-/確認調査	岩出町教育委員会	範囲確認調査	溝・土坑・礎石検出 (中世) 中国製磁器・備前焼・土師質土器出土
28	中黒 I 遺跡	中黒字高塚525-2	2006.3.9	23㎡	文第6号の(338)/確認調査	岩出町教育委員会	個人住宅	遺構なし 土師質土器・瓦器等数点出土 (中世)

紀の川市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	岡田 II 遺跡	西井阪107-13	2005.4.6	4.5㎡	文第7号の(158)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
2	岡田 II 遺跡	西井阪202-1	2005.4.6	3㎡	文第7号の(172)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
3	三味塚古墳群	中井阪80・81	2005.4.7	40㎡	文第7号の(261)/工事立会	打田町教育委員会	その他建物	遺構・遺物なし
4	岡田 II 遺跡	下井阪484-5・6	2005.4.25	6㎡	文第7号の(230)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
5	岡田 II 遺跡	西井阪218-1	2005.5.19	3.75㎡	文第7号の(227)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
6	粟島遺跡	東大井387-2	2005.6.16	4.5㎡	文第7号の(48)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
7	東田中神社遺跡	打田537-1	2005.6.17	2㎡	文第6号の(52)/便槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
8	岡田 II 遺跡	西井阪107-21	2005.7.13	2㎡	文第6号の(92)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
9	粟島遺跡	東大井419-2	2004.8.5	9㎡	文第7号の(91)/工事立会	打田町教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
10	岡田 II 遺跡	西井阪107-19	2005.8.11	2㎡	文第6号の(121)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
11	粟島遺跡	東大井82-21	2005.8.18	3㎡	文第6号の(89)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
12	粟島遺跡	東大井77-56	2005.8.18	3㎡	文第6号の(29)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
13	粟島遺跡	東大井82-15	2005.8.31	2㎡	文第6号の(115)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
14	東田中神社遺跡	打田643-3	2005.10.5	2㎡	文第6号の(174)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
15	東田中神社遺跡	打田643-5	2005.10.15	2㎡	文第6号の(203)/浄化槽立会	打田町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
16	上野遺跡	上野29-1他	2005.12.5・6	400㎡	文第6号の(176)/確認調査	紀の川市教育委員会	分譲住宅	自然流路? 中世青磁碗1片
17	打田一里塚	打田67-2	2005.12.14	2㎡	文第6号の(120)/浄化槽立会	紀の川市教育委員会	その他建物	遺構・遺物なし
18	西風山遺跡	粉河3059	2005.12.16	2㎡	文第6号の(120)/浄化槽立会	紀の川市教育委員会	その他建物	遺構・遺物なし
19	貴志城跡	上野山262他	2005.12.21	4㎡	文第7号の(18)/工事立会	紀の川市教育委員会	その他建物	遺構・遺物なし
20	福琳寺遺跡	豊田548-1	2006.2.24	3㎡	文第6号の(327)/浄化槽立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
21	三味塚古墳群	中井阪	2006.4.11	0.2㎡	文第7号の(49)/工事立会	紀の川市教育委員会	看板設置	遺構・遺物なし
22	八幡塚古墳	下井阪	2006.4.11	0.2㎡	文第7号の(50)/工事立会	紀の川市教育委員会	看板設置	遺構・遺物なし
23	八岡山城跡	岸宮1227他	2006.4.14	3㎡	文第6号の(326)/工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし

橋本市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	上兵庫古墳群	隅田町上兵庫字岡山298番4		30㎡	文第6号の(20)/工事立会	橋本市教育委員会	電話通信アンテナ	なし
2	東家遺跡	東家2丁目24番地(市道内)	2005.7.19	12.5㎡	文第7号の(4)/工事立会	橋本市教育委員会	下水道新設	なし
3	利生護国寺旧境内遺跡	隅田町下兵庫514番地	2005.11.14	17.5㎡	文第7号の(3)/工事立会	橋本市教育委員会	下水道新設	なし
4	芋生小島遺跡	隅田町芋生257番地先	2005.4.26・28	7㎡	文第7号の(5) /工事立会	橋本市教育委員会	水路修繕	なし
5	神野々 I 遺跡	神野々字竹之垣内524番	2005.5.9	20㎡	文第6号の(51)/確認調査	橋本市教育委員会	個人住宅	弥生土器のつぶ 土壁に色が付く程度
6	陀羅尼寺跡	東家4丁目104-1、105	2005.5.6	25㎡	文第8号の(61)/確認調査	橋本市教育委員会	集会所	なし
7	柏原遺跡	柏原328~177	2005.8.1	5㎡	文第7号の(13)/工事立会	橋本市教育委員会	下水道新設	なし
8	柏原遺跡	柏原328~177	2005.7.22	20㎡	文第7号の(17)/工事立会	橋本市教育委員会	水道新設	なし
9	神野々 I 遺跡	神野々字竹ノ垣内524、525の各1部			文第6号の(198)/工事立会	橋本市教育委員会	店舗	
10	芋生小島遺跡	隅田町芋生地内 市道敷	2007.10.19・20	36㎡	文第7号の(30)/工事立会	橋本市教育委員会	水道新設	なし
11	血繩遺跡	隅田町中下字才の神203-1	2005.10.17・19	69㎡	文第6号の(213)/確認調査	橋本市教育委員会	長屋住宅	なし

高野町

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	金剛峯寺遺跡	高野山236-2	2005.4.13	70㎡	工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
2	金剛峯寺遺跡	高野山132	2005.5.16	16㎡	文第8号の(56)/工事立会	高野町教育委員会	石柱設置	遺構・遺物なし
3	史跡金剛峯寺境内	高野山553(奥の院)	2005.6.13	2㎡	工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
4	金剛峯寺遺跡	高野山514	2005.6.13	12㎡	文第6号の(54)/工事立会	高野町教育委員会	寺院建物建設	遺構なし・近世の陶磁器出土
5	金剛峯寺遺跡	高野山807	2005.6.20	20㎡	工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	近世の溝・近世後期の土師質土器、唐津、備前出土
6	史跡金剛峯寺境内	高野山553(奥の院)	2005.7.7	10㎡	文第140号の(5)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構なし・近世の陶磁器、石造物出土
7	金剛峯寺遺跡	高野山385	2005.7.8~8.31	400㎡	文第7号の(194)/確認調査	高野町教育委員会	学校建物建設	近世、近代の井戸、溝、土坑、ピット検出・近世の陶磁器、石造物、近代の陶磁器、櫛、下駄、箸出土
8	金剛峯寺遺跡	高野山330	2005.7.28	10㎡	文第6号の(172)/工事立会	高野町教育委員会	駐車場建設	遺構なし・近世の肥前出土
9	史跡金剛峯寺境内	高野山553(奥の院)	2005.8.8	1㎡	文第140号の(4)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構なし・一石五輪塔出土
10	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2005.9.9	8㎡	文第140号の(7)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
11	金剛峯寺遺跡	高野山字小田原谷384	2005.9.10	1㎡	文第6号の(245)/工事立会	高野町教育委員会	電話基地建設	遺構・遺物なし

12	金剛峯寺遺跡	高野山53-3	2005.9.27	5㎡	文第6号の(171)/確認調査	高野町教育委員会	個人住宅	遺構なし・近世の陶磁器出土
13	金剛峯寺遺跡	高野山85	2005.9.29	2㎡	工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
14	金剛峯寺遺跡	高野山417	2005.10.13	1㎡	文第7号の(27)/工事立会	高野町教育委員会	水道工事	遺構・遺物なし
15	金剛峯寺遺跡	高野山306	2005.10.21	10㎡	文第6号の(214)/工事立会	高野町教育委員会	排水溝設置工事	遺構・遺物なし
16	金剛峯寺遺跡	高野山45-17	2005.10.21	3㎡	文第7号の(34)/工事立会	高野町教育委員会	水道工事	遺構・遺物なし
17	金剛峯寺遺跡	高野山字南谷350	2005.11.7~12.28	212㎡	文第7号の(36)/確認調査	高野町教育委員会	駐車場建設	中世の土坑・ピット、近世の石垣、溝、石組遺構、導水管、土坑、ピット検出・中世の瓦器、瓦質土器、青磁、一石五輪塔、近世の陶磁器、仏具出土
18	史跡金剛峯寺境内	高野山553(奥の院)	2005.11.21	4㎡	工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
19	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2005.11.21	3㎡	文第140号の(10)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
20	史跡金剛峯寺境内	高野山553(奥の院)	2005.11.21	2㎡	工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構なし・石造物出土
21	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2005.11.22	3㎡	文第140号の(9)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
22	史跡金剛峯寺境内	高野山548、553(奥の院)	2005.12.13・21	15㎡	文第141号の(8)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
23	金剛峯寺遺跡	高野山241	2006.1.18	1㎡	文第6号の(256)/工事立会	高野町教育委員会	標識設置工事	遺構・遺物なし
24	金剛峯寺遺跡	高野山字南谷300	2006.1.18・27	2㎡	文第7号の(9)/工事立会	高野町教育委員会	便所建設・水道工事	遺構・遺物なし
25	金剛峯寺遺跡	高野山字小田原谷423	2006.3.1	12㎡	文第6号の(306)/工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
26	金剛峯寺遺跡	高野山697先、156先、638先	2006.3.7~9	9㎡	文第6号の(346)/工事立会	高野町教育委員会	通信ケーブル工事	遺構・遺物なし
27	金剛峯寺遺跡	高野山字西院谷246	2006.3.9	6㎡	文第6号の(345)/工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構なし・近世の陶磁器出土
28	金剛峯寺遺跡	高野山字南谷350	2006.3.9	30㎡	文第7号の(36)/工事立会	高野町教育委員会	駐車場建設	遺構なし・近世の陶器出土
29	金剛峯寺遺跡	高野山697	2006.3.13	20㎡	文第6号の(349)/工事立会	高野町教育委員会	塀設置工事	遺構なし・近世の陶磁器出土
30	金剛峯寺遺跡	高野山字西院谷83-2	2006.3.13	1㎡	文第6号の(353)/確認調査	高野町教育委員会	電話基地建設	遺構・遺物なし
31	金剛峯寺遺跡	高野山字小田原谷384	2006.3.13~20	8㎡	文第6号の(245)/確認調査	高野町教育委員会	電話基地建設	近世のピット検出・中世の瓦器、石造物、近世の陶磁器出土
32	史跡金剛峯寺境内	高野山553(奥の院)	2006.3.17	20㎡	文第140号の(2)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
33	金剛峯寺遺跡	高野山606先	2006.3.20・21	3㎡	文第6号の(364)/工事立会	高野町教育委員会	水道工事	遺構・遺物なし
34	史跡高野山町石	高野山地内	2006.3.24	1㎡	文第169号の(11)/工事立会	和歌山県教育委員会・高野町教育委員会	照明灯設置工事	遺構・遺物なし
35	史跡高野山町石	高野山地内	2006.3.24~4.1	4㎡	文第169号の(20)/確認調査	高野町教育委員会	四里石再建	遺構・遺物なし
36	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2006.3.30	5㎡	文第169号の(16)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
37	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2006.3.30	11㎡	文第169号の(17)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
38	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2006.3.30	4㎡	文第169号の(19)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし
39	史跡金剛峯寺境内	高野山548(奥の院)	2006.3.30	10㎡	文第169号の(18)/工事立会	高野町教育委員会	墓建立	遺構・遺物なし

有田市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	土居遺跡	宮原町新町字中筋246-1	2005.6.7	214.87㎡	文第6号の(35)/浄化槽立会	有田市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
2	土居遺跡	宮原町新町字中筋241-3	2006.6.6	174.46㎡	文第6号の(293)/浄化槽立会	有田市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし

有田川町

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	築那院跡	大谷	2005.4.25~5.17/8.10/9.13~22	117㎡	確認調査	吉備町教育委員会	農道建設	中世敷石遺構検出 土師器・須恵器・黒色土器・瓦器・宝塔文軒丸瓦等出土
2	藤並地区遺跡	土生376-5、376-10	2005.5.31	3㎡	文第6号の(53)/工事立会	吉備町教育委員会	店舗建設	遺構・遺物なし
3	藤並地区遺跡	土生308-1の一部	2005.5.12	7㎡	文第6号の(57)/工事立会	吉備町教育委員会	集合住宅建設	遺構・遺物なし
4	天満Ⅱ遺跡	下津野1030-17・18、1031	2005.5.10~17/6.6	66.2㎡	本発掘調査	吉備町教育委員会	排水路・擁壁設置	中世土坑、近世土坑・溝検出 土師器・瓦器・近世陶磁器出土
5	旧吉備中学校校庭遺跡	野田630-1、688、693-1	2005.5.16~6.8	1012㎡	確認調査	吉備町教育委員会	下水処理施設建設	弥生~中世溝・土坑等検出 弥生土器・土師器・須恵器・瓦器等出土
6	藤並地区遺跡	水尻1200-11	2005.11.24	4.5㎡	文第6号の(104)/工事立会	吉備町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
7	藤並地区遺跡	明王寺152-28	2005.8.11	4㎡	文第6号の(129)/確認調査	吉備町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
8	野田地区遺跡	野田407-6	2005.8.8・9	20㎡	文第6号の(137)/確認調査	吉備町教育委員会	擁壁設置	古墳時代土坑・中世ピット、土師器・須恵器・瓦器出土
9	野田地区遺跡	野田437-1	2005.10.13	10㎡	文第6号の(201)/工事立会	吉備町教育委員会	駐車場用地造成	遺構・遺物なし
10	天満Ⅱ遺跡	天満607-6	2005.10.21	4.68㎡	文第6号の(202)/本発掘調査	吉備町教育委員会	個人住宅	中世土坑・ピット、土師器出土
11	藤並城跡	下津野349-2	2005.11.16	20㎡	文第6号の(216)/確認調査	吉備町教育委員会	分譲住宅	遺構・遺物なし
12	野田地区遺跡	野田518-9・10	2005.12.15	5.5㎡	文第6号の(226)/工事立会	吉備町教育委員会	集合住宅建設	遺構・遺物なし
13	野田地区遺跡	野田452-2	2005.12.14・15	28㎡	確認調査	吉備町教育委員会	集合住宅建設	近世土坑・時期不明ピット、近世陶磁器出土
14	野田地区遺跡	野田518-1・2	2005.12.22	5.3㎡	文第6号の(215)/工事立会	吉備町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
15	天満Ⅰ遺跡	天満585-5・6	2006.1.12	3.6㎡	文第6号の(219)/確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
16	旧吉備中学校校庭遺跡	下津野地内	2006.2.8~3.9	283㎡	確認調査	有田川町教育委員会	下水処理施設建設	弥生~中世溝・土坑等検出 弥生土器・土師器・須恵器・瓦器等出土
17	旧吉備中学校校庭遺跡	野田158	2006.2.14・15	32㎡	文第6号の(232)/確認調査	有田川町教育委員会	集合住宅建設	古墳時代・中世ピット・土坑、土師器・須恵器・瓦器出土
18	藤並地区遺跡	水尻1200-7	2006.2.27	6.6㎡	文第6号の(259)/工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
19	田殿尾中遺跡	角212	2006.3.8	3.75㎡	文第6号の(308)/工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし

20	藤並地区遺跡	天満272-8・11	2006.8.22	2.6㎡	文第6号の(309)/工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
21	田殿尾中遺跡	尾中125-1	2006.3.21	6.1㎡	文第6号の(355)/工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構なし・弥生土器出土
22	藤並地区遺跡	土生375-3	2006.4.12	3.7㎡	文第6号の(363)/工事立会	有田川町教育委員会	工場建設	遺構・遺物なし

御坊市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	岩内1遺跡	岩内549	2005.5.20	2㎡	文第6号の(72)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
2	岩内古墳群	岩内180-12	2005.5.27	9㎡	文第6号の(24)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
3	津井切遺跡	藤田町吉田726-27	2005.7.21	2㎡	文第6号の(47)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
4	津井切遺跡	藤田町吉田726-22	2005.7.28	4.5㎡	文第6号の(42)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
5	堅田遺跡	湯川町財部645-1	2005.6.8	7㎡	文第6号の(91)/工事立会	御坊市教育委員会	店舗建設	遺構・遺物なし
6	岩内II遺跡	岩内1036-4・5	2005.9.28	3㎡	文第6号の(117)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
7	津井切遺跡	藤田町吉田841-1他	2005.9.29	2㎡	文第6号の(169)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
8	束大人遺跡	塩屋町南塩屋309	2005.12.24	2㎡	文第6号の(272)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
9	堅田遺跡	湯川町財部705-10	2006.1.17	4㎡	文第6号の(235)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
10	津井切遺跡	藤田町吉田723-32	2006.1.5	3㎡	文第6号の(261)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
11	津井切遺跡	藤田町吉田726-16	2006.1.16	4.5㎡	文第6号の(170)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
12	堅田遺跡	湯川町財部162-2他	2006.2.2~4	15㎡	文第7号の(35)/確認調査	御坊市教育委員会	道路建設	須恵器・弥生土器片若干、遺構なし
13	岩内古墳群	岩内793-1他	2006.2.17	4.5㎡	文第6号の(266)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
14	堅田遺跡	湯川町財部631-1,2	2006.2.4	5㎡	文第6号の(266)/確認調査	御坊市教育委員会	店舗の増築	遺構・遺物なし
15	堅田遺跡	蘭79-5	2006.2.28	4㎡	文第6号の(234)/工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
16	津井切遺跡	藤田町吉田902	2006.3.13	15㎡	文第6号の(160)/工事立会	御坊市教育委員会	集合住宅	遺構・遺物なし

田辺市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	神田遺跡	湊字神田599-1	2005.9.9	6㎡	文第6号の(87)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
2	八丁田圃遺跡	秋津町字西八丁257-10・11	2005.10.3	6㎡	文第6号の(122)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
3	田辺城下町遺跡	中屋敷町110-1	2006.2.21	6㎡	文第6号の(131)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
4	田辺城跡	上屋敷3丁目94地先	2005.11.10~28	162㎡	文第7号の(25)/工事立会	田辺市教育委員会	道路維持工事	遺構・遺物なし
5	八丁田圃遺跡	秋津町字西八丁254-12	2006.1.16	6㎡	文第6号の(200)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
7	上新田遺跡	秋津町字東八丁468-2	2005.10.31/12.5	9㎡	文第6号の(209)/工事立会	田辺市教育委員会	集会所建築	遺構・遺物なし
8	田辺城下町遺跡	今福町61、62-1	2005.12.22	6㎡	文第6号の(223)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
9	西菖蒲谷遺跡	文里2丁目651-41	2005.11.7	62㎡	文第6号の(231)/木工事立会	田辺市教育委員会	地下埋設物調査試掘	遺構・遺物なし
10	田辺城跡	上屋敷1丁目29-21	2005.11.8	6㎡	文第6号の(236)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
11	八丁田圃遺跡	秋津町字西八丁227-3	2006.3.10	6㎡	文第6号の(242)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
12	八丁田圃遺跡	秋津町字西八丁238-13	2006.1.31	6㎡	文第6号の(267)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構・遺物なし
13	矢矧遺跡	秋津町685地先	2006.2.16	8.05㎡	文第7号の(39)/工事立会	田辺市教育委員会	水道工事(消火栓埋設)	遺構・遺物なし
14	田辺城下町遺跡	中屋敷町36	2006.1.18~1	71.2㎡	文第7号の(40)/確認調査	田辺市教育委員会	南方邸整備工事	遺構なし、遺物包含層あり
15	稲成遺跡	稲成町字新江原3272	2006.3.2~3	105.05㎡	文第6号の(285)/工事立会	田辺市教育委員会	事務所建築	遺構・遺物なし 浄化槽はH18年度
16	八丁田圃遺跡	秋津町字西八丁222-3	2006.2.13・24	500㎡	文第6号の(304)/確認調査	田辺市教育委員会	集合住宅建築	遺構・遺物なし
17	田辺城下町遺跡	中屋敷町20-19	2006.2.24	47.1㎡	文第6号の(325)/工事立会	田辺市教育委員会	倉庫増築	遺構・遺物なし
18	田辺城下町遺跡	中屋敷町57-1	2006.3.31	6㎡	文第6号の(337)/浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅増築	遺構・遺物なし

新宮市

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	佐野遺跡	佐野字根地原855-15・16	2005.5.27	6㎡	文第6号の(23)/確認調査	新宮市教育委員会	個人住宅	遺物・遺構なし
2	佐野遺跡	佐野字根地原974-6	2005.7.4	3.1㎡	文第6号の(31)/浄化槽立会	新宮市教育委員会	個人住宅	遺物・遺構なし
3	矢倉城跡	新宮字矢倉町1020、他	2005.7.1	5.4㎡	文第6号の(105)/確認調査	新宮市教育委員会	宅地造成	近代以降の遺物
4	佐野遺跡	佐野字井関ノ後1453-3	2005.8.2	19.6㎡	文第6号の(101)/浄化槽立会	新宮市教育委員会	集合住宅	遺物・遺構なし
5	速玉大社境内遺跡	新宮字相筋232-9	2005.8.26	2㎡	文第6号の(163)/工事立会	新宮市教育委員会	個人住宅	遺物・遺構なし
6	速玉大社境内遺跡	上本町1-2-2	2005.12.8	2.8㎡	文第6号の(246)/確認調査	新宮市教育委員会	個人住宅	瓦片
7	佐野遺跡	佐野1388、他	2006.2.21	27.3㎡	文第6号の(130)/工事立会	新宮市教育委員会	集合住宅	遺物・遺構なし
8	佐野遺跡	佐野字根地原953-1・2	2006.2.22	13.5㎡	文第6号の(228)/浄化槽立会	新宮市教育委員会	店舗建設	遺物・遺構なし

那智勝浦町

NO.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積(㎡)	県指示文書番号/内容	実施機関	調査経緯	調査内容
1	史跡 下里古墳	下里尾敷356他	2005.12.7~27	70.5㎡	確認調査	那智勝浦町教育委員会	史跡整備	葺石・周溝を確認。中世期の土師器・須恵器及び国産陶器等出土。

平成17年度 県教育委員会による調査の成果

埋蔵文化財包蔵地での調査

1. 和歌山城跡

(調査件名 06-94-17)

種別 確認調査

所在地 和歌山市二番丁地内

<調査の経緯> 和歌山地方裁判所で増築の計画があったため、工事に先立ち確認調査を実施した。

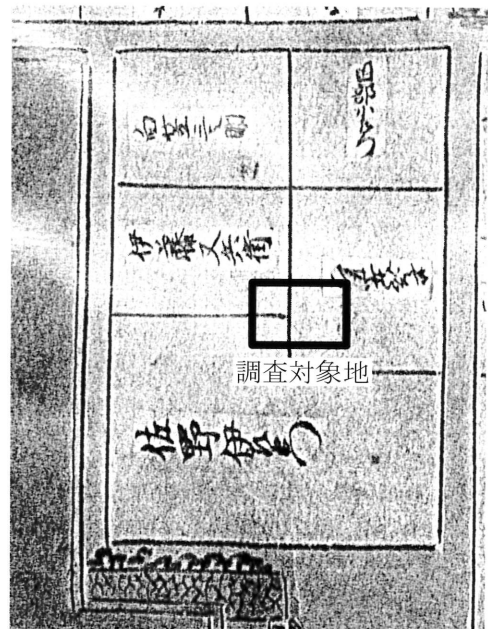
<調査の成果> 調査対象地は現在駐車場として利用されており、アスファルト舗装により、旧地形等を窺い知ることはできない。

調査対象地は和歌山城三の丸に位置し、安政年間作成の和歌山城下町絵図によると、「朱筆」と呼ばれる上級家臣である「佐野伊左衛門」・「豊嶋五郎左衛門」・「伊藤又兵衛」らの屋敷地境界付近に位置する。

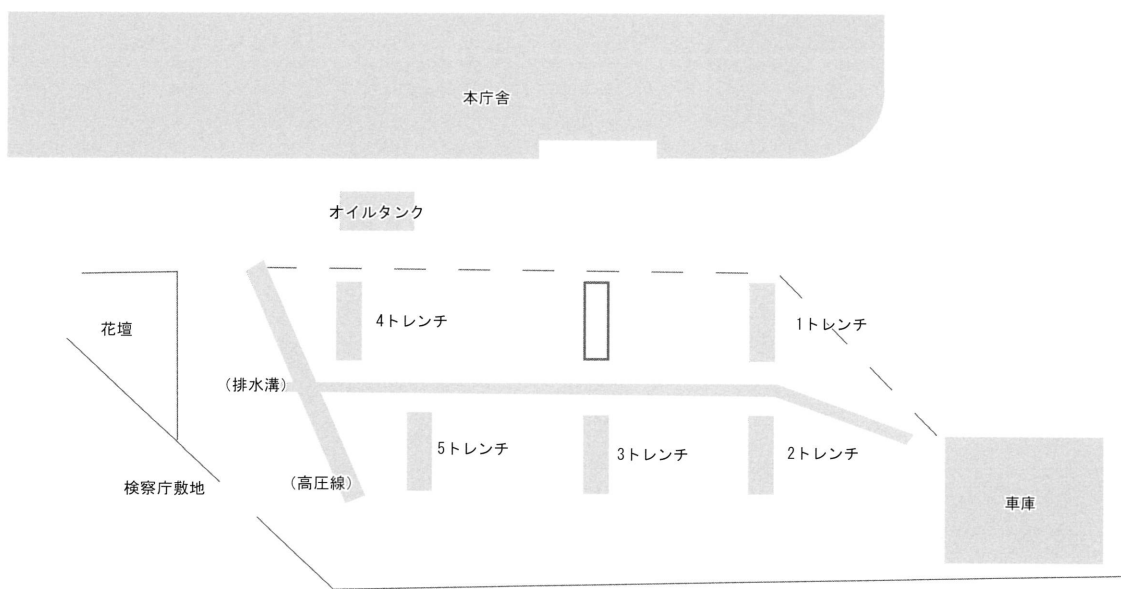
調査区の配置と方法 調査区は、幅2×長5m (10㎡) のトレンチを基本として、「建設予定地」に各トレンチを千鳥状に配置し、その結果、計5トレンチ約50㎡の確認調査を行った。なお、遺構名はトレンチごとに○(トレンチ番号) - □(遺構番号) で番号を付与している。



遺跡位置図



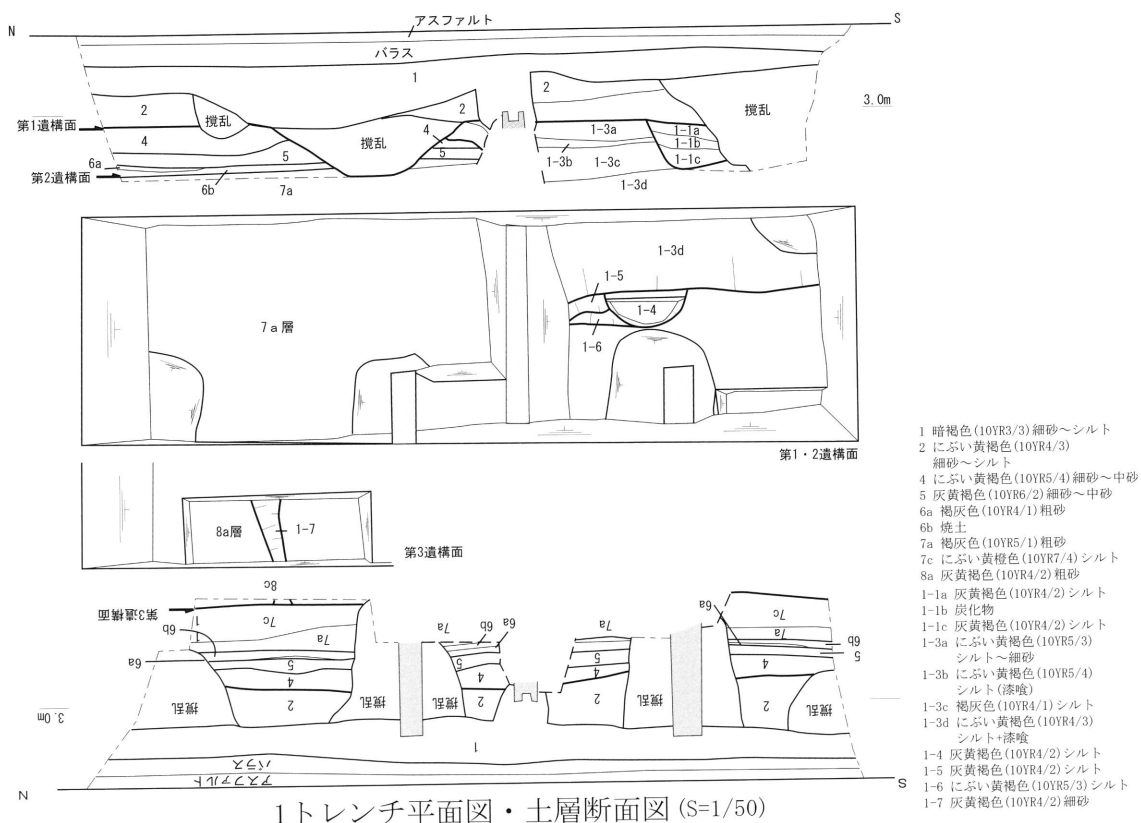
和歌山城下町絵図



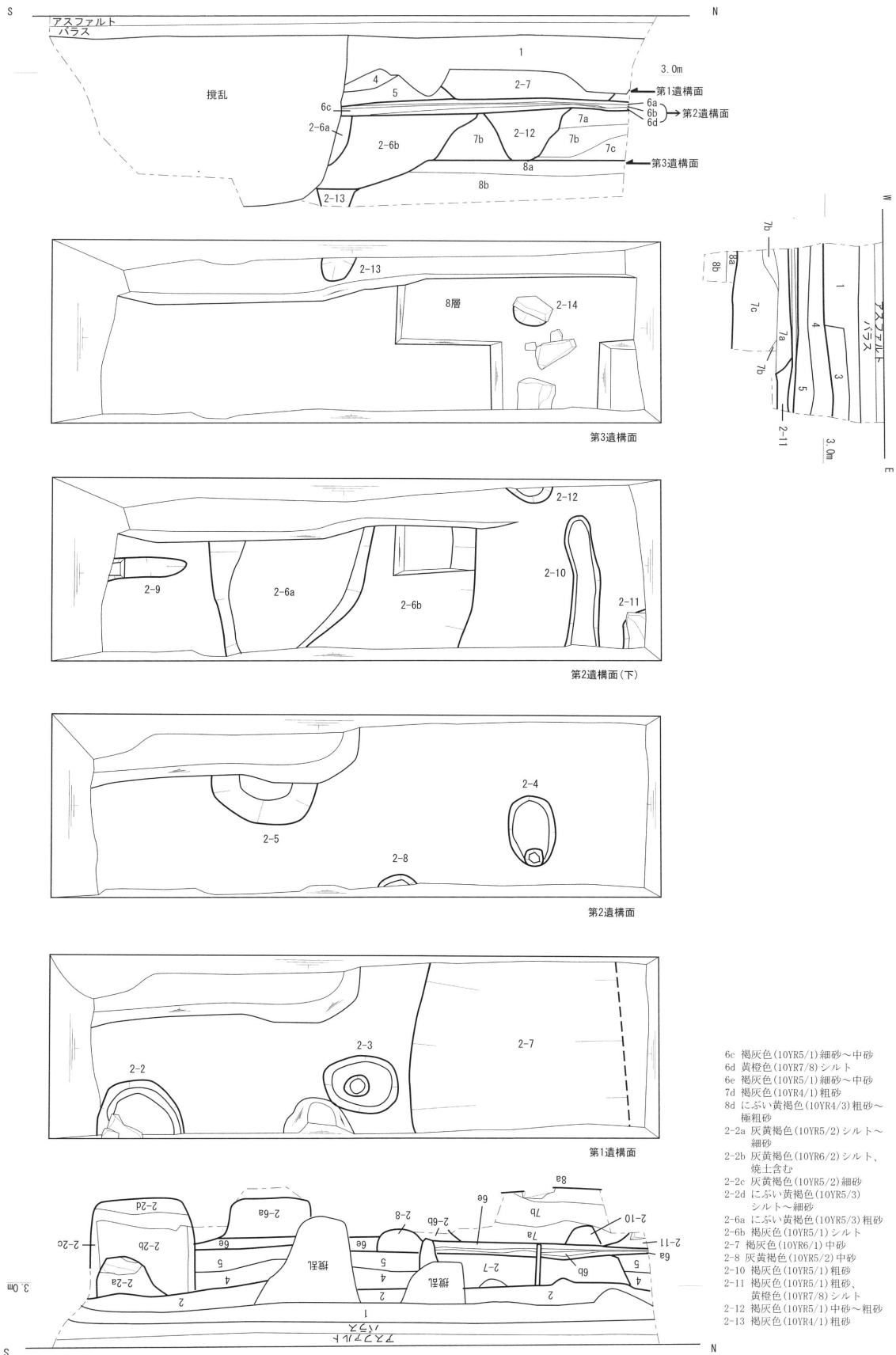
調査区位置図 (S=1/500)

基本土層 調査地は、現地表にはアスファルト舗装、バラスが各トレンチに認められ、それら以下の土層について層名を付与した。

1層はアスファルト舗装を実施する以前の土層で仮庁舎建築時の造成土を主体とし、2層は第2次大戦後の堆積層で、20~30cm程度認められるが、3トレンチの状況から、仮庁舎建設以前のものと判断される。3層は4トレンチのみで検出した第2次大戦時の被災面とみられる焼土の堆積層を主体とし、3層に細分される。3a・b層は被熱により赤色変化した土層で、戦災被災面と考えられるが、3c層は上面から防空壕（家庭待避所）が設置されていることから、近世以降第2次大戦までの堆積層と判断される。4層は上面が近世の遺構検出面（第1遺構面）と考えられる。ただし、4トレンチ以外のトレンチでは3層が確認されないため、2層直下で検出された。5層はすべてのトレンチで安定的に確認される土層で、4層とともに近世後半段階で地業により搬入された土層とみられる。6層は1・2トレンチのみで検出された層で、6a~6e層の5層に細分される。各細分層は約2cm程度の厚に叩き締められた土層で、調査対象地東端の範囲に部分的に行われた地業の際の単位と推測される。1トレンチでは6a層上面、2トレンチでは、6a層ならびに6cないしは6d層上面で遺構が検出された。7層は1~3トレンチで検出された細砂~中砂を主体とする層で、7a~7c層の3層に細分される。上面が遺構検出面（第2遺構面）と考えられる。8層は4トレンチ以外で検出された細砂~中砂を主体とする層で、自然堆積層と考えられる。今回の調査では出土遺物は認められないが、既往の調査では出土遺物が確認されており、下層に遺構が検出される可能性がある。9層は4トレンチでのみ検出されたシルト層で出土遺物



は確認されないが、7ないし8層に対応する層位と考えている。



2トレンチ 平面図・土層断面図 (S=1/50)

1トレンチ 第1遺構面では不整円形の土坑、底面に漆喰を充填する長方形プランの土坑1-3が検出された。第2遺構面では土坑1-4~6を検出し、うち土坑1-5・6は、6層上面から掘削されていることを確認した。サブトレンチの8層上面で細い溝状遺構1-7が検出され、第3遺構面と認識できる。4・6・8層上面の第1~3遺構面において、遺構を検出した。

2トレンチ トレンチ西南は攪乱により、遺構面はすでに破壊されている。2層直下4層上面で、溝状遺構2-7、埋桶状遺構2-2、土坑などを第1遺構面の遺構として検出した。

6層上面では叩き締め地業が確認され、土坑3基を6a層上面と、6cないしd層上面で検出した。7層上面では、土坑、大規模土坑、溝2条、結晶片岩の礎石1基などが検出された。これらの遺構群は検出面が異なるものの、レベル差がほとんどなく、同一遺構面での部分的地業による結果と推測され、6層上面、7層上面の検出遺構はいずれも第2遺構面の帰属と評価した。

トレンチ北半で7層を掘削したところ、8層上面で結晶片岩が疎らに東西方向に並べられた遺構(2-14)を検出したことから、第3遺構面と判断される。機能・用途不明だが、西端の結晶片岩には浅い据付坑を検出した。4・6・7・8層上面の第1~3遺構面において、遺構を多数検出した。

3トレンチ 土層観察から、第1遺構面の南半には塵芥溜めとみられる大規模土坑2基(3-4・5)検出された。また、東壁の断面観察から、結晶片岩を2ないし3段積み上げ、その積石の上部に土盛りを行っている、土塀基礎とみられる遺構(3-1)を検出した。第2遺構面では、ピット1基を検出したに止まる。第3遺構面では、トレンチ南東隅に塵芥溜め1基(3-10)のほか、土坑、結晶片岩の礎石据付1基(3-8)が検出された。4・7・8層上面の第1~3遺構面において、遺構が重複して密に検出された。

4トレンチ トレンチ東南側では1層上面から大規模攪乱が掘削されており、遺構面の残存状況は良好でなく、断面観察による限り第1遺構面では遺構は検出されなかった。5層直下の9層上面で土坑4-1を断面で確認した。このほか、3c層上面から防空壕(家庭待避所)1基が確認された。第2ないし3遺構面では土坑1基を検出したに止まり、遺構密度は低い。

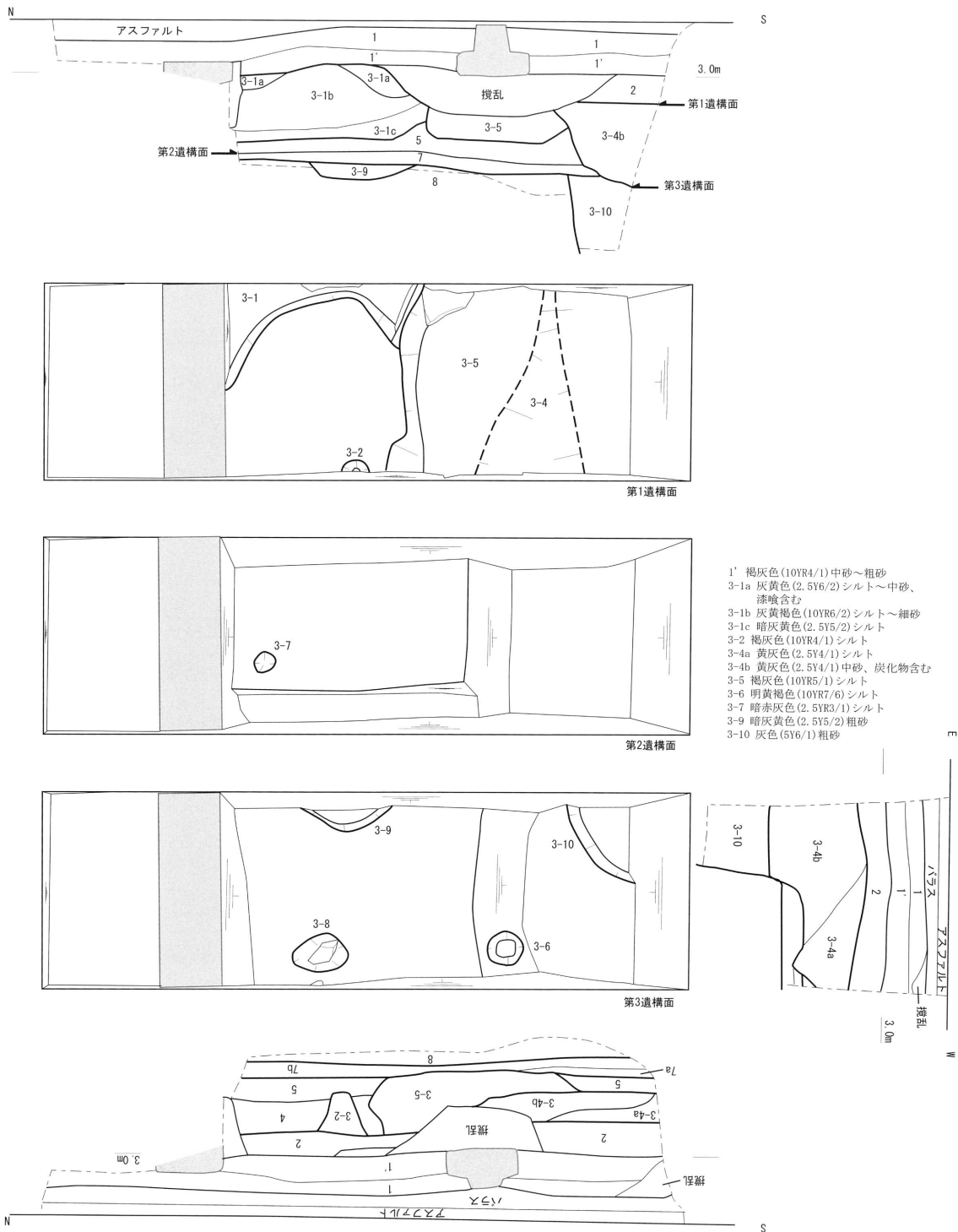
5トレンチ トレンチ南半では、4トレンチ同様、1層直下から大規模攪乱により遺構面はすでに破壊されている。北半では、土層観察から4層上面に瓦溜り5-4、土坑5-2、柱穴5-6のほか、結晶片岩を多量に含む山土(10YR8/6砂礫土)による叩き締め土(5-3)の分布が確認され、何らかの地業ないしは遺構と考えられる。

5層直下の8層上面では、大規模土坑5-8が確認された。7層が不在のため、土坑5-8が第2・3遺構面のいずれの帰属かは不明である。第1遺構面および第2ないし3遺構面で遺構が検出された。

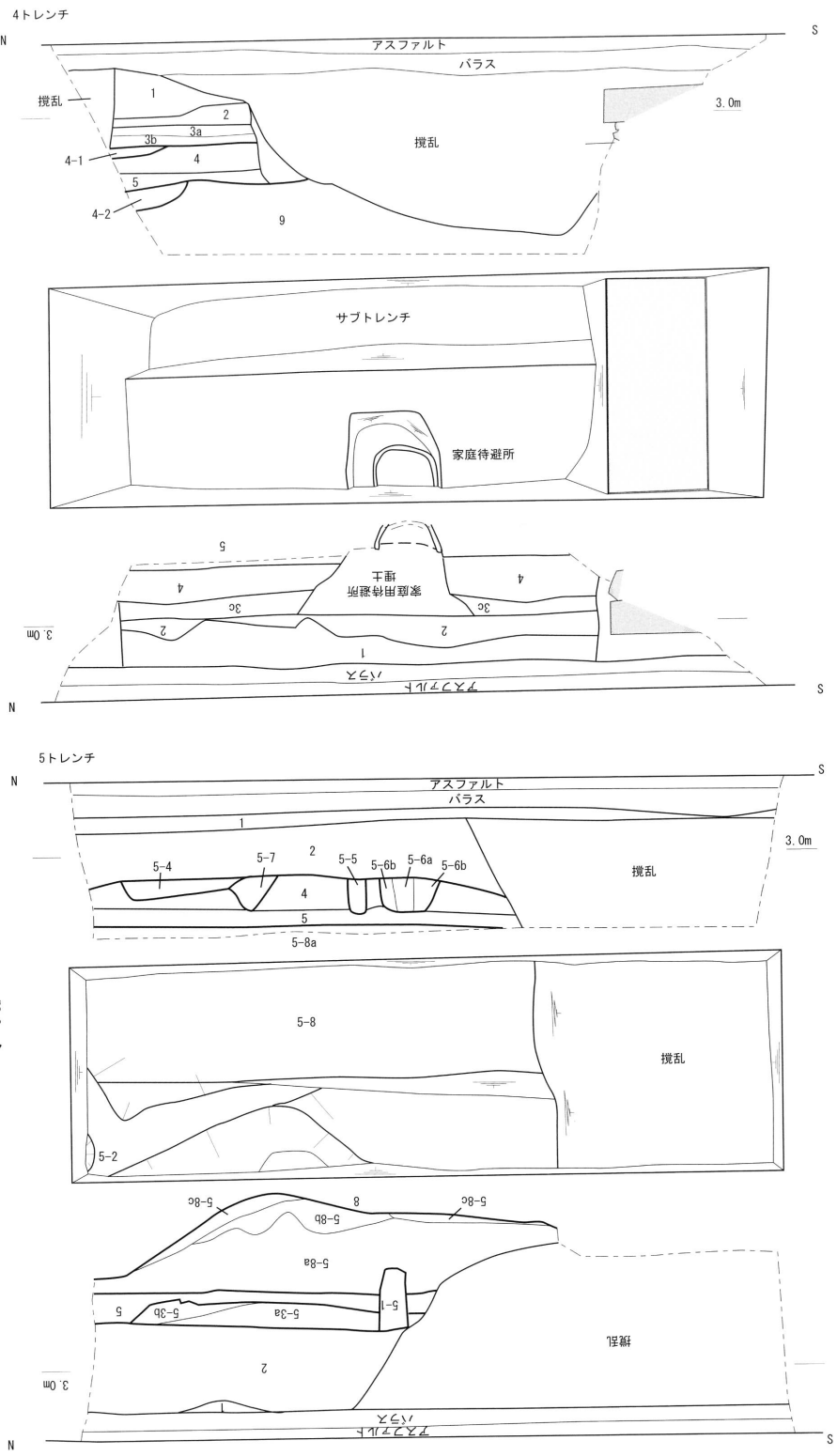
<調査の所見> 1~3トレンチでは、第1~3遺構面の3つの遺構面が検出されたのに対し、4・5トレンチでは、第1遺構面と第2ないし3遺構面の2つの遺構面を検出したに止まり、7層は確認されなかった。以上のとおり、遺構面ならびに7層の存否の差異が認められることから、1~3トレンチ(東側)と4・5トレンチ(西側)で、土地利用の変遷の差異が想定され、異なる屋敷地に属していたことに起因する可能性が考えられることから、1~3トレンチと4・5トレンチの間に南北方向の敷地境界施設の

存在が推測される。

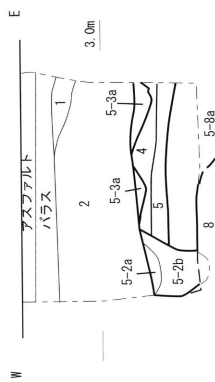
調査対象地は攪乱等による破壊は著しいものの、裁判所増築予定地においては記録保存のための本発掘調査の措置が必要と判断され、平成18年度には財団法人和歌山県文化財センターにより本発掘調査が実施された。



3トレンチ 平面図・土層断面図 (S=1/50)



- 3a 褐灰色 (10YR5/1) シルト
- 3b 明赤褐色~灰黄褐色 (5YR5/8~10YR5/2) 細砂
- 4-1 黒~褐色 (10YR2/1~10YR4/4)
- 4-2 オリーブ黄色 (7.5Y6/3) シルト~細砂
- 9 灰白色 (10YR7/1) シルト
- 5-1 黄灰色 (2.5Y4/1) 中砂
- 5-3a 黄橙色 (10YR8/6) 砂礫土
- 5-3b 灰オリーブ色 (5Y5/2) 中砂
- 5-4 にぶい黄色 (2.5Y6/3) 瓦片多数
- 5-5 黄灰色 (2.5Y4/1) 中砂
- 5-6a 黄灰色 (2.5Y4/1) 中砂
- 5-6b にぶい黄色 (2.5Y6/3) シルト~中砂
- 5-7 灰黄色 (2.5Y6/2) 中砂
- 5-8a にぶい黄橙色 (10YR6/4) シルト
- 5-8b にぶい黄橙色 (10YR6/4) シルト、炭化物含む
- 5-8c 炭化物



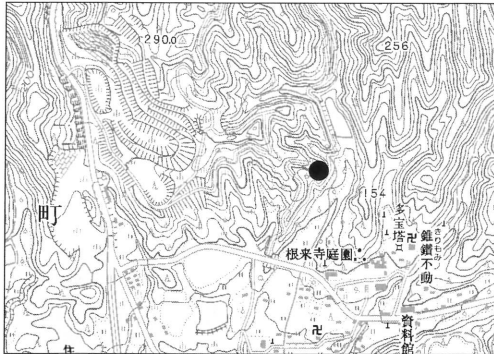
4・5トレンチ平面図・土層断面図 (S=1/50)

2. 根来寺遺跡

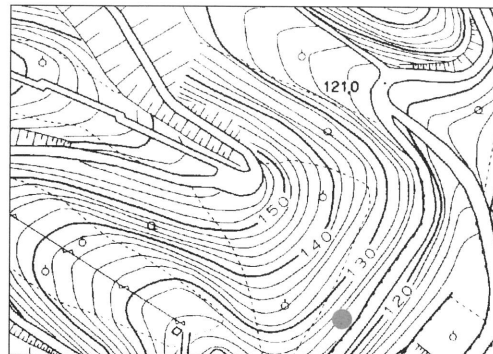
(調査件名 05-94-24)

種別 立会調査

所在地 那賀郡岩出町根来時字根来2347-1



遺跡位置図



調査位置図

3. 八岡山城跡

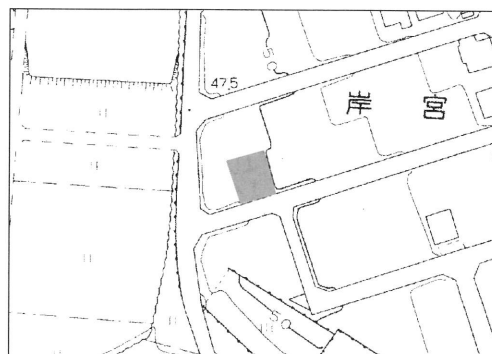
(調査件名 04-237)

種別 立会調査

所在地 那賀郡貴志川町岸宮八岡990-5



遺跡位置図



調査位置図

4. 貴志城跡・上野山古墳群

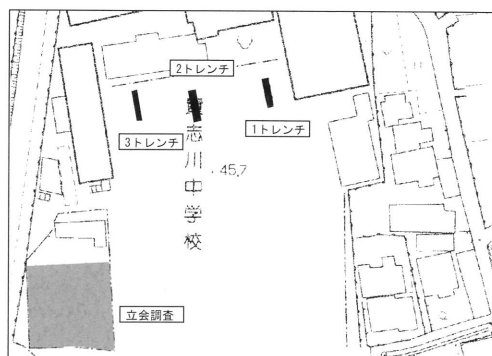
(調査件名 05-94-18)

種別 確認調査

所在地 那賀郡貴志川町上野山232、261-3、262-2



遺跡位置図



調査位置図

<調査の経緯> 貴志川町立貴志川中学校の校舎改築工事計画に伴い、新校舎建設予定地約1,000㎡を対象として確認調査を実施した。

<調査の成果> 調査対象地には従前木造の校舎が所在していたとみられるが、現在は校舎南側校庭として利用されており平坦である。

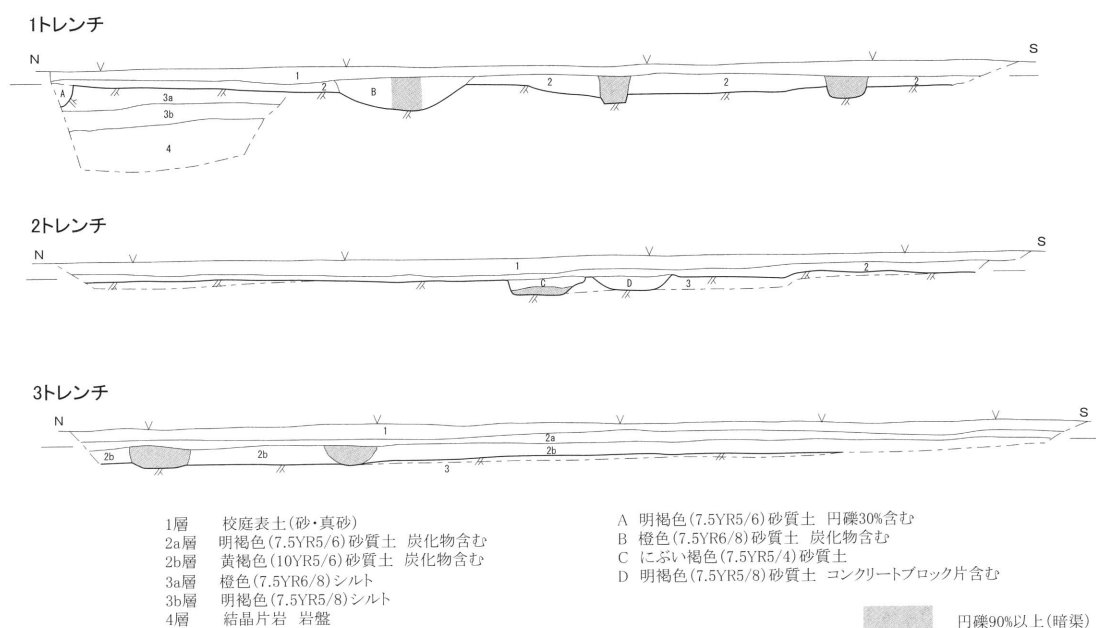
グラウンド内に南北方向に幅2m×長10mのトレンチを3本（1～3トレンチ）平行して設定した。

基本土層は、盛土・表土（1層）、明褐色（7.5YR5/6）砂質土に炭化物を含む（2a層）、黄褐色（10YR5/6）砂質土（2b層）、橙色（7.5YR6/8）シルトに片岩礫を含む＝地山（3a層）、明褐色（7.5YR5/8）シルトに片岩礫を含む＝地山（3b層）、結晶片岩の岩盤層＝地山（4層）となる。なお4層は1トレンチの断ち割りでのみ確認した。

2層（2b層）、3層上面で校庭排水用とみられる暗渠を確認した。2層では丸瓦の包含が確認されたものの、地山（3層）上面に旧校舎の基礎とみられるコンクリートを含む落込みが確認され、遺物包含層の存在は確認されず、中世以降に遡る遺物の出土も確認されなかった。

<調査の所見> 出土遺物はほとんど採取されなかったため時期の検討は困難であるが、1～3トレンチの地山（3層上面）のレベルがほぼ水平で平坦面が形成されている点、暗渠が配置されている点、確実に中世に遡る遺構が検出されない点などから考えて、貴志川中学校が開校する時点で削平ないし造成を受け、当初の地形が改変されている可能性が高い。

また、いずれのトレンチでも現地表面から20～35cm程度で地山面に至ることから、調査対象地の建て替え部分に隣接する現校舎建設範囲も、遺構が展開する可能性は著しく低く、さらに現校舎の基礎工事が地山面まで及んでいると考えられることから現校舎取り壊し工事の際の立会は不要と判断した。



トレンチ土層断面図 S=1/80

6. 薬師谷遺跡

(調査件名04-62)

種別 確認調査

所在地 紀の川市矢倉・薬師谷地内

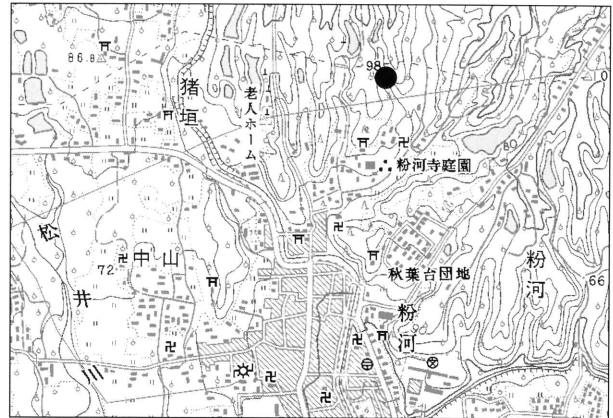
<調査の経緯> 県道西河原粉河線道路改築工事予定地の一部が薬師谷遺跡内に位置するため確認調査を実施した。

<調査の成果>

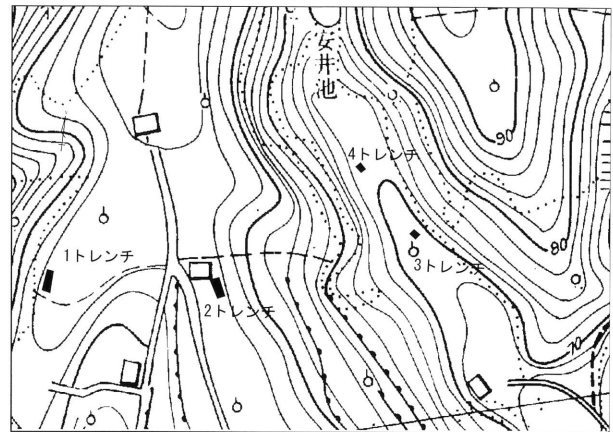
西側尾根上に幅2m×長6~6.5m (1・2トレンチ)、谷状地形底部平坦面に幅1.5m×長2m (3・4トレンチ) のトレンチを設定した。

1・2トレンチの基本土層は、表土 (1層)、造成土 (2層)、地山 (3層以下) である。各トレンチとも現地表面から15~30cm で地山 (3層) を検出した。なお3層上面から遺構は認められなかった。3・4トレンチの基本土層は、表土 (1層)、造成土 (2層)、水田耕作土 (3a・3b)、褐灰色 (10YR5/1) シルト~粗粒砂 (4層)、地山 (5層以下) である。両トレンチで、3b層において中世後半に帰属する平瓦・土鍋口縁部が出土したことから、3b層は中世まで遡る可能性がある。なお、現在の谷状地形底部に見られる平坦面は、3b層堆積段階ですでに形成されていたと推測される。また、5層以下も3・4トレンチ間で比高差が確認されることから、南北に傾斜がある自然地形であったと考えられる。

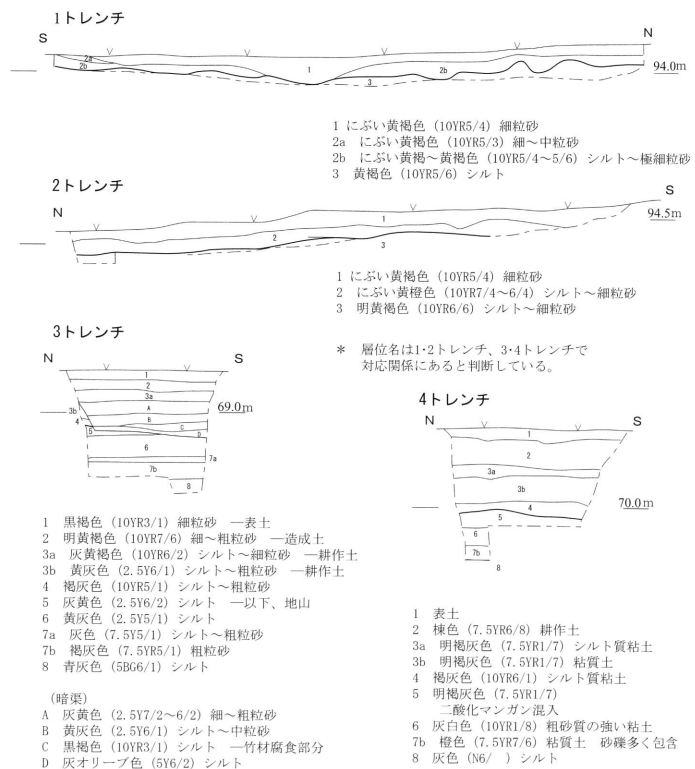
<調査の所見> 明確な遺構面や遺物包含層の存在が確認されなかったことから、調査対象地の本発掘調査は不要と判断した。



遺跡位置図



調査位置図



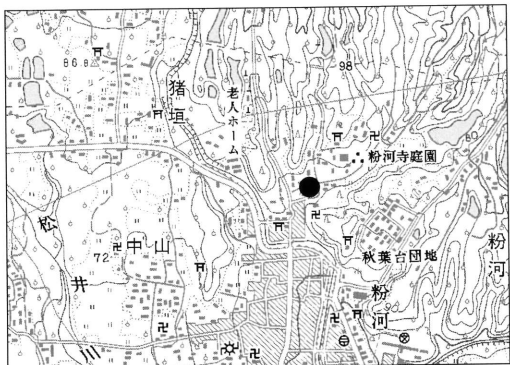
トレンチ土層断面図 S=1/80

5. 粉河寺遺跡

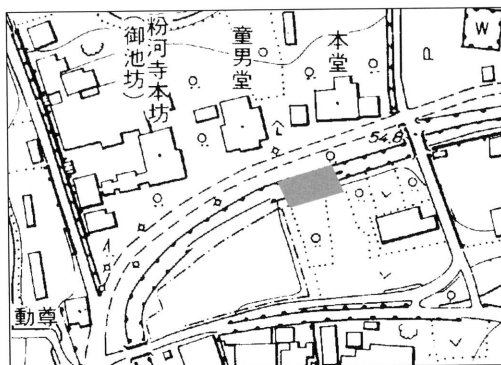
(調査件名 06-94-1)

種別 立会調査

所在地 紀の川市粉河寺寺川3291、3292



遺跡位置図

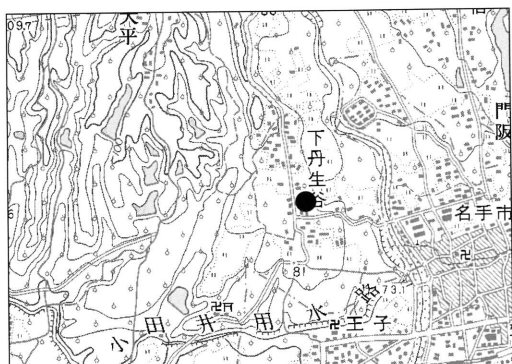


調査位置図

7. 丹生谷城跡

種別 立会調査

所在地 那賀郡粉川町下丹生谷字栗縄手24



遺跡位置図



調査位置図

8. 善福寺跡

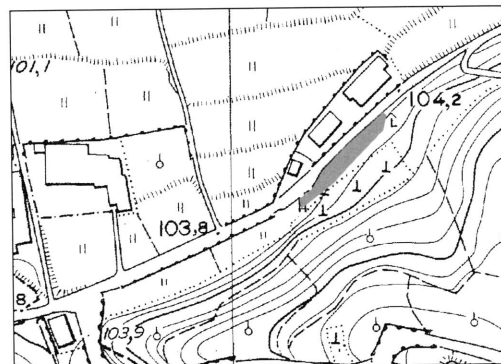
(調査件名 04-24)

種別 立会調査

所在地 橋本市向副通り尾577



遺跡位置図



調査位置図

9. 神野々 I 遺跡

(調査件名 04-30)

種 別 工事立会

所在地 橋本市神野々地内

<調査の経緯> 県道山田岸上線道路改良工事における、国道24号線神野々交差点付近の歩道拡幅工事部分の立会調査を実施した。

調査地の現況は国道24号線に隣接した空地で、最近まで畑として利用されていた。周囲は擁壁により囲われており、国道24号線現歩道部分との比高差は約3mである。

<調査の成果> 調査は、幅約2m、長約20mの調査区を設定して実施した。

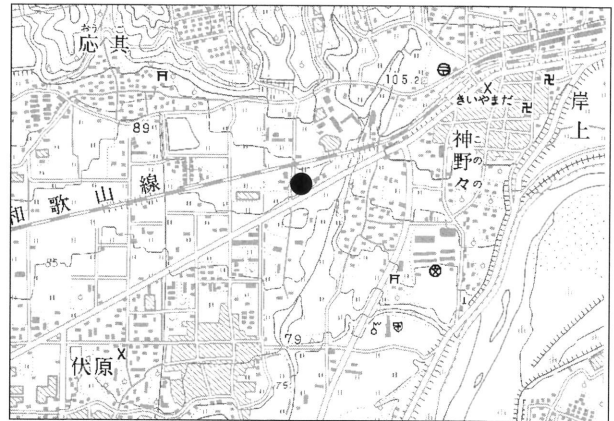
基本土層は、1層：現代耕作土、2層：床土、3層：旧耕作土、4層：遺物包含層、5層：地山と判断される自然堆積層である。

1～3層を除去後、GLー約40cmで4層を確認した。

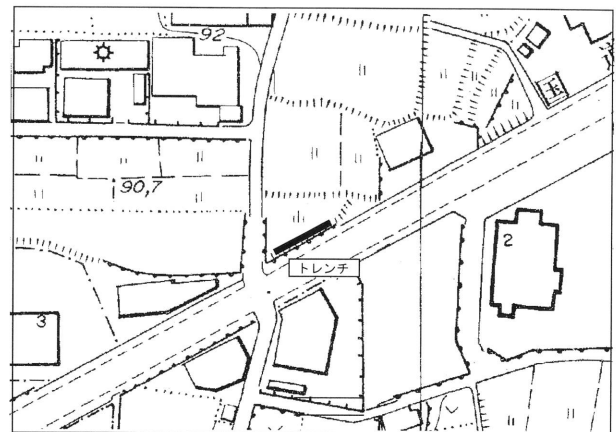
ただし4層は調査区東端より4m付近までは確認されず、旧耕作土である3層形成時に削平を受けたものとみられる。4層を除去後、GLー約40～60cmで地山である5層上面を確認した。5層は調査区の東から西へ、北から南へと緩やかに傾斜している。この5層上面で、土坑・ピット等の遺構を複数検出した。遺構は、平面及び土層断面の観察より、調査区の中央で遺構密度が高く、調査区東側と西側では低い。出土遺物は、遺物包含層である4層より飛鳥～奈良時代の土師器・須恵器片が多数出土しており、4層は奈良時代に形成された可能性が高い。また、この下面で検出された5層上面遺構からは、奈良時代の須恵器片、古墳時代の土師器片等が出土している。したがって遺構面の所属時期は、奈良時代を下限とし古墳時代を上限とすると判断される。

<調査の所見> 今回の立会調査ではGLー40～60cmで奈良時代を下限とする遺構面を確認したが、工事掘削予定深度がGLー約200cmであり遺構の現地保存が困難であるために記録保存の措置をとることとした。また、調査結果により遺構の分布は調査地点よりさらに南および北側へ広がる可能性が十分に考えられる。ただし、調査地点の南および東側の隣接地は、すでに国道24号線の本線および歩道部分と同レベルまで削平されており、大きな地形の改変の結果、遺構はすでに消失している可能性が高い。

当該地点における立会調査後の措置としては、慎重に工事を実施するよう事業課および工事施工者へ指示した。なお、道路改良のうち本線部分については工事立会・確認調査を別途実施している。

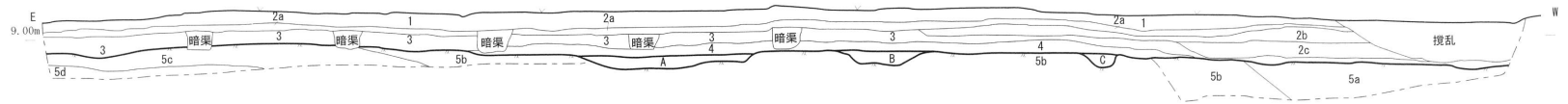
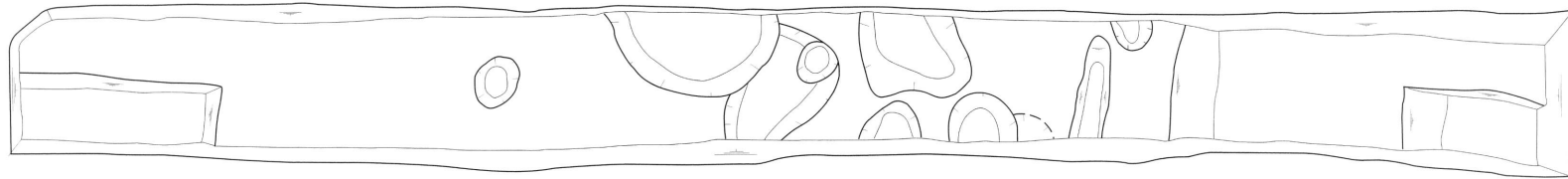


遺跡位置図



調査位置図

調査区平面図 (S=1/100)



- 1 黒褐色 (10YR3/1)
- 2a 黄褐色 (10YR5/6) 細砂
- 2b 褐色 (10YR4/4) 細砂
- 2c 明黄褐色、褐灰色、褐灰色 (10YR6/6, 10YR4/1, 10YR5/1) 細砂
- 3 暗褐色 (10YR3/4) 細砂～中砂、土器含

- 4 灰黄褐色 (10YR4/2) 細砂～中砂
- 5a 灰黄褐色 (10YR5/2) 中砂～細砂
- 5b にぶい黄褐色 (10YR5/3) シルト～細砂
- 5c 褐色 (10YR4/4) 中砂
- 5d にぶい黄褐色 (10YR4/3) 粗砂

- A にぶい黄褐色 (10YR4/3) 細砂～シルト
- B にぶい黄褐色 (10YR4/3) 細砂～シルト、土器片含
- C 灰黄褐色 (10YR4/2) 細砂～シルト

調査区土層断面図 (S=1/100)

10. 西飯降Ⅱ遺跡、丁ノ町・妙寺遺跡

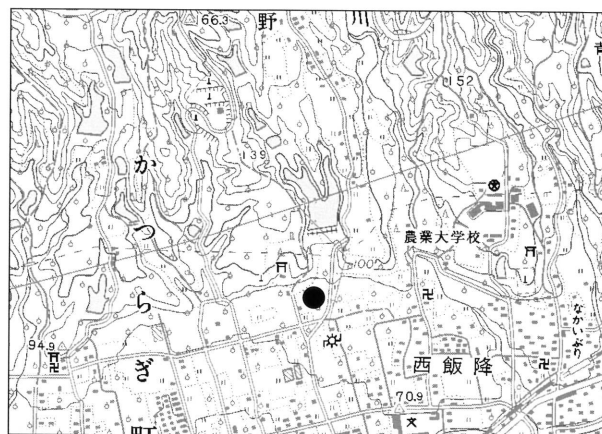
(調査件名 05-94-16)

種別 試掘・確認調査

所在地 伊都郡かつらぎ町西飯降・丁ノ町地内

<調査の経緯> 国土交通省京奈和自動車道紀北東道路建設予定地のうち西飯降Ⅱ遺跡、丁ノ町・妙寺遺跡の一部の確認調査を実施した。

<調査の成果> 調査区は、幅2×長5mのトレンチを24箇所設定し、約244.8㎡の調査を実施した。



遺跡位置図

基本土層 1～3トレンチの土層については個々に説明するものとして、ここでは4～23トレンチで確認された基本土層について記述する。

1層：現耕作土：水田から果樹園へ地目変更される際に搬入されたと考えられる土壌。

2層：旧耕作土+床土：近世以降の水田耕作土と床土と考えられる層位。

3層：旧耕作土ほか：出土遺物少量のため帰属時期不明。耕作土とみられる土壌を確認したが、4層堆積後の土地利用の履歴を表すと推測される。

4層：遺物包含層：4～10トレンチでは土師器+須恵器、14～23トレンチでは弥生土器ないしは土師器が確認された遺物包含層である。

5層：地山：遺物の包含せず、自然堆積によると判断される土壌。自然堆積によるため、砂礫層、シルト層、砂層など堆積状況に応じて、各トレンチで様相が異なる。5層上面が遺構検出面である。

1トレンチ 他のトレンチとは異なる堆積状況を確認した。1層は現耕作土だが、2～5層は出土遺物もなく、詳細は不明である。6～8層は遺物を包含していることが確認された。とりわけ8層直下の9層上面では遺構が検出されたことから、8層は遺物包含層と考えられ、おおむね庄内式併行期に帰属する土器群と理解され、9層上面検出の遺構も同時期かそれ以前と判断される。1トレンチは弁天谷川の右岸河岸段丘上に位置し、左岸にも遺構が展開する可能性が考えられる。

2・3トレンチ 3トレンチでは現代の盛土が40cm程度確認され、盛土以下は1・2層、一部に3層が確認され、遺物包含層4層は認められない。5層も出土遺物が認められず基本土層と同様に地山と考えられるが、砂礫層を主体としており堆積状況が異なる。本調査区付近は遺構の展開しない範囲と考えられる。

4トレンチ 4層は、トレンチ北端では不在だが、中央で存在が確認される。5層上面では、2・3トレンチ同様の砂礫層主体である。5層上面ではピットおよび柱穴の遺構が確認された。

5トレンチ 1～3層下には、厚30cm以上の4層が確認され、その直下で5層が検出された。地山5層は2～4トレンチ同様、砂礫層主体であるが、その上面では遺構は確認されなかった。ただし、4層（ないし3層）から須恵器片が出土した。

6トレンチ 1～3層下には、厚30cm以上の4層が確認され、4層はa・b2層に細分される。4層の遺物包含量は2～5トレンチに比して多い。5層は2～5トレンチの砂礫層と異なるシルト層主体となる。5層上面では土坑、ピットが複数検出され、遺構密度が高い。

7トレンチ 3層直下で地山5層が検出され、4層は堆積していない。5層上面では土坑・ピット・溝のほか、トレンチ北側で遺構埋土を検出した。平面プランおよび一部のサブトレンチの状況からは方形プランの竪穴住居と考えられる。住居埋土からは、須恵器坏蓋（MT15型式）が出土しており、プランからも古墳時代後期に帰属する竪穴住居とみられる。

8トレンチ 2層と3層間に、4層再堆積土層が確認され、水田耕作土とみられる2層の以前に水田面を整地するために周辺から採取して4層を使用したと考えられた。3層下の4層は厚40cm堆積しており、遺物の包含量が多い。5層上面では、ピット・土坑など遺構を多数検出した。

9トレンチ 1・2層下に3層は不在だが、遺物包含層4層が20cm程度堆積する。その直下で地山5層を検出した。5層上面では、土坑・ピットのほか東西の方向性を保持する溝を検出した。

10トレンチ 1～3層下に10cm程度の4層が堆積する。5層上面ではトレンチ内全体に遺構埋土が検出され、平面プランからは7トレンチ同様の方形竪穴住居とみられる。一部サブトレンチで確認したところ20cm以上の埋土が確認され、竪穴住居の遺存状況は良好と推測される。

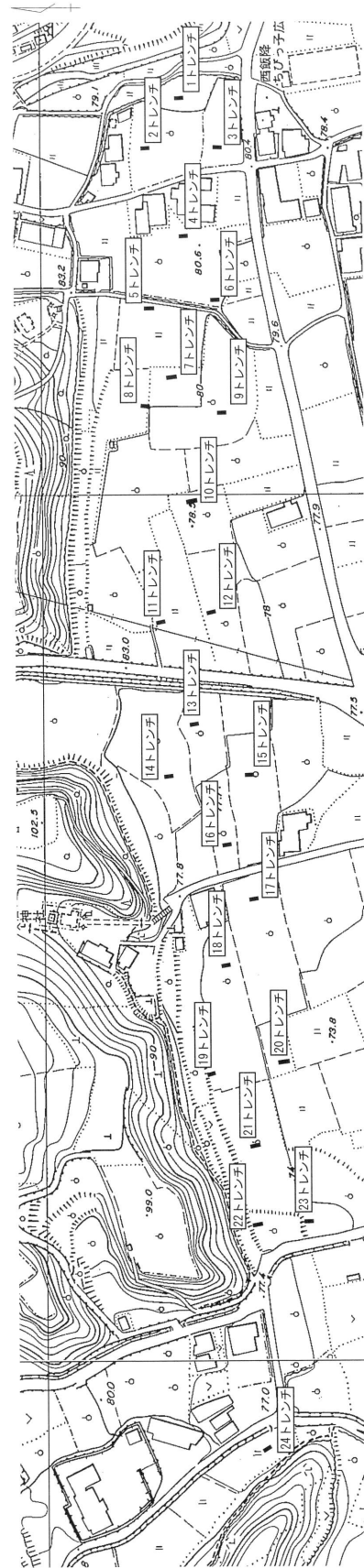
11・12トレンチ 1～5層の堆積は順次確認されたものの、5層上面では遺構が検出されなかった。また、遺物包含層でもほとんど遺物は確認されず、11・12トレンチ周辺は記録保存のための本発掘調査の対象外とすることができると判断される。ただし、3ないし4層からは他トレンチでは認められない陶器・瓦器片が出土している点が特記される。

13トレンチ 1～3層下に4層を20cm程度確認されるが、a・b2つの層に细分される。5層上面では幅30cm程度の溝を検出したものの、それ以外の遺構は検出されず遺構密度は低い。

14トレンチ 13トレンチ同様1～3層と4a・b層の直下で5層が検出された。5層上面ではトレンチ南東側で落ち込み状の遺構を検出したに止まり、遺構密度は低い。

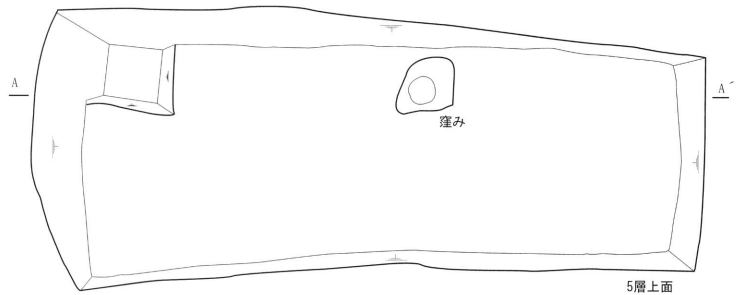
15トレンチ 1～3層下で13・14トレンチ同様20cm以上の4a・b層を検出した。なお、東壁土層断面で4層上面からの杭の打設痕を検出したものの、時期は不明である。5層上面では、ピット・土坑・柱穴のほか東西の方向性をもつ溝2条などを検出し、13・14トレンチと比して遺構密度が高くなることが確認された。

16トレンチ 1～3層下で30cm程度の4層を検出した。3層は他トレンチと異なり a～d の4つの層に、4

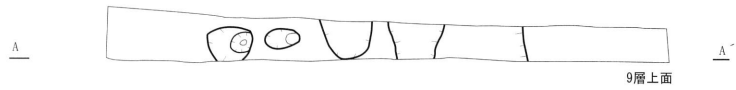


調査区配置図 (S=1/4000)

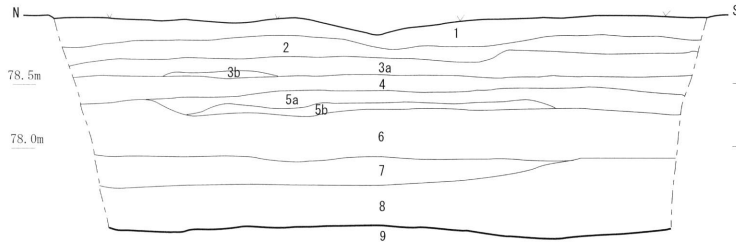
層もa～cの3つの層に細分される。5層上面では15トレンチ同様、ピット・土坑のほか東西の方向性を持つ溝2条を検出した。



5層上面

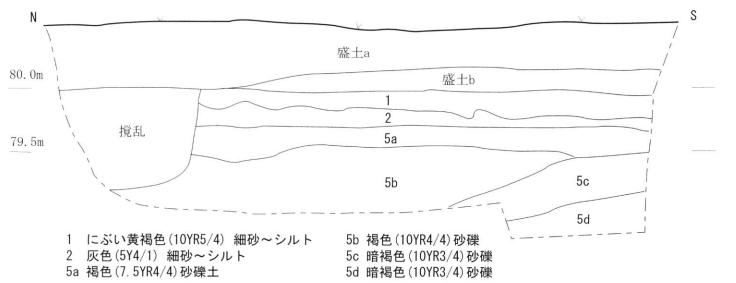


9層上面



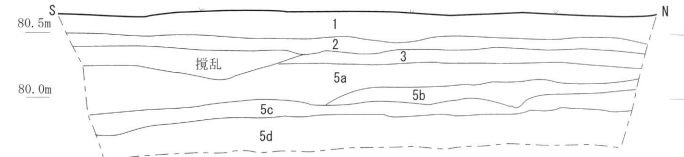
- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1 オリーブ黒 (5Y3/2) 砂質土 | 5a にぶい黄褐色 (10YR4/3) 細砂 |
| 2 黄褐色 (10YR5/6) 細砂 | 5b にぶい黄褐色 (10YR5/3) シルト～細砂 |
| 3a 暗灰黄色 (2.5Y5/2) 細砂 | 7 褐色 (10YR4/4) シルト～細砂 |
| 3b 灰黄色 (2.5Y6/2) 細砂 | 8 暗褐色 (10YR3/3) シルト～細砂 |
| 4 褐灰色 (10YR4/1～4/2) 細砂 | 9 暗褐色 (10YR3/4) シルト～細砂 |

1 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60

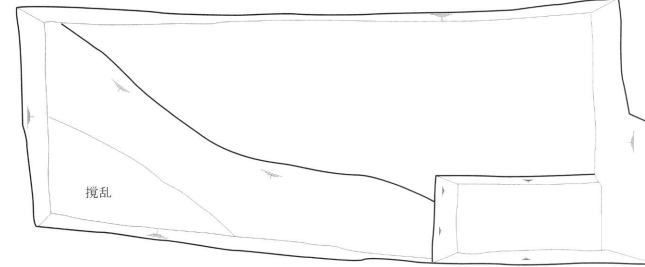


- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1 にぶい黄褐色 (10YR5/4) 細砂～シルト | 5b 褐色 (10YR4/4) 砂礫 |
| 2 灰色 (5Y4/1) 細砂～シルト | 5c 暗褐色 (10YR3/4) 砂礫 |
| 5a 褐色 (7.5YR4/4) 砂礫土 | 5d 暗褐色 (10YR3/4) 砂礫 |

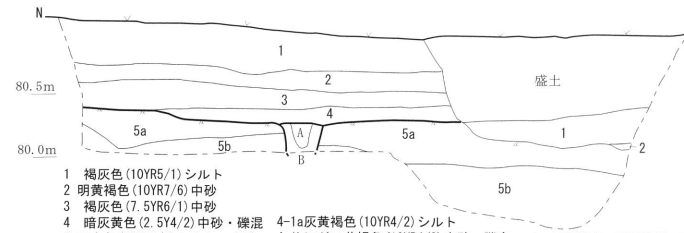
3 トレンチ土層断面図 S=1/60



- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 暗褐色 (10YR3/3) 砂質土 | 5a 明褐色 (5YR5/6) 砂礫 |
| 2 明褐色 (7.5YR5/8) 砂質土 | 5b にぶい赤褐色 (5YR 4/4) 中砂 |
| 3 褐色 (7.5YR4/3) 砂質土 | 5c 明黄褐色 (10YR6/6) 細砂～シルト |
| | 5d 黄褐色 (10YR5/6) 細砂 |

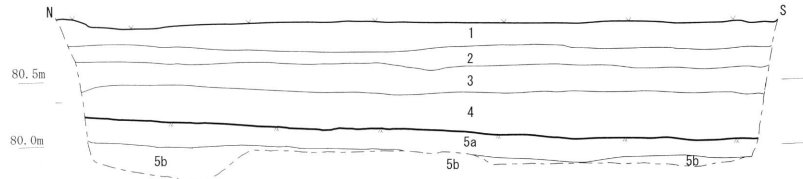


2 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60

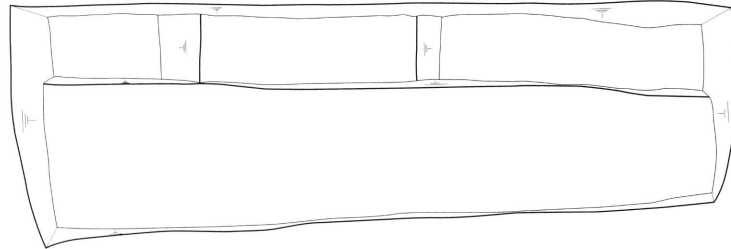


- | | | |
|-------------------------|-----------------------------|----------------------|
| 1 褐灰色 (10YR5/1) シルト | 4-1a 灰黄褐色 (10YR4/2) シルト | A 灰黄褐色 (10YR4/2) シルト |
| 2 明黄褐色 (10YR7/6) 中砂 | 4-1b にぶい黄褐色 (10YR4/3) 中砂・礫含 | B 灰黄褐色 (10YR4/2) 中砂 |
| 3 褐灰色 (7.5YR6/1) 中砂 | | |
| 4 暗灰黄色 (2.5Y4/2) 中砂・礫混 | 4-2 灰黄褐色 (10YR4/2) 砂礫 | |
| 5a 灰白色 (10YR7/1) シルト～中砂 | | |
| 5b 明黄褐色 (10YR6/6) 粗砂～礫土 | | |

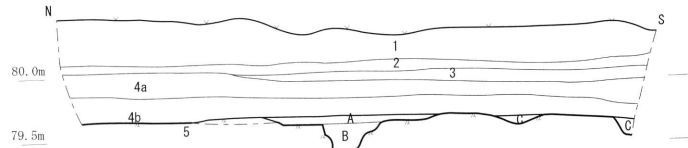
4 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



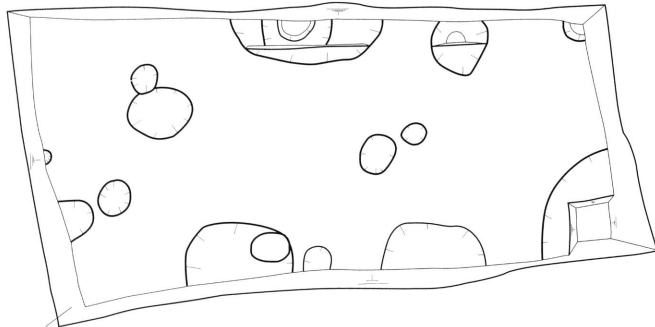
- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 灰色 (5Y4/1) シルト | 4 黄灰色 (2.5Y4/1) 中～粗砂 |
| 2 橙色 (7.5YR7/6) 中砂 | 5a 明黄褐色 (10YR6/6) 砂礫 |
| 3 灰色 (N5/) 細～中砂、炭化物 | 5b にぶい黄褐色 (10YR5/3) 粗砂 |



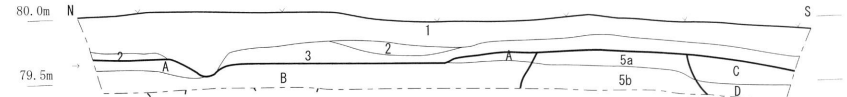
5 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



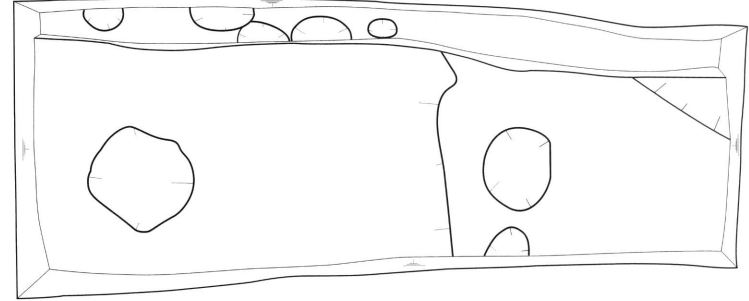
- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 褐灰色 (7.5YR6/1) シルト～細砂 | A 褐灰色 (10YR4/1) 細砂、炭化物 |
| 2 明黄褐色 (10YR7/6) 細砂～中砂 | B 褐灰色 (10YR4/1) シルト～細砂 |
| 3 褐灰色 (10YR6/1) 細砂 | C 褐灰色 (10YR4/1) シルト |
| 4a 黒褐色 ((10YR3/1)、炭化物) | 明黄褐色 (2.5Y7/6) シルト |
| 4b 褐灰色 (10YR4/1) シルト～細砂 | |



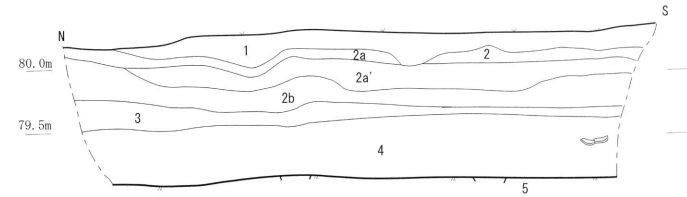
6 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



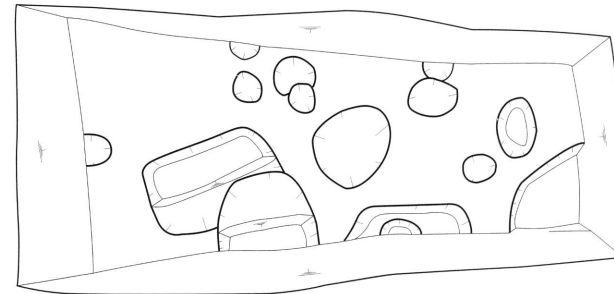
- | | | |
|------------------------|------------------------------------|---------------------------|
| 1 にぶい黄褐色 (10YR4/3) 砂質土 | 5a 暗灰褐色 (2.5Y4/2) シルト～細砂 | C 黒褐色 (2.5Y3/2) シルト～細砂 |
| 2 褐色 (10YR4/3) 砂質土 | 5b 黄褐色～褐色 (10YR5/6～4/6) シルト～細砂 | D オリーブ褐色 (2.5Y4/3) シルト～細砂 |
| 3 暗灰褐色 (2.5Y4/2) シルト | A 黒褐色～オリーブ褐色 (2.5Y3/2～3/3) シルト～細粒砂 | |
| | B 黒褐色 (10YR3/2) シルト～細粒砂 | |



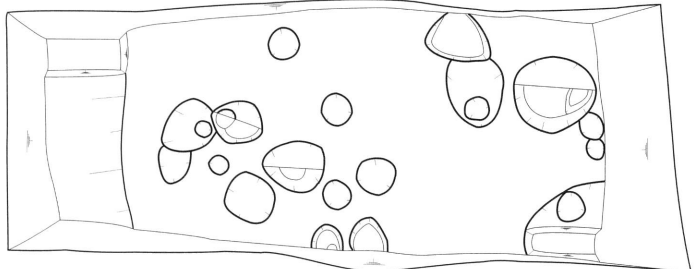
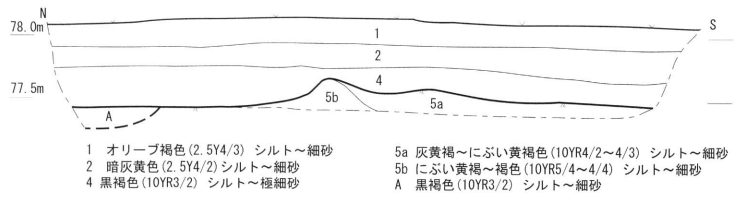
7 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



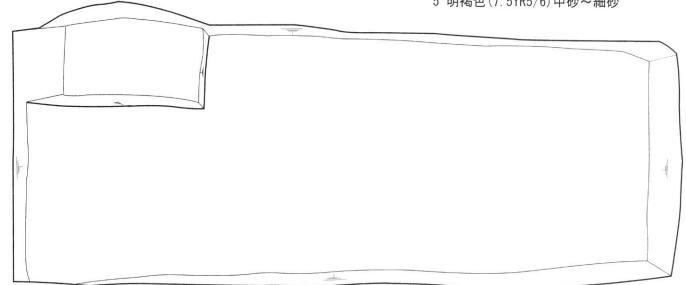
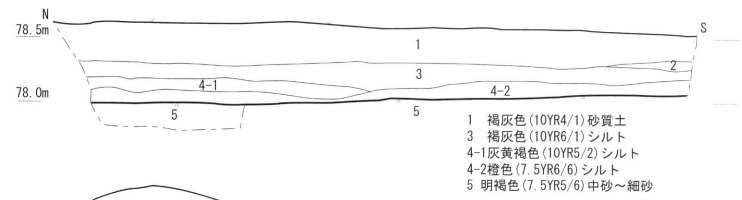
- | | |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1 灰色 (5Y4/1) シルト～細砂 | 3 暗灰黄色～オリーブ褐色 (2.5Y4/2～4/3) シルト～細砂 |
| 2a 灰オリーブ色 (5Y5/2) シルト～細粒 | 4 暗オリーブ華燭 (2.5Y3/3) 細～中砂、炭化物 |
| 2a' オリーブ褐色 (2.5Y4/3) 細砂 4層再堆積土 | 5 浅黄色 (2.5Y7/4) 中砂 |
| 2b 黄褐色 (2.5Y5/3) シルト～細砂、炭化物 | |



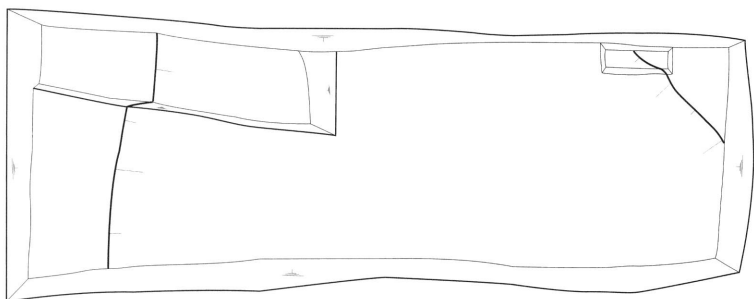
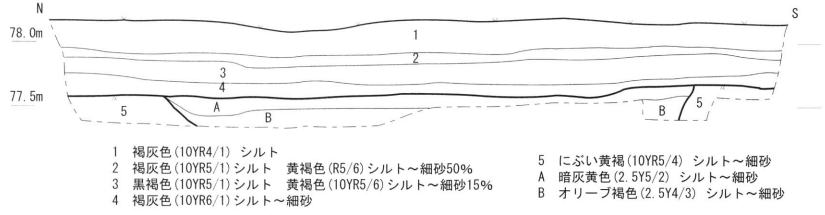
8 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



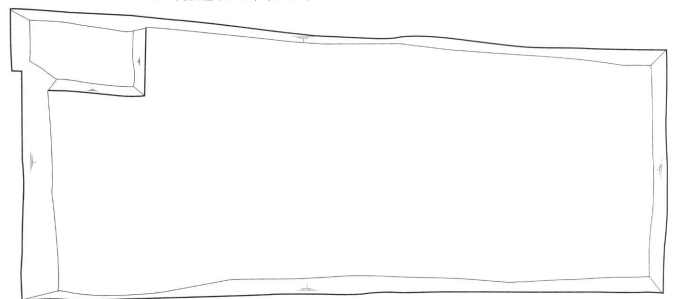
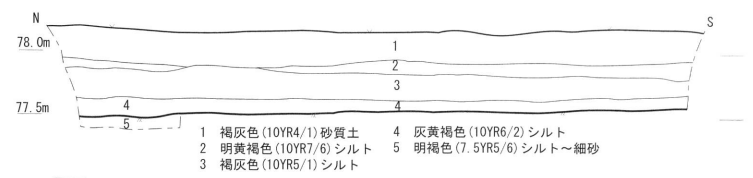
9 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



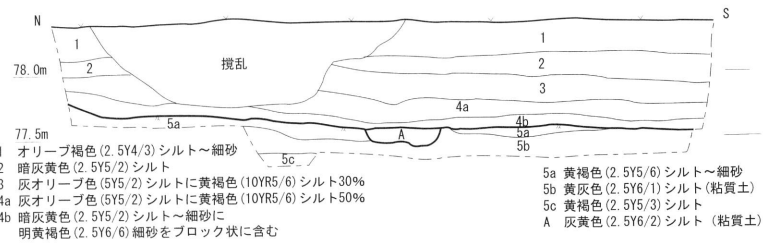
11 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



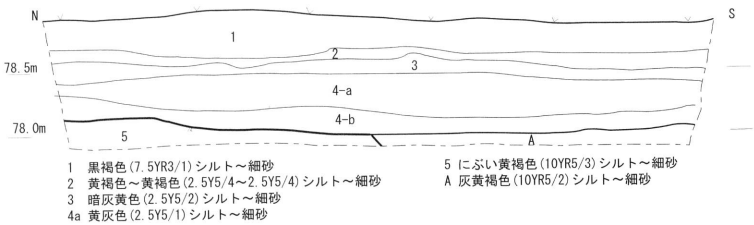
10 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



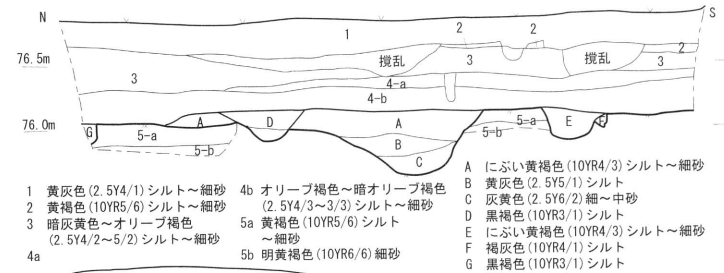
12 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



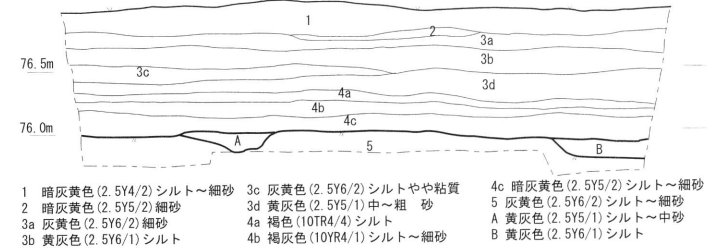
13トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



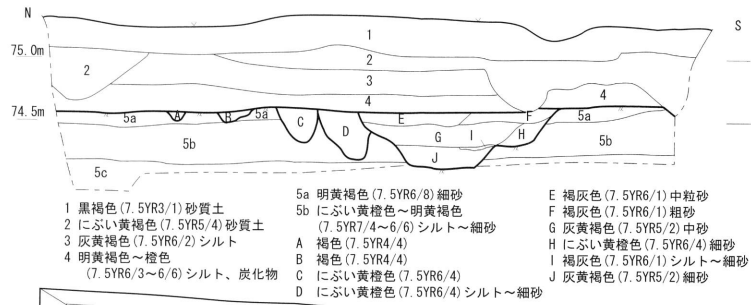
14トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



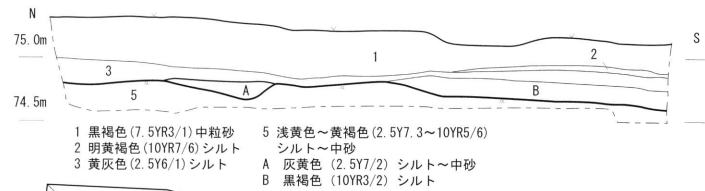
15トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



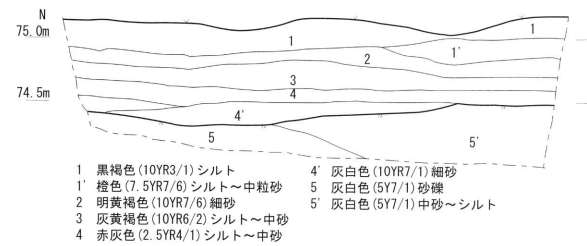
16トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



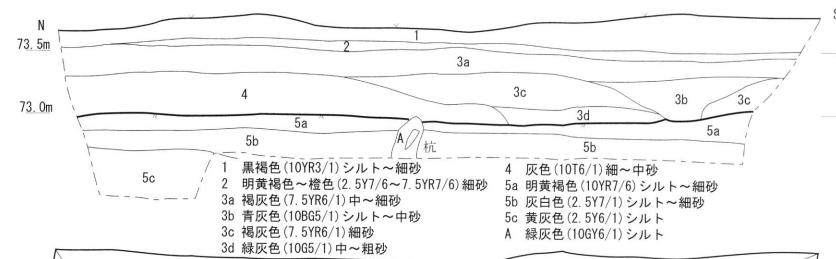
17トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



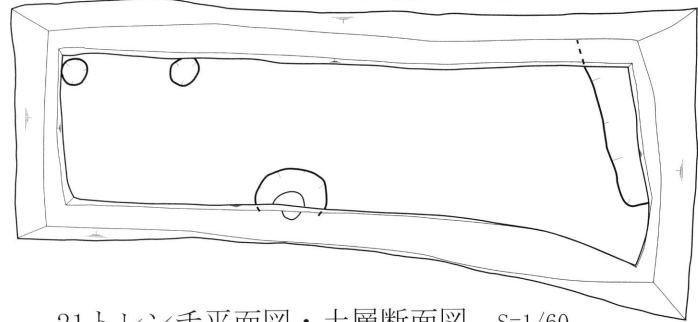
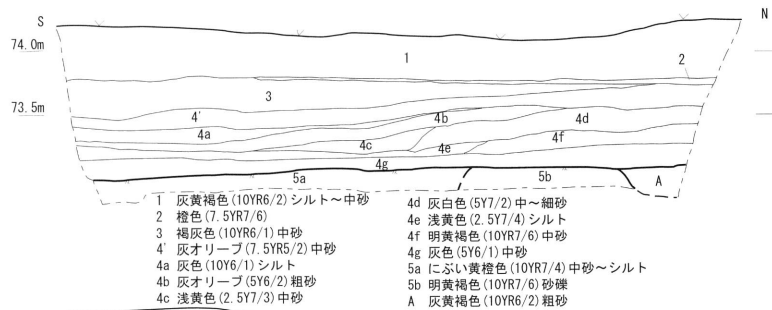
18トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



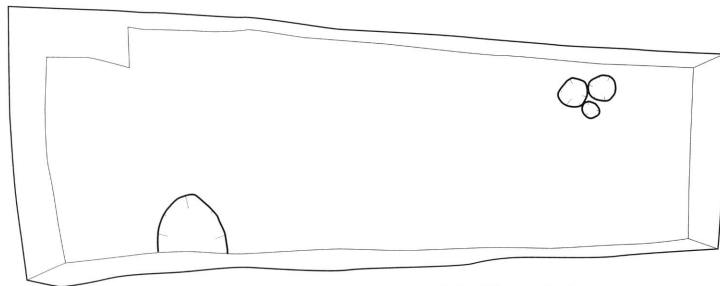
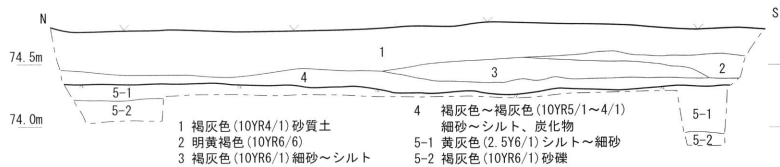
19トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



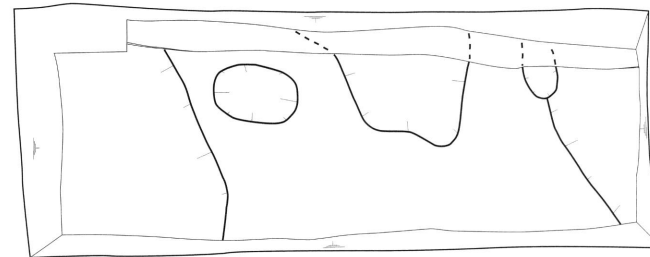
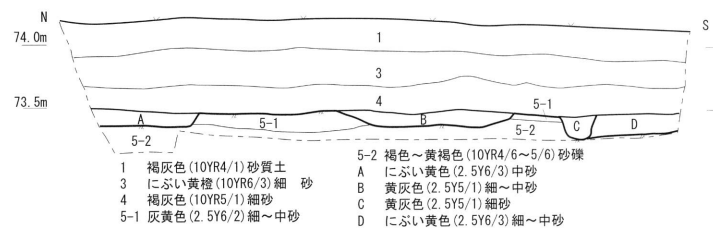
20トレンチ平面図・土層断面図 / S=1/60



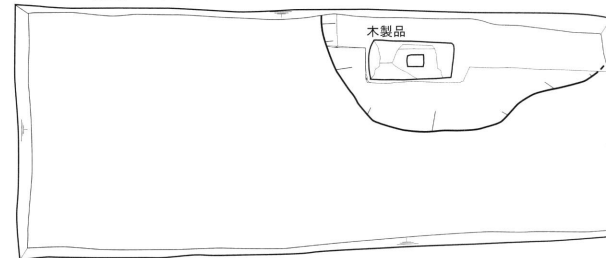
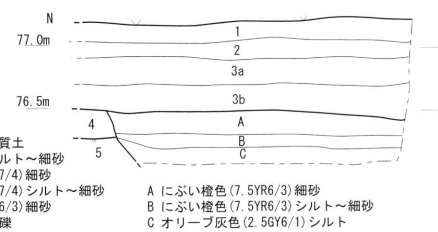
21 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



22 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



23 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60



24 トレンチ平面図・土層断面図 S=1/60

17トレンチ 1～3層下に20cm程度の4層の堆積が確認された。その直下で5層が確認されたものの、機械掘削において5a層を掘削してしまっていたため、平面的に遺構を検出したのは溝のみである。このほか、トレンチの土層観察により複数のピット・土坑のほか、トレンチ北西隅で底面平坦な落ち込み状の遺構を検出した。この落ち込み状遺構は、底面と落ち込み斜面との屈曲部に小溝を伴うことから、竪穴住居埋土と住居床面に掘削される壁溝と推察される。

18トレンチ 1～3層直下で5層が検出され、4層の堆積は確認されない。5層上面ではトレンチ南半で竪穴住居とその支柱穴を検出した。土層観察から、竪穴住居の残存高は10cm程度であることを確認している。また、この竪穴住居に先行する溝もトレンチ北側で検出された。

19トレンチ 1～3層下で、25cm程度の4層の堆積を確認したが、遺物の包含量は少ない。5層は6～18トレンチのシルト層主体ではなく、砂礫層主体に変化する。5層上面ではトレンチ北端で溝1条、中央付近で土坑1基を検出したのに止まり、遺構密度は低い。

20トレンチ 1～3層下で、30cm程度の4層の堆積を確認したが、トレンチ南半では、4層上面から掘削されたと見られる溝のほか、杭打設痕を検出した。5層上面では遺構は検出されなかった。これは19・20トレンチ周辺がやや谷状地形であることの反映と予想されるものの、周辺のトレンチでは遺構が検出されていることから、遺構密度が希薄ではあるものの、20トレンチ周辺にも遺構が展開すると推測される。

21トレンチ 1～3層下と4層の間に4層に類似する土層（4'層）が20～40cm堆積しているのが確認された。21トレンチ北側直近まで丘陵裾が迫っていることから、北側斜面の4層が流出してきた可能性が考えられる。5層上面ではピット、柱穴、溝などを検出した。

22トレンチ 2・3層は部分的な範囲に止まり、1層下で遺物包含層4層が10cm程度堆積する。5層上面ではピット、土坑を検出したものの、遺構密度は低い。

23トレンチ 2層は確認されず、1・3層下で20cm程度の4層が堆積する。20トレンチ以東のトレンチと異なり、21～23トレンチでは1～3層の堆積が安定的に確認されないことから、近現代における土地利用状況の差異を表徴していると推測される。なお、4層中では他トレンチと異なり、弥生時代の高坏脚部が出土している。5層上面では、土坑・溝等の遺構が検出された。

24トレンチ 基本土層は他トレンチ同様1～5層に対応させて認識でき、トレンチ南東部では4層上面から掘削される不整形の土坑を検出した。土坑内には、臍穴を穿つ建築部材とみられる木製品が埋置(?)されていたものの、この他に出土遺物もなく帰属時期は不詳である。

<調査の所見> 5層上面で遺構が検出されたのは4・6～10トレンチ、13～19・21～23トレンチである。一方、2・3トレンチ周辺および11・12トレンチ周辺では、遺構が展開しないと予想される。さらに、10トレンチと13トレンチの間は地形的にも和泉山脈からの開析谷が紀ノ川へと抜ける箇所にあたることから、旧地形では流路が存在したと推察され、遺構が展開する可能性は低いと判断された。

以上から、当該遺跡には古墳時代の竪穴住居を中心とした遺構群が展開すると判断され、上記の調査範囲のうち、1・24トレンチについては平成18年度確認調査成果を踏まえて本発掘調査範囲を判断することとし、それ以外の調査区において遺構が展開する範囲については本発掘調査の措置をとることとした。

11-①. 西飯降Ⅱ遺跡

(調査件名 05-93-294)

種別 立会調査

所在地 伊都郡かつらぎ町大字中飯降392-1



遺跡位置図



調査位置図

11-②. 西飯降Ⅱ遺跡

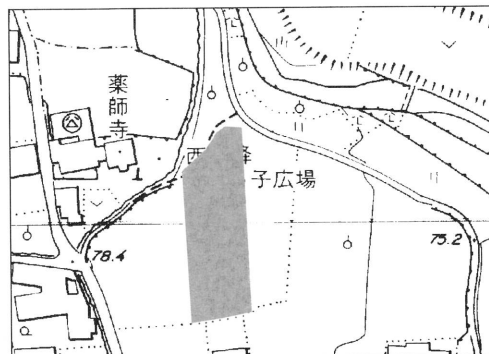
(調査件名 05-93-310)

種別 立会調査

所在地 伊都郡かつらぎ町大字西飯降慈東本135-1、135-2



遺跡位置図



調査位置図

12. 佐野遺跡

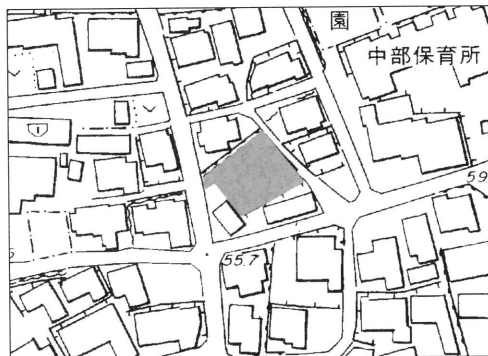
(調査件名 05-93-98)

種別 立会調査

所在地 伊都郡かつらぎ町大字佐野558-5、559-1



遺跡位置図



調査位置図

13. 小田遺跡

(調査件名 05-93-58)

種別 確認調査

所在地 伊都郡高野口町畑458-2

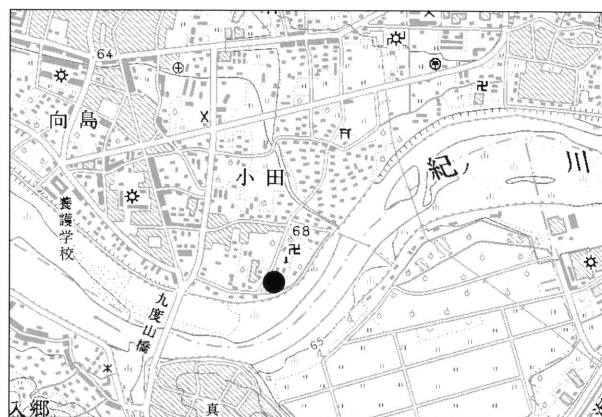
<調査の経過> 小田遺跡地内で約3mの盛土を行う宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘の届出があったため、確認調査を実施した。

<調査の成果> 小田遺跡は、紀ノ川北岸の自然堤防上に位置し、工事予定地は小田遺跡の包蔵地範囲の南端に位置しており、周辺は宅地となっている。

調査の方法 幅2m×長さ6m (1トレンチ・2トレンチ) と2トレンチと直行する方向に幅2m (西半1m) ×長さ8mのトレンチを設定した (3トレンチ)。

基本土層は、盛土・表土 (1層)、にぶい黄褐色(10YR 5/4)～黄灰色 (2.5Y5/1) 砂質土 (2層)、砂礫～粗粒砂＝水成堆積層 (3層)、にぶい黄褐色 (10YR5/3) ～浅黄色(2.5Y7/3)砂質土＝遺物 (中世) 包含層 (4層)、暗灰黄色 (2.5Y4/2) 砂質土 (5層)、にぶい黄橙色 (10YR5/3) 粗粒砂＝地山 (6層) となる。

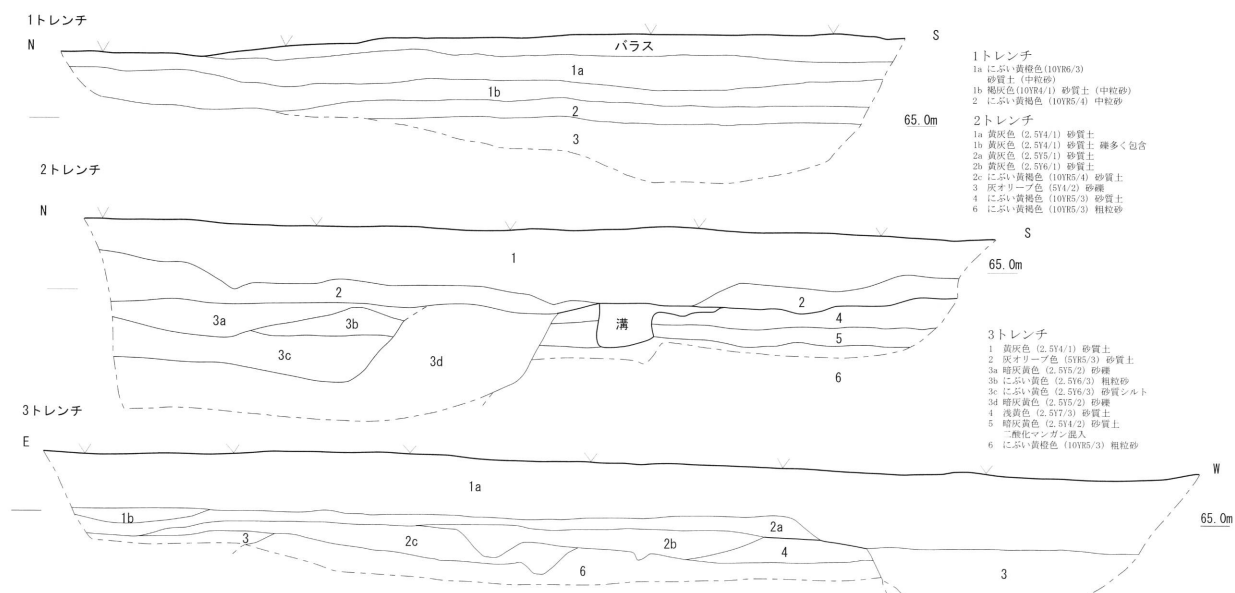
2トレンチで中世溝を4層上面で検出した以外は、調査区南側に展開する自然流路北側上端を検出したに止まる。



遺跡位置図



調査区位置図 (S=1/1000)



トレンチ土層断面図 (S=1/50)

14. 名古屋Ⅱ遺跡

(調査件名 05-93-250)

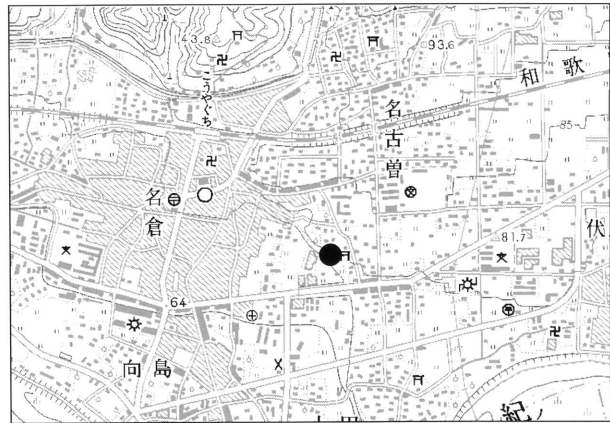
種別 確認調査

所在地 橋本市高野口町名古屋地内

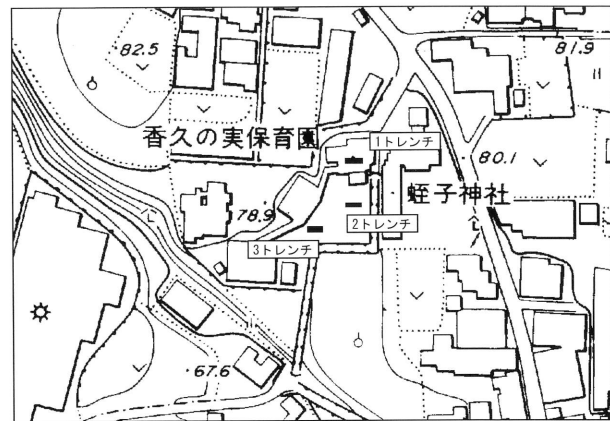
<調査の経緯> 保育園建設に伴う確認調査を実施した。

<調査の成果> 現況は、園舎新築部分の中央部を境にして段差をもち、北側の上段と南側の下段の平坦面から構成される。当該地点に幅約1.5m×長約5.5mの3ヵ所の調査区を設定した。基本土層は、1層：表土、2層・3層：現代の整地土層、4層・5層：遺物包含層、6層：地山である。1トレンチ：盛土および1～3層を除去後、4・5層を検出した。GL-2.4mまで掘削したが地山は確認されず、5層の途中で掘削を中止した。2・3トレンチ：1～3層下に、6層上面を検出した。6層上面では遺構は確認されなかった。4層・5層は確認されず、3層堆積以前に削平を受けたとみられる。

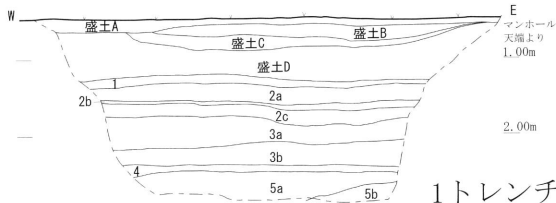
<調査の所見> 下段の平坦面に位置する2・3トレンチでは、地形改変のための削平を受けているとみられるが、上段の平坦面の1トレンチでは遺物包含層4層・5層を確認しており、下面に遺構面が存在する可能性がある。出土遺物はいずれも土師器の小片であった。付近は近・現代に北から南へ傾斜する旧地形を削平し平坦に整地する過程で2層・3層が堆積し、段差を持つ二つの平坦面が形成され、その後上段の平坦面に盛土が追加されたという変遷が推定される。以上の所見及び、上段の平坦面については工事施工深度が4層上面に達しないことから、調査後の措置として園舎新築部分については慎重工事を指示した。



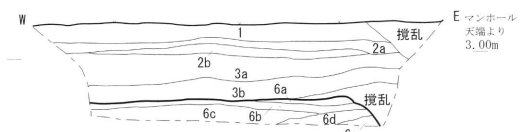
遺跡位置図



調査位置図



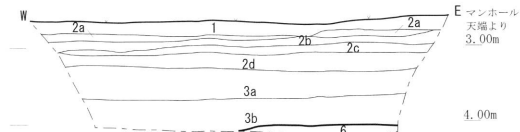
1トレンチ土層断面図 (S=1/100)



- 1 褐灰色(10YR5/1)細砂～シルト
- 2a にぶい黄褐色(10YR5/4)砂質土
- 2b にぶい黄褐色(10YR5/3)砂質土
- 3a にぶい黄褐色(10YR5/4)砂質土
- 3b 褐色(10YR4/4)砂質土
- 6a 褐灰色(10YR5/1)中砂
- 6b 灰黄褐色(10YR5/2)シルト～中砂
- 6c にぶい黄褐色(10YR4/3)中砂～粗粒砂
- 6d 灰黄褐色(10YR5/2)シルト
- 6e 暗灰黄色(2.5Y5/2)砂礫

2トレンチ土層断面図 (S=1/100)

- 盛土A 明黄褐色(10YR6/8)粗砂～礫
- 盛土B 灰白色(2.5Y7/1)粗砂(海砂)
- 盛土C 廃棄物
- 盛土D 灰黄色(2.5Y7/2)粗砂
- 1 暗青灰色(5B4/1)シルト～細砂
- 2a 灰オリーブ色(7.5Y6/2)シルト～中砂
- 2b 灰黄褐色(10YR6/2)シルト
- 2c 灰色(5Y6/1)シルト
- 3a (灰オリーブ色(7.5Y6/2)シルト
- 3b 灰黄褐色(10YR5/2)シルト～中砂
- 4 明黄褐色(2.5Y7/6)シルト～細砂
- 5a 褐灰色(10YR4/1)シルト～細砂
- 5b 明褐灰色(7.5YR7/1)シルト



- 1 灰黄褐色(10YR5/2)細砂～シルト
- 2a にぶい黄褐色(10YR5/3)砂質土
- 2b 黄褐色(10YR5/6)砂質土
- 2c にぶい黄褐色(10YR5/3)砂質土
- 2d 褐色(10YR4/4)砂質土
- 3a にぶい黄褐色(10YR5/4)砂質土
- 3b 褐色(10YR4/4)砂質土
- 6 にぶい黄褐色(10YR5/3)中砂

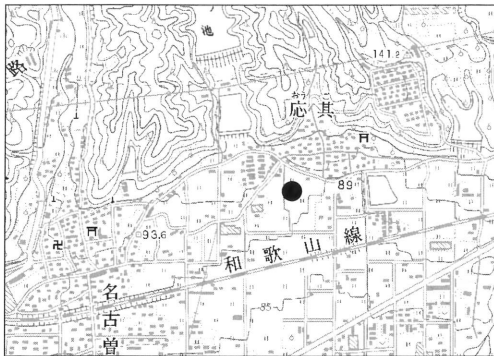
3トレンチ土層断面図 (S=1/100)

15. 応其 I 遺跡

(調査件名 05-93-190)

種 別 立会調査

所在地 伊都郡高野口町大字応其字前田164-1



遺跡位置図



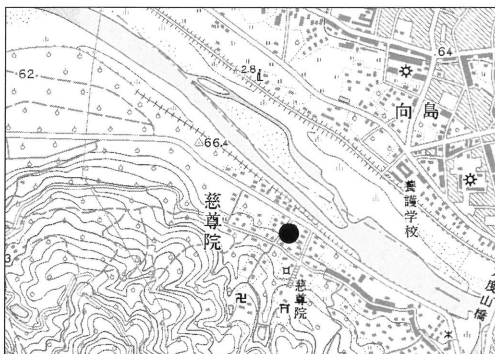
調査位置図

16. 慈尊院 II 遺跡

(調査件名 05-93-179)

種 別 立会調査

所在地 伊都郡九度山町大字慈尊院字西馬場54-2



遺跡位置図



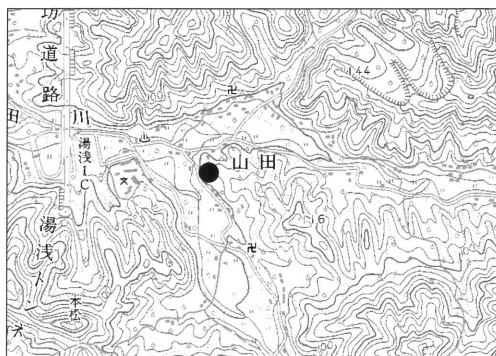
調査位置図

18. 山田廃寺・山田堂山遺跡

(調査件名 05-93-365)

種 別 立会調査

所在地 有田郡湯浅町大字山田落合1333



遺跡位置図



調査位置図

17. 金剛峯寺遺跡

(調査件名 05-93-76)

種別 立会調査

所在地 伊都郡高野町高野山807

<調査の経緯> 個人住宅建設に伴う立会調査を実施した。

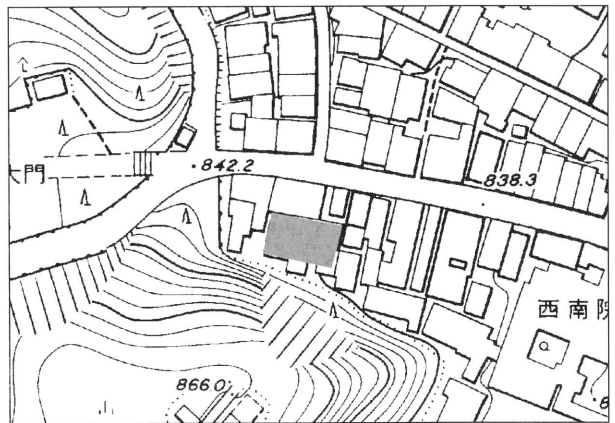
<調査の成果> 幅約1m×長約10mの南北の調査区を2本、約10mの間隔をあけて設定した(西・東トレンチ)。基本土層は、1層：盛土、2層：第1遺構面直上の堆積土層、3層：西トレンチでのみ所在する部分的な整地土層、4層：第1遺構面のベース層、5層：第2遺構面のベース層、6層：7層直上の堆積土層、7層：第3遺構面ベース層で地山と判断される自然堆積層(東トレンチでは岩盤)である。西トレンチでは、第1遺構面において調査区北半で大形の土坑が確認され、19世紀後半代の陶磁器片が出土した。また溝(土層図A)1条、ピット3基を検出した。第2遺構面では遺構を土層断面で確認した。第3遺構面ではピットを2基検出した。

東トレンチでは、第1遺構面において土坑2基を検出し、土坑(土層図A)埋土より土師器皿が出土した。第2遺構面では溝等の遺構(土層図C・D)を確認した。7層上面では遺構は確認されない。遺物は土瓶蓋、唐津焼急須片(3層)、備前焼播鉢片(4層)が出土し、近世後半に比定できる。

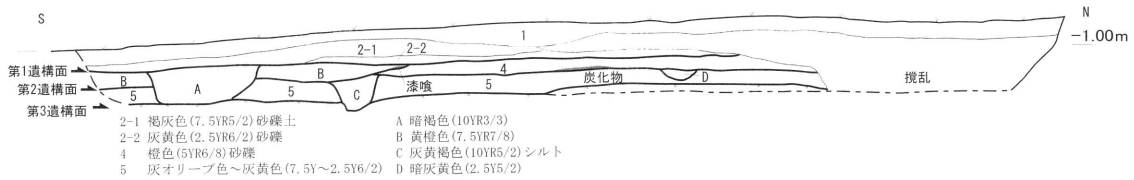
<調査の所見> 本調査区では遺構面を3面確認し、第1遺構面は遺物より近世後半以降の所属と判断されるが、第2・第3遺構面はその所属時期は明らかではない。本調査対象地付近は高野山古絵図より、明星院(承応2年(1653)絵図)あるいは宝幢院(寛政8年(1796)絵図)の旧境内内に位置し、第1遺構面の所属時期はこれら寺院の存続期間と重複する可能性がある。調査後の措置としては、工事施工深度が第1遺構面への影響はないと判断されたため慎重工事を指示した。



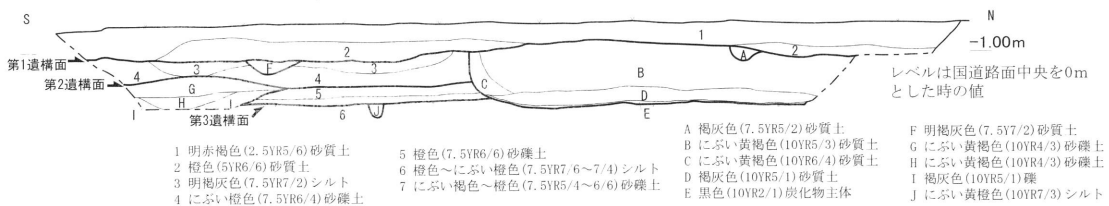
遺跡位置図



調査位置図



東トレンチ 土層断面図 (S=1/80)



西トレンチ 土層断面図 (S=1/80)

19-①. 和田Ⅱ遺跡

(調査件名 05-93-80)

種別 工事立会

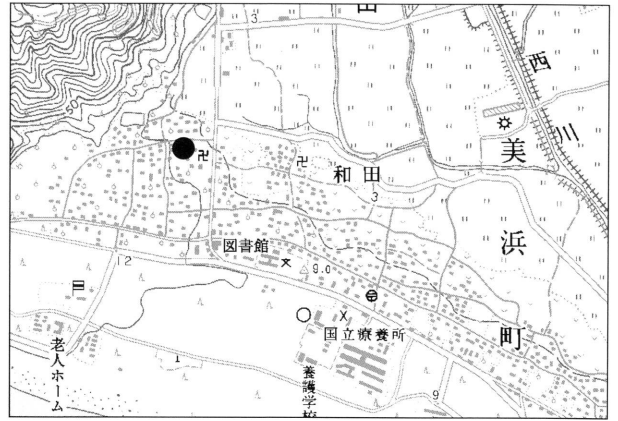
所在地 美浜町和田西分1289-3

＜調査の経緯＞ 和田Ⅱ遺跡地内で個人住宅建設のための造成工事の届出があり、地下の埋蔵文化財への影響が懸念されたため、造成工事に伴う擁壁工事部分について、工事立会することとなった。現地では施工業者のほか、届出者・美浜町教育委員会も工事に立ち会った。

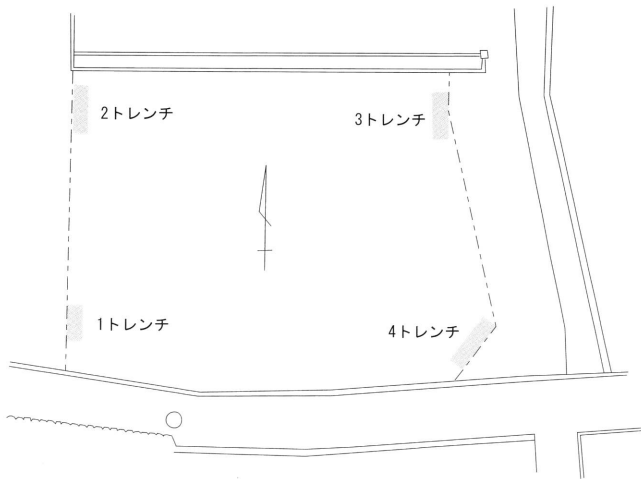
＜調査の成果＞ 掘削した結果、大別して3層となる基本層序を確認した。1層は褐灰色(10YR4/1)粗～極粗粒砂で表土、2層は黒褐色～褐灰色(10YR3/2～4/1)中～粗粒砂、3層は2トレンチで灰黄褐色(10YR4/2)、4トレンチでは、3a層の褐色(7.5YR4/3)粗粒砂と3b層のにぶい黄褐色(10YR5/4)中～粗粒砂に細分された。

1トレンチでは、2層上面で底面に漆喰を貼付した土坑1基を検出し、土坑中から近世瓦片が出土した。3トレンチでは2層中から奈良時代須恵器甕口縁部ほか出土した。4トレンチでは2層ないし3a層から17世紀前半の備前焼すり鉢底部が出土した。

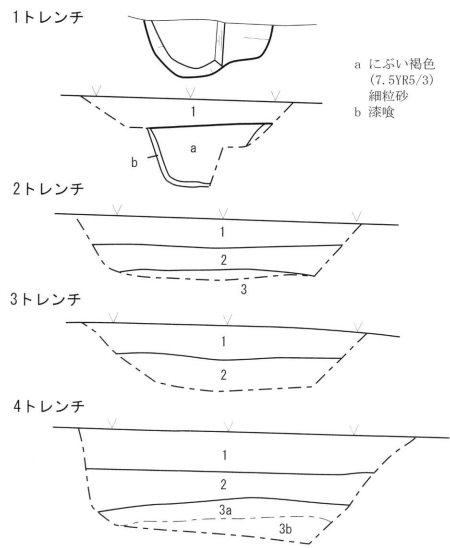
＜調査の所見＞ 施工予定地内全体に、表土下に奈良時代および近世の遺物を包含する2層および、その上面で近世の遺構を確認したが、3層上面では遺構は認められないため、擁壁工事については慎重工事に対応した。3層は粗粒砂・円礫が認められることから水成堆積と考えられ、2層ないしは3a層出土遺物からその堆積時期は近世の可能性が高い。3層の下層にそれ以前の時期の遺構面が存在する可能性は否定できない。また、2層からは奈良時代の遺物出土することから、調査地周辺ないしは下層に当該期の遺構が存在すると予想される。



遺跡位置図



調査区位置図 S=1/300



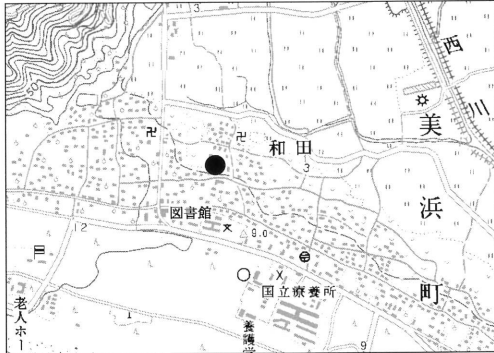
トレンチ土層断面図 S=1/50

19-②. 和田Ⅱ遺跡

(調査件名 05-93-189)

種 別 立会調査

所在地 日高郡美浜町大字和田字蔵垣内1045



遺跡位置図



調査位置図

20. 吉原遺跡

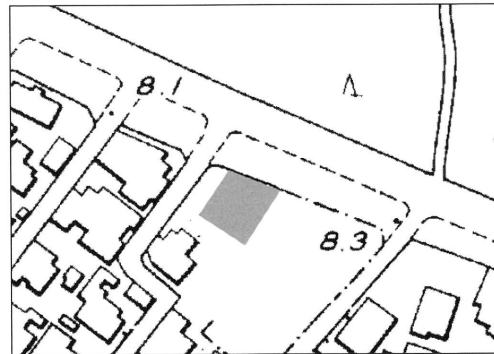
(調査件名 05-93-279)

種 別 立会調査

所在地 日高郡美浜町大字吉原字大松原958-109



遺跡位置図



調査位置図

21. 萩原Ⅱ遺跡

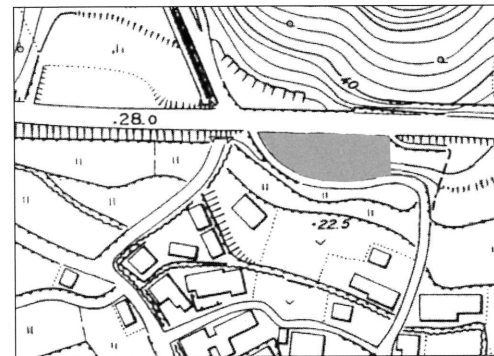
(調査件名 05-93-4)

種 別 立会調査

所在地 日高郡日高町天之谷687-1



遺跡位置図



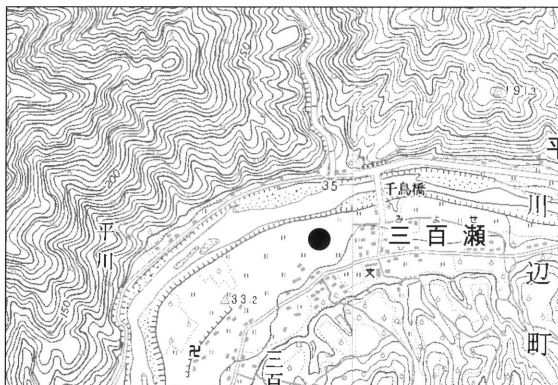
調査位置図

22. 三百瀬遺跡

(調査件名 05-93-126)

種別 立会調査

所在地 日高郡日高川町三百瀬字大垣内23番1



遺跡位置図



調査位置図

23. 日向浦遺跡

種別 確認調査

所在地 西牟婁郡白浜町堅田地内

＜調査の経緯＞ 分譲住宅地造成計画があり、遺跡の基礎資料収集を目的とした確認調査を実施した。

＜調査の成果・所見＞ 1-1トレンチでは表土直下で岩盤及び3層（地山）を検出した。直上で時期・性格不明の掘り込み2基を検出した。3トレンチでは1～3層までは現代の土壌で、7～9層は地山と考えられ、8層上面で性格・時期不明の掘り込み1基を検出した。4トレンチは造成土1層下に2～7層が堆積し、以下岩盤を検出した。3～7層はシルト層、砂層の互層の堆積であり水成堆積とみられる。6-2トレンチでは、水成堆積とみられる3～8層が確認された。9～11層も無遺物層で、自然堆積層を考えられ、11層下で岩盤を確認した。1-2トレンチ、2-1・2トレンチ、5トレンチ、6-1・3トレンチでは、造成土及び直下の地山ないし岩盤を確認したに止まる。以上より、各トレンチとも明確な遺構、遺物は確認されず、過去の造成工事における土砂埋め立て及び地盤整地工事等で当時の表土等が掘削・除去されたとみられる。したがって、丘陵部以外の範囲においては現在は遺構が分布しない範囲と評価できる。一方で、樹木繁茂のため調査不可能であった現丘陵部内やその東側海岸線周辺は、遺構の存否は確定できない。したがって、現丘陵部以外の範囲は日向浦遺跡の範囲外とするのが適当であるため、平成17年度の埋蔵文化財包蔵地地図所在地図改訂作業において範囲変更を行った。なお、調査時に実施した丘陵東側の海岸線の分布調査で中世前半の土鍋片が採取された。

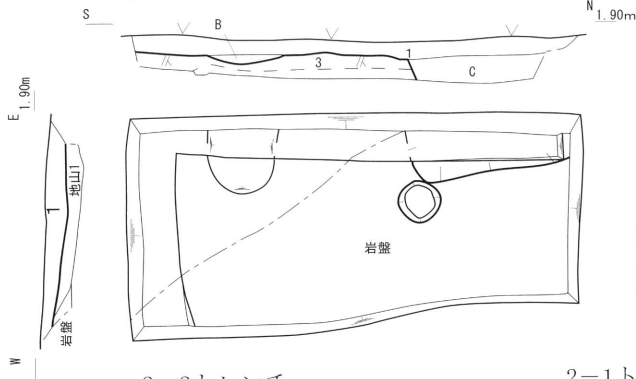


遺跡位置図

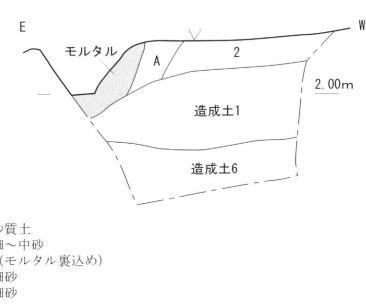


調査位置図 S=1/2000

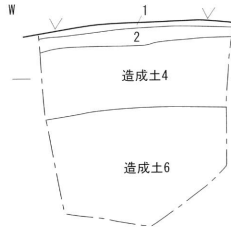
1-1トレンチ



1-2トレンチ



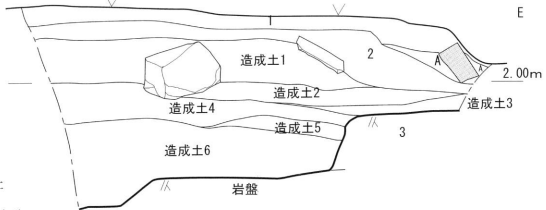
2-2トレンチ



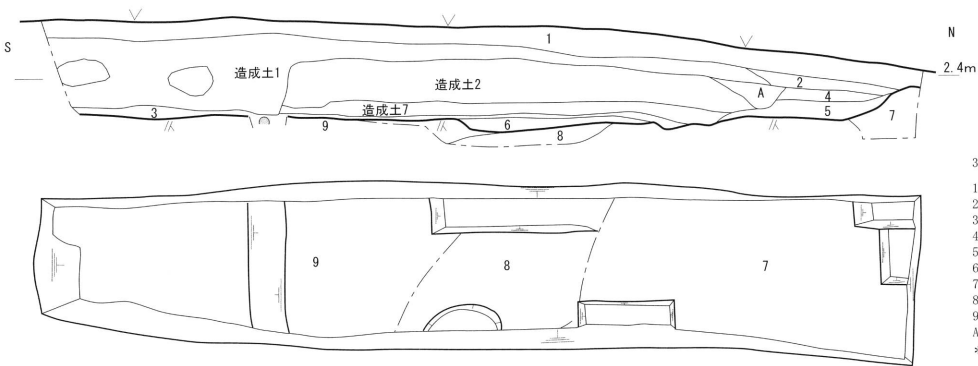
2トレンチ

- 1 表土
2 1トレンチ2対応
3 10YR8/6シルト
A 1トレンチA対応
- 造成土1 2.5Y6～5/2砂礫土
造成土2 5Y7/2砂礫土
造成土3 2.5Y7/3シルト～中砂
造成土4 10YR5/1砂礫土
造成土5 10YR7/6砂礫土
造成土6 円礫主体

2-1トレンチ



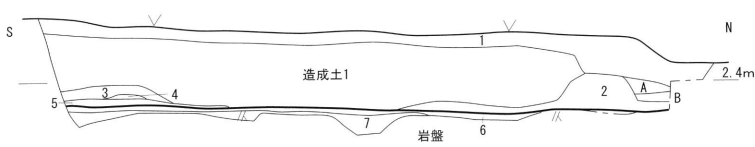
3トレンチ



3トレンチ

- 1 表土
2 10YR6/1中～粗砂
3 10YR4/1シルト
4 2.5Y5/2～6/6細～中砂
5 2.5Y5/1シルト～中砂
6 10YR4/2細砂
7 2.5Y7/4シルト～細砂
8 10YR6/4細砂
9 10YR6/2風化岩盤
A 2.5Y4/2 攪乱
- *造成土は2トレンチと共通

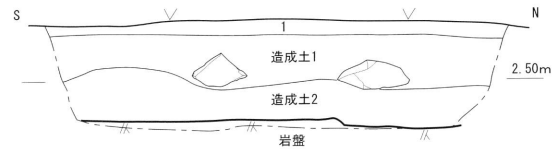
4トレンチ



4トレンチ

- 1 表土
2 2.5Y5/3中砂
3 10YR5/1細砂
4 10YR6/3細～中砂
5 10YR5/2シルト～細砂
6 7.5YR7/8細砂/3トレ9層包含
7 10YR6/1砂礫層/3トレ9層包含
A 2.5Y4/3中砂
B 2.5Y5/1シルト
- *造成土は2トレンチと共通

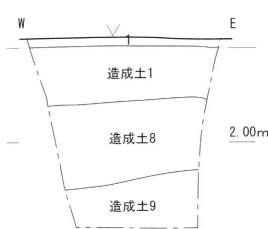
5トレンチ



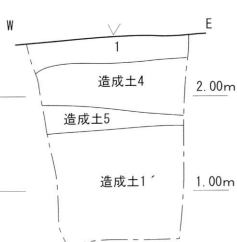
6トレンチ

- 1 表土
2 10YR6/1シルト～粗砂
3 10YR5/1シルト、5Y2/1シルト、5Y6/3細砂
5Y6/3細砂、10YR5/1シルト
4 7.5Y6/1シルト
5 10YR4/1シルト
6 2.5Y6/3細～中砂
7 2.5Y5/1シルト～細砂
- 8 5Y6/2中砂
9 10YR7/6シルト
10 10YR6/1シルト (炭化物) 下層に堆積
11 5Y6/1シルト～細砂
- 造成土8 2.5Y7/3細質土
造成土9 2.5Y6/3砂質土
造成土1' 造成土1類似
- *造成土1～6は2トレンチと共通

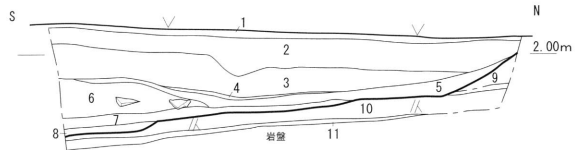
6-1トレンチ



6-3トレンチ



6-2トレンチ



トレンチ平面図・土層断面図 S=1/80

24. 安宅遺跡

調査件名 05-93-17・18

種別 立会調査

所在地 西牟婁郡白浜町安宅20-1

<調査の経緯>

個人住宅建設工事（05-93-17）と農用地の駐車場転用のための擁壁工事（05-93-18）が、安宅遺跡地内において計画された。両工事は異なる届出であったが、隣接地であり施工時期も重複したため、同時に立会調査を実施した。個人住宅建設工事については、届出時点において住宅部分の基礎工法は未定であったため、浄化槽埋設部分のみの約10㎡（浄化槽トレンチ）、擁壁工事については約39㎡（南北・東西トレンチ）、計49㎡の立会調査を実施した。

立会調査は、平成17年6月14・15日に実施し、白浜町教育委員会日置川教育事務所職員の協力を得た。

<調査の成果>

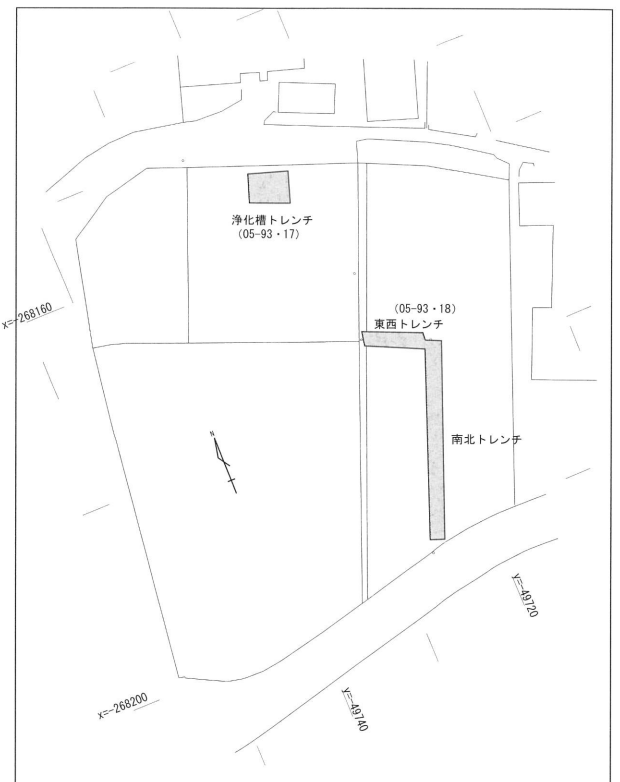
安宅遺跡は富田川下流左岸に位置し、本立会調査地東側の敷地における個人住宅建設に際し、昭和50年に発掘調査が実施され、弥生時代から古墳時代初頭にかけての溝、竪穴住居などが発見され

ており、本立会調査においても同時期の遺構の検出が予想された。また、本立会調査地は北側に八幡山城が、南側に安宅本城が立地する中世に水軍領主として活躍した安宅氏の拠点に程近い場所に位置していることから、中世の遺構の検出も予想された。

基本土層 両トレンチとも現代耕作土（1層）、床土（2層）、旧耕作土（3層）が認められる。3層中からは、近世初頭の備前焼すり鉢が出土したことから、3層は近世以降に帰属する（写真1）。3層下層には庄内併行期初頭の土器（写真3～6）を多量に包含する遺物包含層である4層、そして地山の5層が確認された。遺構は4層上面と5層上面で確認され、それぞれ4層上面を第1遺構面、5層上面を第2遺構面と呼称する。なお、浄化槽トレンチでは、1層は確認されず2層上で宅地造成の現代盛土が約80cm確認された。



遺跡位置図



調査区位置図

調査の方法 掘削は遺構面の上層にあたる現代盛土のほか1～3層を機械により行い、浄化槽トレンチ、南北・東西トレンチいずれも工事施工予定深度まで、掘削を行った。その結果、浄化槽トレンチでは、遺構面2面の調査を、南北・東西トレンチでは大半で第1遺構面のみで、一部南北トレンチ南端部で第2遺構面も調査を実施することとなった。なお、南北・東西トレンチでは届出者の理解を得て一部でサブトレンチを設定し、人力により掘削した。

浄化槽トレンチ (05-93-17) 現代盛土下は2層が確認されたのみで、現代耕作土である1層が除去されたのちに宅地造成されたものとみられる。3層も確認されず、2層直下で4層を検出し、その上面の第1遺構面では土坑2基を確認した。このほか平面的には確認できなかったものの、南壁断面で壁溝・柱穴とみられる遺構が断面で観察されたことから、竪穴住居6とみられるものの、竪穴住居埋土とみられるc層との先後関係から後出するとみられる土坑2基により破壊された模様で、他のトレンチ壁面では竪穴住居とみられる痕跡は確認されなかったため、平面形態や時期等の詳細は不明である。第2遺構面でも、西壁断面で土坑2基を確認したものの出土土器は認められず、時期等は不明である。

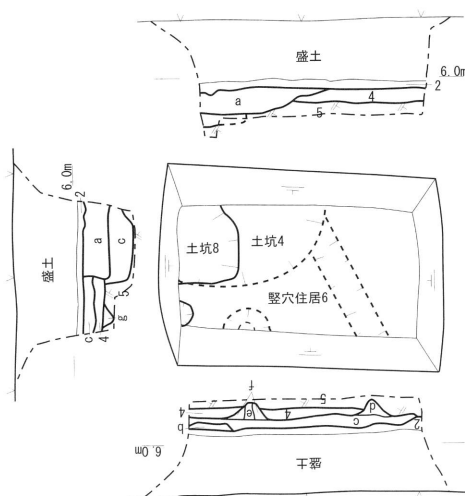
東西・南北トレンチ (05-93-18) 第1遺構面は、1～3層を除去した現地表面下20～30cmの深度で検出された。幅1～1.5mのトレンチ状の立会調査範囲で、破壊の及ばない遺構群については掘削せず平面的検出のみに止めた。そのため、遺構の性格・時期等についての情報は限定的な範囲に止まるものの、第1遺構面では多数の柱穴・土坑、東西方向の溝群のほか、竪穴住居とみられる遺構3棟が検出された。以下、主要な遺構について紹介する。

溝10は南北トレンチ北側部で検出した幅1.3m、深さ0.3mを測る断面矩形の東西方向の溝で、溝内部には直径5cmを越える川原石が投棄されている状況が確認された。川原石の中から、陶器片が数点

出土し、その中には備前焼すり鉢が認められ、摺り目から近世初頭に帰属するものとみられる(写真2)。溝10と同一の東西方向の溝24・25・28等はその方向性から、同時期の所産と推測される。

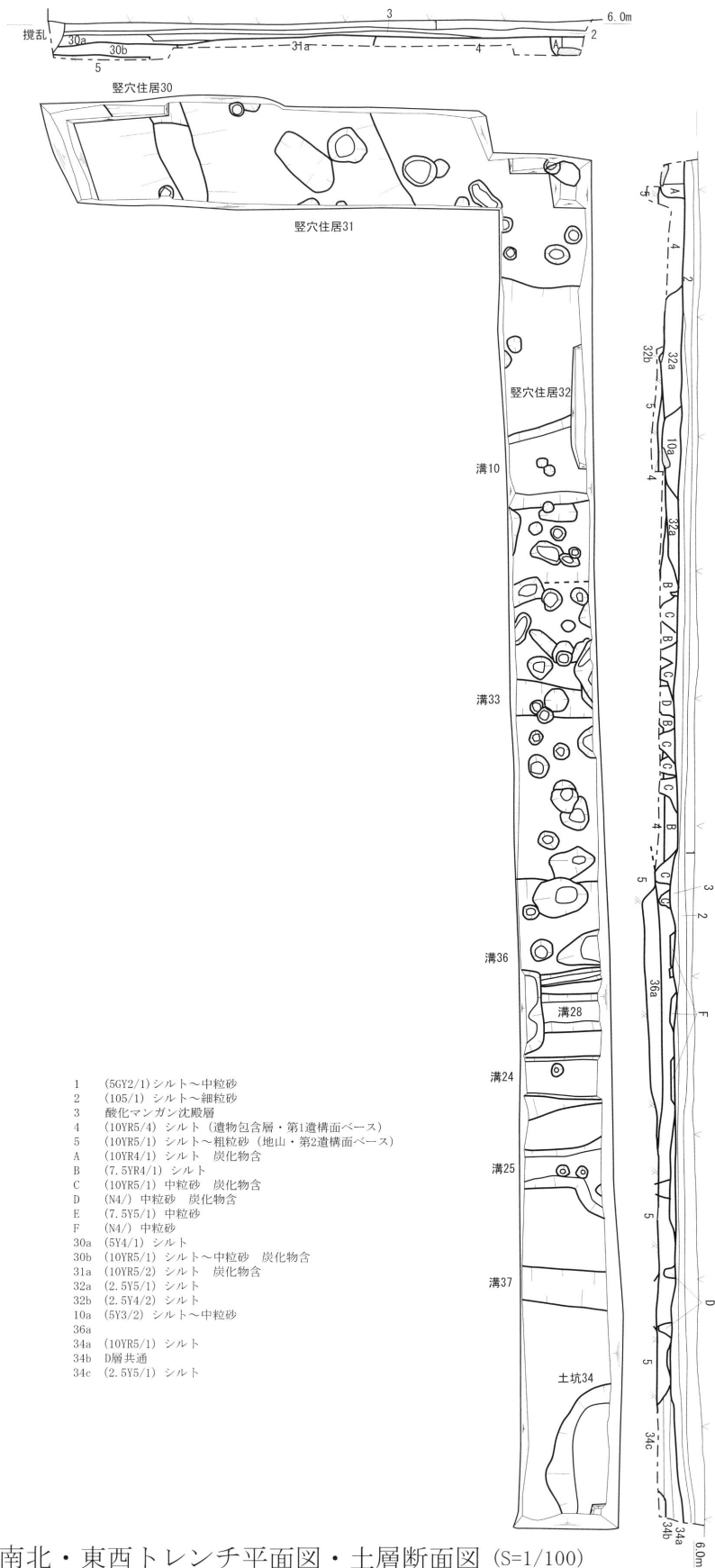
南北トレンチ北東隅で検出した柱穴では、砂岩とみられる平らな石が礎石として設置されていたものの、礎石柱穴は1基のみの土坑34は南北トレンチ南東隅で検出した長径2m超、深度0.3以上を測る楕円形の土坑で、埋土からは焙烙口縁が出土したことから、溝10同様近世に帰属するとみられる。

竪穴住居32は先述の溝10と重複関係があり、南北トレンチ北寄りに位置する。トレンチ幅が



a 灰色 (5Y5/1) シルト～細砂 b 灰色 (2.5Y6/1) 中細砂
 c 灰色 (5Y4/1) シルト d 灰オリーブ (5Y4/2) シルト
 e 灰オリーブ (5Y5/2) シルト f 灰色 (5Y4/1) シルト
 g にぶい黄色 (2.5Y6/3) シルト h オリーブ灰色 (5Y6/2) シルト
 a=土坑4 b=土坑5 c・d・e・f=竪穴住居6 g=土坑7 h=土坑8

浄化槽トレンチ 平面図・土層断面図 (S=1/100)



南北・東西トレンチ平面図・土層断面図 (S=1/100)

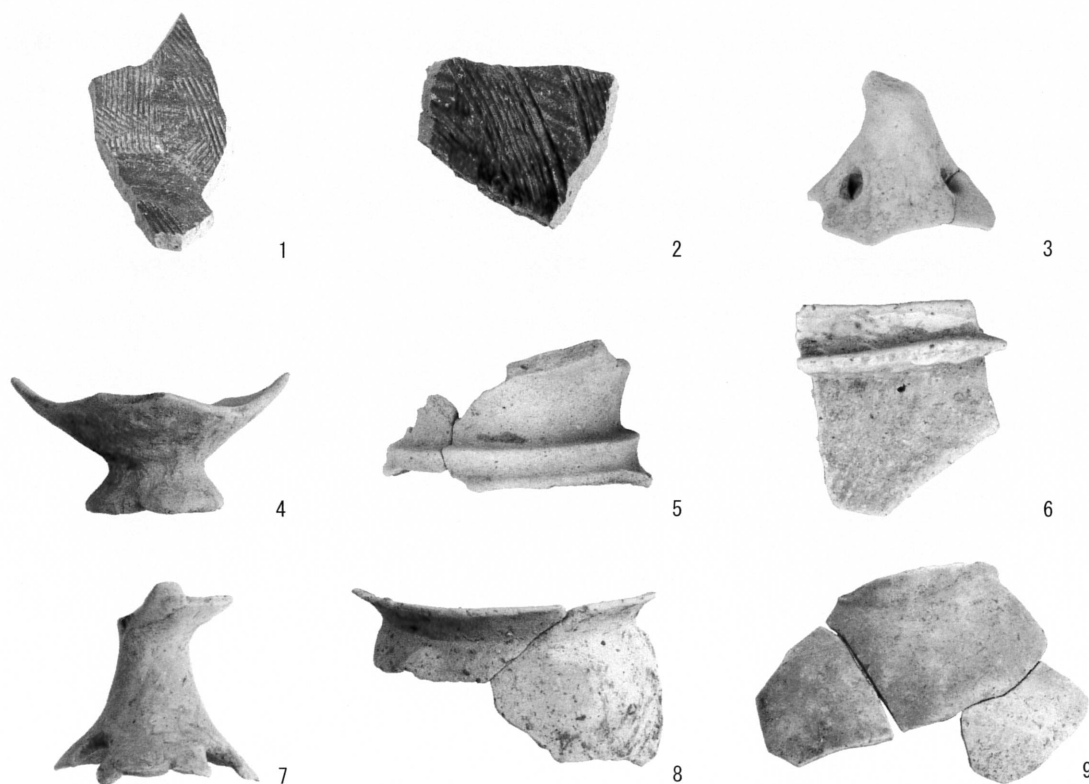
1.3m 未満であることから全容は不明だが、先述の溝10同様、東西方向の4.5mの間隔で向かい合う落ち込みを確認した。壁溝は認められなかったものの、底面の深度は約20cmを測り、同一の埋土状況から1つの遺構、竪穴住居と評価され、検出された状況から一辺長4.5mの方形竪穴住居とみられ、隅部の形態は不明で、床面では炉跡や支柱穴は確認されなかった。埋土からは甕口縁部や頸部がやや直立する傾向が認められる広口壺ほか弥生時代後期末ないしは庄内併行期初頭の土器群 (写真8・9)が出土した。

東西トレンチにおいても竪穴住居32と同様の竪穴住居とみられる遺構2基を検出した。一部をサブトレンチとして掘削したにとどまるため、詳細は不明であるが、竪穴住居30・31は主軸方向がやや西に振るほか、竪穴住居31の一辺長は3m 未満であり、竪穴住居32と異なる点も認められる。ただし、東西トレンチ西端のサブトレンチで出土した竪穴住居30の椀形高坏脚柱部 (写真7)も、竪穴住居32とほぼ同時期に帰属する可能性が高い。

このほか第1遺構面では、多数の土坑・柱穴を確認した。第4層では頸部裾に三角形突帯により加飾される庄内式併行期初頭に属すとみられる二重口縁壺（写真5）、小形台付鉢（写真4）など庄内併行期初頭の土器群が出土しており、竪穴住居帰属時期に矛盾しておらず、第1遺構面では庄内併行期および近世初頭の遺構群が非常に密に検出された。

第2遺構面は、先述のとおり南北トレンチ南半部のみ第5層上面まで掘削が及んだにとどまるが、溝36・37の東西方向の溝2条を検出した。溝36は幅3.5mで、サブトレンチで一部を掘削したところ深さ20cmと浅い。出土遺物も弥生土器とみられる土器細片を採取したにとどまるため、第2遺構面の詳細は不明である。

上記のとおり、第1遺構面では庄内併行期の竪穴住居ほか多数の遺構群が検出され、集落の中心部ないしはその近隣に位置すると推測される。また、近世初頭に帰属する遺構群も確認された。第2遺構面では、詳細な時期は不明だが庄内併行期の集落に先行する遺構群も確認できた。



安宅遺跡出土土器

1 3層 2 溝10 3~6 4層 7 竪穴住居30 8・9 竪穴住居32

25. 立平遺跡

種別 確認調査

所在地 西牟婁郡上富田町生馬字壺丁田

379・406-1地内

<調査の経過> 地権者からの依頼を受けて、立平遺跡の範囲確認調査を実施した。

<調査の成果> 調査区を4箇所設定し（1～4トレンチ）、機械及び人力により掘削を行った。基

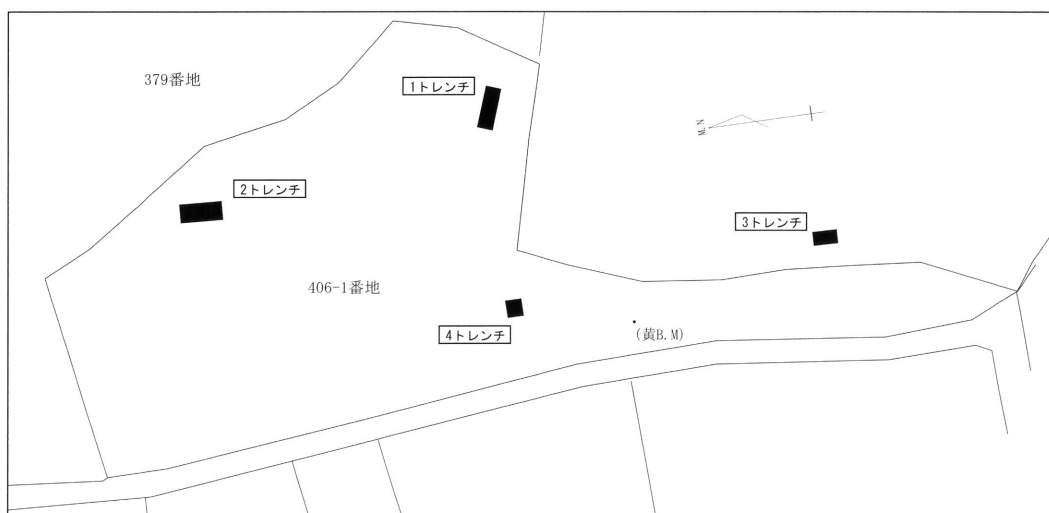
本土層は、1・2・3層：盛土、4層：近代以降の耕作土、5層：有機物の腐朽した土壌、6層：2～4トレンチで確認したグライ土壌、7層：1トレンチでのみ確認した地山と判断される自然堆積層、である。

1トレンチでは、GL-1.2mで7層を検出し、上面で不整形土坑、溝、ピットなどの遺構を検出した。このうち、溝1条、ピット・土坑各1基について掘削した結果、不整形土坑1より奈良時代に所属する須恵器甕小片が出土した。2～4トレンチでは、黄 B.M より約1.6～1.8m下のレベルで5・6層が確認され、いずれのトレンチでも現地表面より2m掘削しても堆積状況に変化は認められず、水成堆積と判断された。掘削範囲においては7層は確認されなかった。

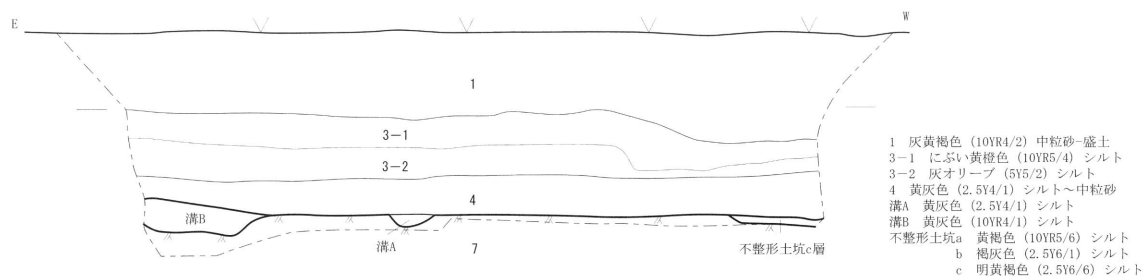
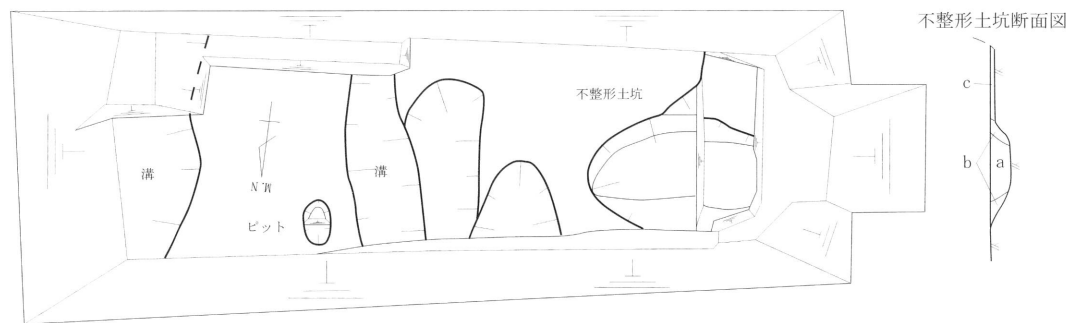
<調査の所見> 2～4トレンチでは土層の堆積状況より過去に滞水状況であったことが推定され、低湿地である環境が復元される。このため遺構が当該調査区以西に展開する可能性は低いと考えられる。一方、1トレンチでは地山である7層上面で遺構が検出された。したがって、調査地東側に位置する丘陵部側に遺構が展開する可能性がある。以上の所見から、1トレンチと2～4トレンチの間で遺構の分布する範囲の境界が存在するものと推定される。このため、調査成果に基づいて上富田町教育委員会と協議を行い、平成17年8月31日付け文第237号の（2）で立平遺跡の包蔵地範囲の変更を行った。



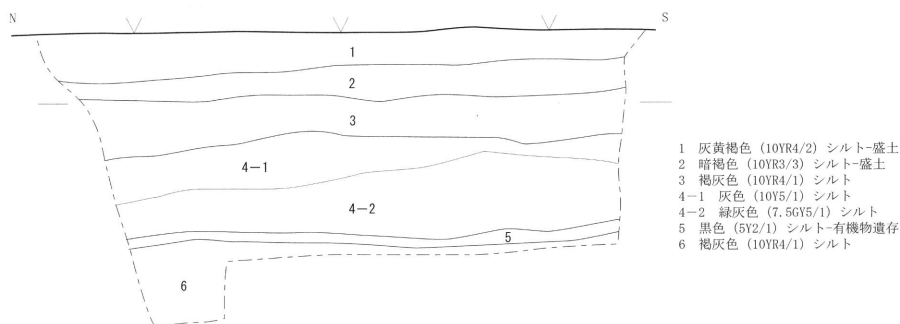
遺跡位置図



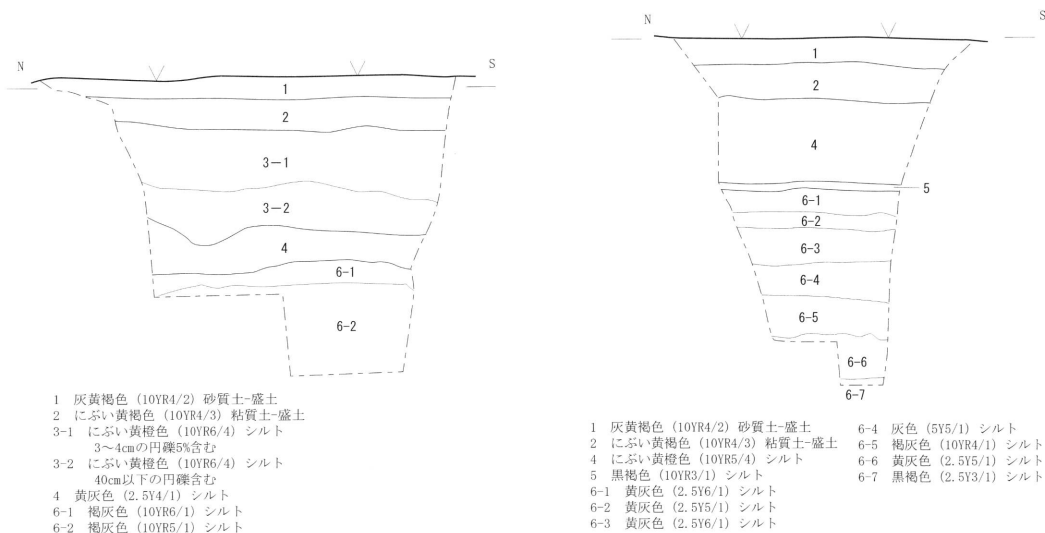
調査区位置図 S=1/1000



1トレンチ 平面図・土層断面図 S=1/50



2トレンチ 土層断面図 S=1/50



3トレンチ 土層断面図 S=1/50

4トレンチ 土層断面図 S=1/50

*土層両横の「—」は調査地西隣接道路黄B.Mより60cmupの標高

平成17年度 県教育委員会による調査の成果

指定記念物の現状変更に伴う調査

1. 国指定史跡 熊野三山 (熊野本宮大社境内)

(現状変更)

種 別 確認調査

所在地 田辺市本宮町本宮



史跡位置図

＜調査経緯＞ 今回の調査地点は、熊野本宮大社の第一殿から第四殿までの社殿が鎮座する基壇の南端部である。基壇の規模は東西約55m・南北約

22mである。基壇上面の排水改良のため、前端部に30cmのU字溝を設置する工事の立会調査を実施した。

＜調査内容＞ 調査は工事の及ぶ範囲で、東側から約10m 間隔で長さ2.0m・幅0.6m・深さ0.4m 前後のトレンチを6本設定し、1～6トレンチとして調査した。

1トレンチ：1トレンチでは、顕著な遺構は確認できなかった。土層の堆積は上から、1～3層で、3層から土師皿の破片が1点出土した。

2トレンチ：2トレンチでは、顕著な遺構は確認できなかった。土層の堆積は上から、3～5層で、5層から鉄片が1点出土した。

3～5トレンチ：3～5トレンチでは、顕著な遺構は確認できなかった。土層の堆積は上から、3・4・7層である。4トレンチ4層から土師皿破片が1点出土した。

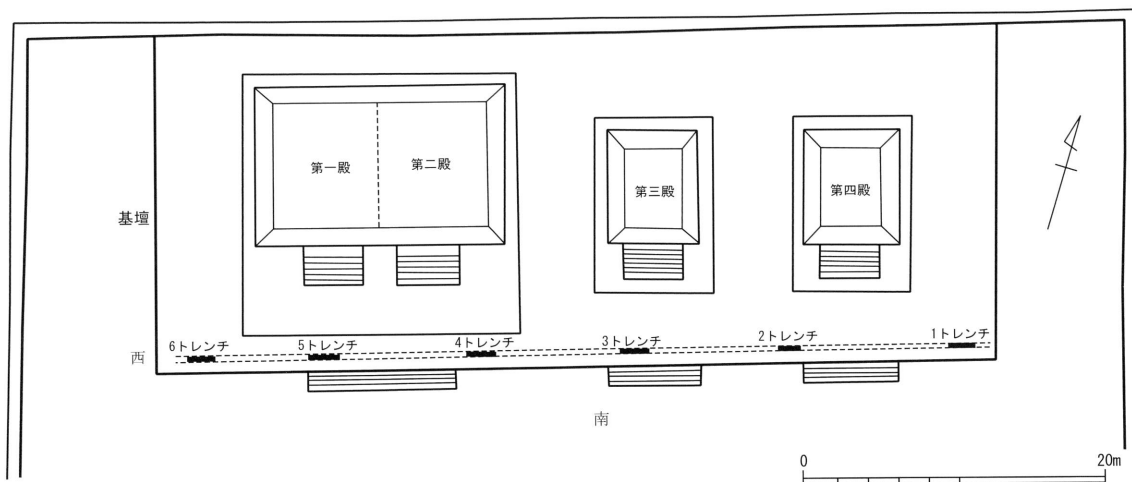
6トレンチ：6トレンチでは、長軸約30cmの楕円形と直径約16cmの円形のピットを2基確認した。基本的な土層は上から8・3層である。8層から近世後期の磁器片、楕円形ピットから少量の土師皿破片が出土した。

立会調査では2・3トレンチ間の4層から山茶碗の底部が1点出土した。

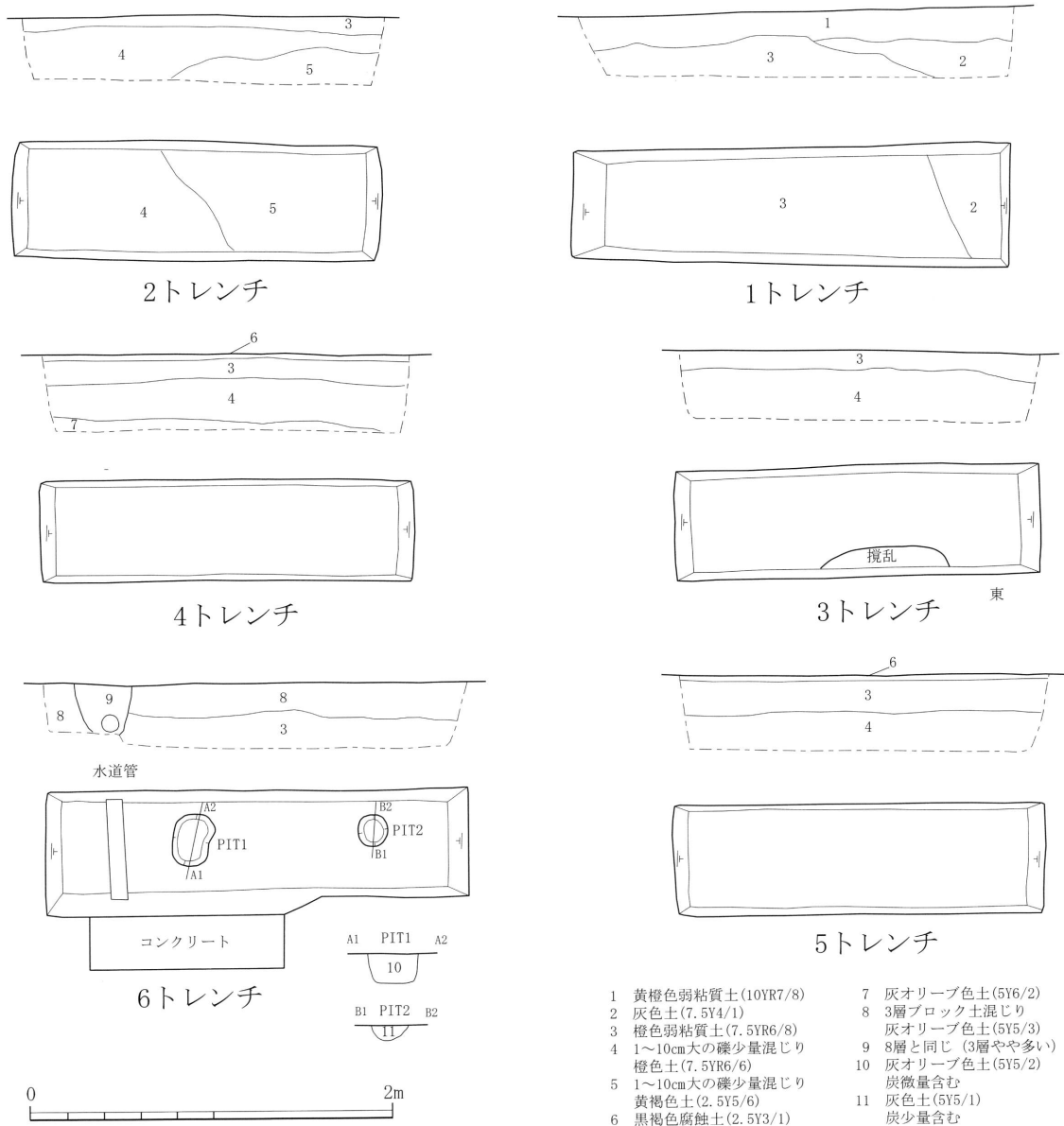
＜調査所見＞ 今回の調査では、本宮大社社殿基壇上部の土層の状況が判明した。東部の1トレンチでは上から1層10YR7/8黄橙色弱粘質土、2層7.5Y4/1灰色土、3層7.5YR6/8橙色弱粘質土で、東側では3層が緩やかに下がっている。2～5トレンチでは3層が厚さ10～20cmで、ほぼ水平に堆積し、その下には4層直径1～10cm大の礫少量混じり7.5YR6/6橙色土が堆積している。版築状の堆積はみられなかった。

西部の6トレンチではピットを2基検出し、中世頃の土師皿片が出土した。2・3トレンチ間の4層からは山茶碗の底部が1点出土した。

現在の社殿は明治22年の水害後、明治24年に大斎原から移築されているが、調査地周辺では中世の遺跡が存在する可能性が高い。



調査位置図 (S=1/500)



トレンチ平面図・土層断面図 (S=1/40)

2-①. 国指定史跡 高野山町石

(現状変更)

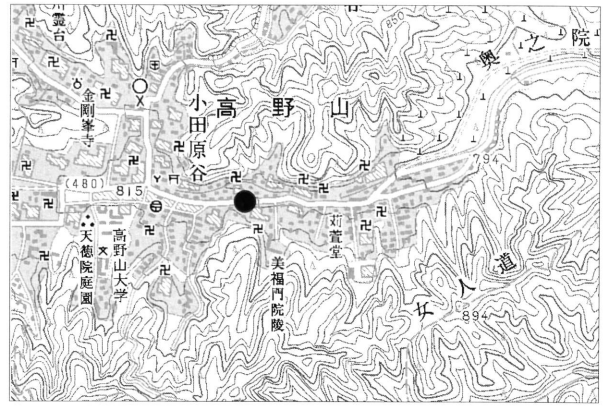
種別 確認調査

所在地 高野町高野山地内

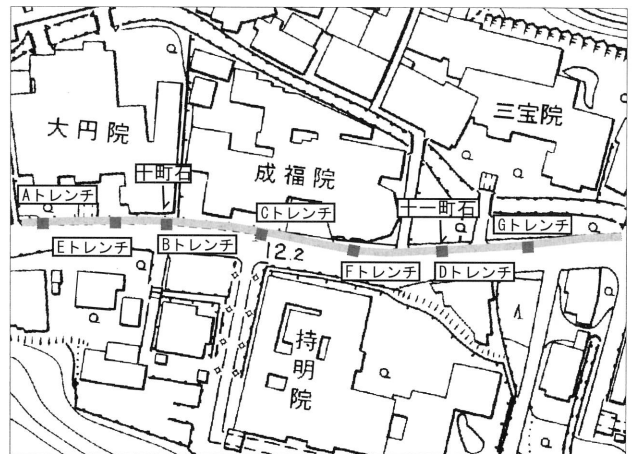
<調査経緯> 国道371号線の歩道改良工事とそれに伴う排水溝（縦断管渠）設置工事が国指定史跡高野山町石内で計画され、平成16年度に事前確認調査を実施した。

調査結果に基づき、道路盛土の深度に収まる設計により工事を実施することとなり、立会調査を実施した。また、平成16年度調査Bトレンチでは、本来十町石が据えられていた旧台座及びその掘方が検出され、調査時での十町石はその基部が盛土内に収まり、原位置にはないことが明らかとなった。これは過去の歩道工事施工時に十町石の位置が動かされたためと考えられ、本来の位置への移設作業が計画された。

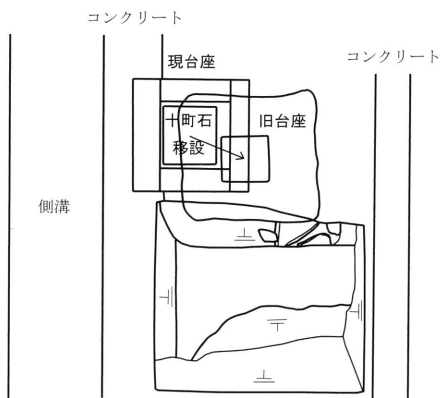
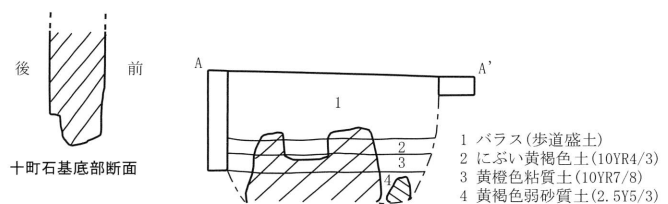
<調査内容> 立会調査では、工事掘削深度が盛



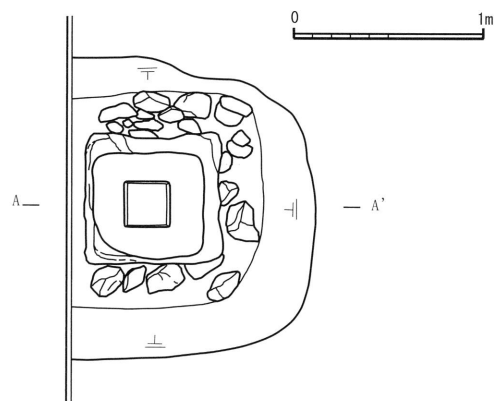
史跡位置図



調査位置図



十町石と旧台座の平面位置図 (S=1/40)



十町石旧台座平面図・土層断面図 (S=1/40)

土内に収まることを確認した。一方、十町石移設作業では、町石を撤去して調査を実施後に、平成16年度に検出した約30cm下面に位置する旧台座に据え直した。十町石には「大正二年秋再建」の銘がみられる。旧台座は一辺約70cmの正方形で、中央部に一辺約24cmの方形のほぞ穴が見られる。旧台座の基部周辺からはコンクリート片などがみられ、攪乱を受けていた。十町石と旧台座は接合部の形状が異なり、石材も異質のもので、当初から組み合わされたものとは考えがたい。旧台座の周辺からは近世から近代の備前甕・伊万里碗の破片が少量出土した。

2-②. 国指定史跡 高野山町石

(現状変更)

種別 確認調査

所在地 高野町高野山地内

<調査経緯> 国道480号線と取付け道路内で電線埋設工事が計画され、4地点で確認調査を実施した。調査地点は、大門から東へ約100m～150mの範囲である。西からA～D区とする。

<調査内容>

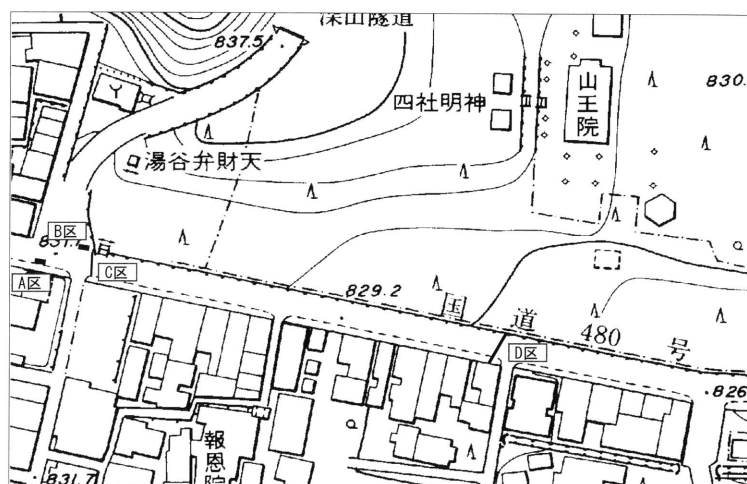
A区：東西約3.85m・南北約2.25mの方形の工事掘削部は、東部が攪乱されており、東西方向の近・現代と推定される溝を1条検出した。現地表から-1.2mより下層は暗緑灰色粘土の湿地状の地形であることを確認した。

B区：東西2.2m・南北1.6～2.4mの台形状の工事掘削部は、近年の電気や電話線の埋設工事で大部分が攪乱されていたが、南部で湿地状の落ち込みを確認した。このため、従来の町石道は、北側の一段高い地点に存在していた可能性が高い。

C区：南北に横断する長さ約8.2m・幅約0.9m・深さ約1.0mの範囲で、立会調査を行った。大部分において、過去の土木工事で攪乱を受けていた。南部では竹を埋設した導水管1条、北部では湿地状の地形と導水管3条、土坑1基を確認した。出土遺物は確認できなかった。

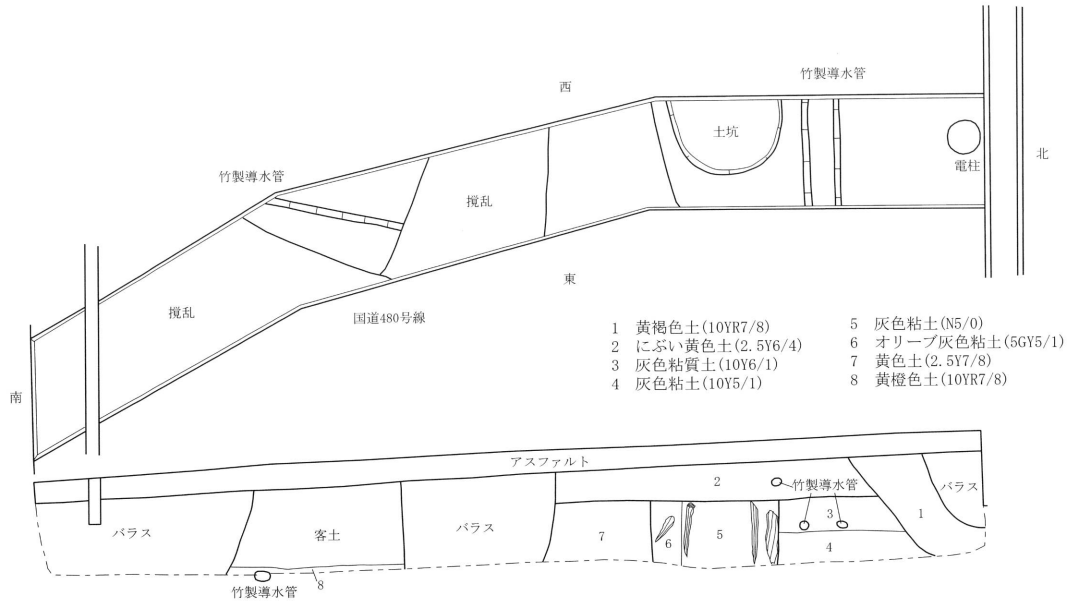


遺跡位置図



調査位置図

D区：南北に横断する長さ約7.2m・幅0.9m・深さ約0.8mの範囲で、立会調査を行った。大部分において工事等による攪乱を受けていたが、中央部では岩盤及び、その上に堆積する南から北へと傾斜する土層を確認した。江戸時代後期の伊万里茶碗の破片が1点出土した。



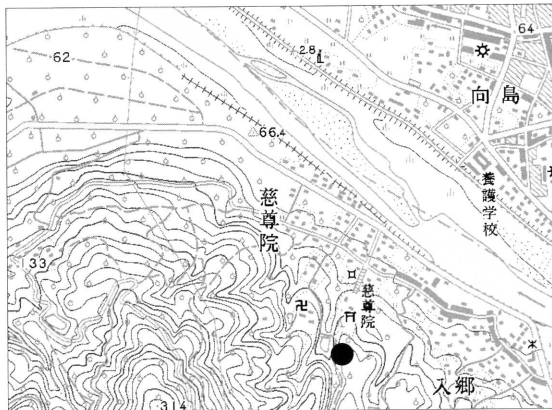
C区 平面図・土層断面図 S=1/60

2-③. 国指定史跡 高野山町石

(現状変更)

種別 立会調査

所在地 九度山町慈尊院地内



史跡位置図



調査位置図

資 料 紹 介

上富田町教育委員会所有の出土遺物紹介

経緯 平成17年4月に上富田町教育委員会から所有の出土遺物の活用について、和歌山県教育委員会に相談があったため、県教育委員会職員が上富田町教育委員会所有の出土遺物を確認し、公民館等での展示に協力した。今回紹介する遺物群は、その際に確認した遺物群で、『上富田町史』に写真が記載されているものも含むものの、紀南地方では希少な弥生時代から古墳時代にかけての遺物群であったことから、資料化し、紹介することとした。

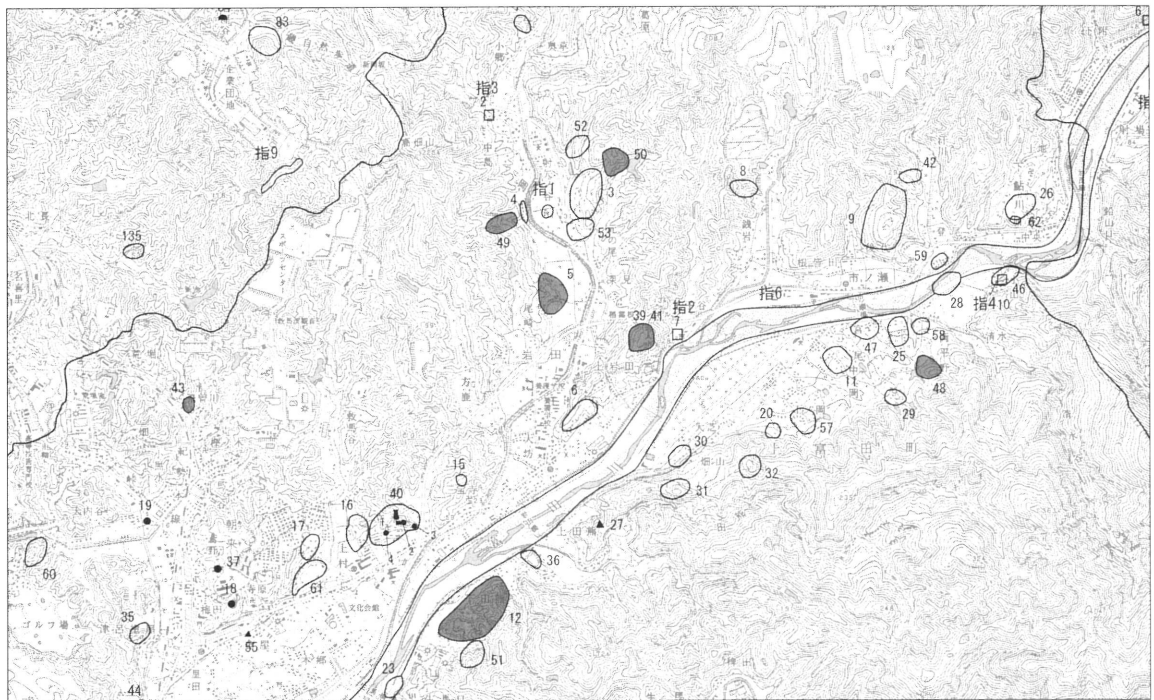
出土遺物 1は国陣山遺跡出土の広口壺口縁部で、口縁端部は粘土紐を貼付して垂下部を作り出すが、口縁垂下部に装飾は認められない。器面は摩滅が著しいが、頸部外面にはヘラミガキが認められ、色調は褐色（10YR4/4）を呈し、生駒西麓産とみられる。弥生時代後期に属すとみられる。

2は森遺跡出土の高坏脚部である。脚部は中空の筒状脚柱部に外反する裾部がつくとみられる形態で、坏部内面、脚部外面にヘラミガキ、脚部内面下半部にはナデの調整が認められる。弥生時代後期に属すとみられる。

3は田熊遺跡出土の高坏脚部だが、直線的な脚柱部に外反する裾部がつく形態とみられる。裾部には円形のスカシ孔が穿孔され、弥生時代後期の新相に属すとみられる。

4も田熊遺跡出土の坏部と脚部の接合部である。坏部内面にはミガキが認められ、脚部は坏部との接合部からハの字形に開く形態とみられ、弥生時代後期に属すとみられる。

5～12は、町史によると昭和45年の町道拡幅工事の際に下岡遺跡で出土し、表面採集された土器群



下岡遺跡(5) 田熊遺跡(12) 国陣山城跡(41) 大谷尾崎遺跡(43)
文珠山遺跡(48) 苔田遺跡(49) 森遺跡(50)
遺跡位置図 (S=1/50,000)

である。5はミニチュア鉢で、口径3.2cm、器高4.3cmを測り、粗雑なナデないしは指頭圧痕が残存する。6は直線的な壺底部で、外面はタテ方向のヘラミガキ、内面はタテ方向のヘラケズリののちヘラミガキが行われ、弥生時代中期後半とみられる。7は周縁を外下方に拡張した底部に半球形の体部がつき、口縁端部がやや内湾する形態の小形鉢で、庄内期ないしは布留式古段階に属すとみられる。8は平底の底部から頸部直下でやや内湾し、口縁部が短く延びる形態を呈す小形鉢で、口縁部外面には粘土紐接合痕が残る。9は有稜高坏で、坏底部が水平に広がり、坏口縁部が直線的に外上方に延び、脚部は脚柱部が中空で、裾部が大きく開く形態を呈す。坏部・脚柱部外面はタテ方向、脚裾部はヨコ



上富田町内出土遺物 (1) (S=1/4)

1 国陣山遺跡 2 森遺跡 3・4 田熊遺跡 5~12 下岡遺跡

方向のヘラミガキが施される。脚柱部内面にはシボリ痕および粘土紐接合痕が残存する。10は布留系高坏で、浅い皿状の坏部に長く裾部が広がる脚部がつく形態を呈し、脚部の接合する坏部底部には棒状工具刺突痕が残存する。口縁部外面にはハケ調整が認められる。9・10ともに布留式古段階とみられる。11は残存率低いものの器形や復元径から須恵器甕とみられる。外面下半は静止ヘラケズリが観察でき、定型化以前の須恵器と評価される。12は外面に縄蓆文が認められる陶質土器ないしは須恵器とみられる細片である。

13・14は下岡遺跡出土石器で、13は全長13.5cm、重量369.0gの、泥岩製の伐採用両刃石斧である。打裂後、表面を比較的丁寧に研磨し整形している。側面には、柄の装着に関連すると考えられる痕跡がみられる。また、基端部及び刃部の痕跡から、二次的な使用がなされた可能性が考えられる。14は、全長11cm、厚さ2cm、重量157.5gの砂岩製である。両側面中央部には、敲打と研磨によって紐掛け部分が作り出されている。両端部に明瞭な刃部が認められず、石錘として利用していた可能性がある。ただし、敲打によって端部が潰れていることから、敲石としても利用された可能性がある。

15は文殊山遺跡出土の泥岩製の磨製石庖丁で重量42.0gを測る。刃部は両刃に研ぎだされているほか、全面に研磨による整形がなされている。紐孔は、両面からの回転穿孔で、穿孔時もしくは穿孔後についたと思われる敲打痕がみられる。

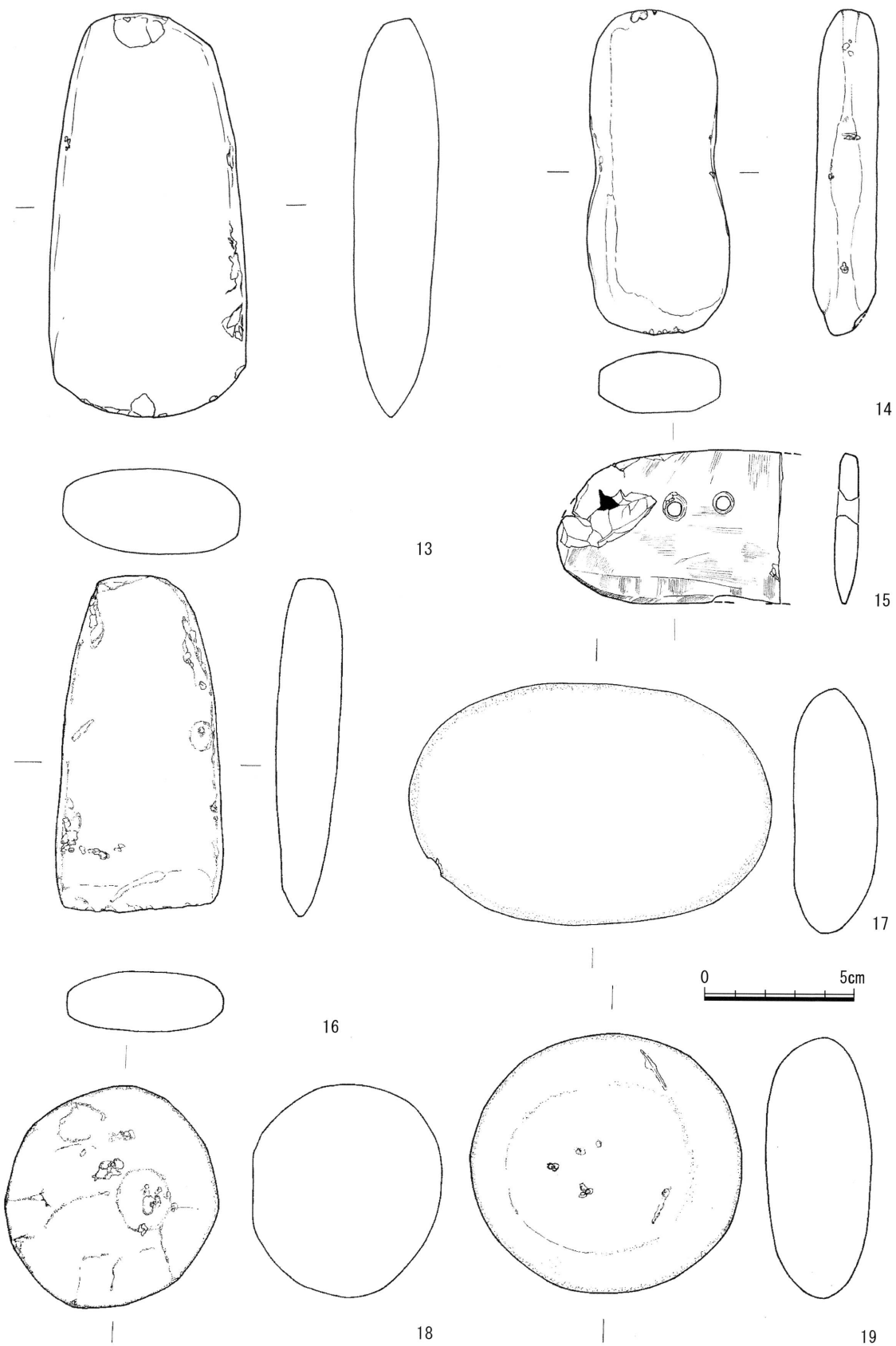
16は大谷尾崎遺跡出土の全長11cm、重量215.0gの砂岩製扁平片刃石斧である。全体に十分な研磨はなされていないが、わずかに刃部のみ片刃に研ぎだされている。ただし過度の使用によるものか、あるいは敲石等への転用によるものか、刃は鈍くなっている。全面に、整形のための敲打痕のほか、柄の装着に関連すると考えられる痕跡がみられる。

17は田熊遺跡出土の長軸12cm、短軸8cm、厚さ2.8cm、重量418.5gの砂岩製磨石である。平坦面は、表面がつるつるした磨り面が観察できる。

18は苔田遺跡出土の砂岩製投弾で、18は直径7cmの円球状で、重量495.0gである。球状に整形するため微細な敲打痕が全面にみられる。研磨が十分ではなく、全体に面を残している。19は、直径8.5cm、厚さ3.5cmの扁平な球状に整形、重量385.5gである。平坦面は、よく研磨されているほか、わずかな敲打痕がみられる。

以上が今回紹介する上富田町教育委員会所蔵の遺物群の一部で、町史に詳細されていない遺物群も含み、上記のとおり弥生時代後期から布留式古段階を中心とする下岡遺跡のほか、国陣山遺跡、森遺跡、田熊遺跡でも弥生時代後期の土器を出土する遺跡群が存在することが新たに判明し、富田川下流域において当該期に一定度の集落群が存在したことが予想される。

また、近年みなべ町大塚遺跡などで発見されたことにより、陶質土器ないしは須恵器などが比較的早期に紀伊半島南部にも伝達されてきたことが判明しつつあるが、下岡遺跡出土の11・12の資料により定型化以前の須恵器が上富田町域にもたらされたことが確認される。



上富田町内出土遺物 (2) (S=1/2)

13・14 下岡遺跡 15 文殊山遺跡 16 大谷尾崎遺跡 17 田熊遺跡 18・19 苔田遺跡

報告書抄録

ふりがな	わかやまけんまいぞうぶんかざいちょうさねんぼう							
書名	和歌山県埋蔵文化財調査年報							
副書名	平成17年度							
編著者名	黒石哲夫 藤井幸司 萩野谷正宏 渡辺今日子							
編集機関	和歌山県教育委員会							
所在地	〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地 TEL 073-441-3731							
発行年月日	西暦2007年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査 面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡 番号					
わかやまじょう あと 和歌山城跡 (06-94-17)	わかやまし にほんちょう 和歌山市二番丁1	30201	379	34° 13′ 29″	135° 17′ 15″	2006.1.11~19	50	裁判所増築
ねごろじ いせき 根来寺遺跡 (05-94-24)	いのでし ねごろ あざ ねごろ 岩出市根来字根来2347-12	30209	16	34° 17′ 02″	135° 19′ 09″	2005.10.24	—	ボーリング 調査
はちおかやまじょう あと 八岡山城跡 (04-237)	き かわし しのみやほおか 紀の川市岸宮八岡990-5	30208	7	34° 12′ 59″	135° 17′ 53″	2005.4.4	3.12	個人住宅
きしじょう あと うまのやまこふん かん 貴志城跡・上野山古墳群 (05-94-18)	き かわし うまのやま 紀の川市上野山232、261-3、262	30208	47・11	34° 12′ 52″	135° 18′ 43″	2005.7.25・9.2	60.3	中学校改築、 町道拡幅
こかわでら いせき 粉河寺遺跡 (06-94-1)	き かわし こなかわでらてら 紀の川市粉河寺寺川3291、3292	30208	22	34° 16′ 39″	135° 24′ 31″	2006.3.30・4.6	56.8	長屋川砂防 環境整備工事
やくしだに いせき 薬師谷遺跡 (04-62)	き かわし やくし やくしだに 紀の川市矢倉・薬師谷地内	30208	4	34° 16′ 36″	135° 24′ 29″	2006.5.26・27	31	県道改築
にうやじょう あと 丹生谷城跡	き かわし にゅうや あざ くりなわて 紀の川市丹生谷字栗縄手24	30208	38	34° 27′ 46″	135° 42′ 85″	2005.9.14	—	施設建築
ぜんぶくじ あと 善福寺跡 (04-24)	はしもとしむかそいまが お 橋本市向副跨り尾577	30203	27	34° 18′ 24″	135° 37′ 21″	2005.7.12	30	国道拡幅
このの 神野々Ⅰ遺跡 (04-30)	はしもとし このの ちない 橋本市神野々地内	30203	55	34° 18′ 36″	135° 34′ 58″	2006.1.26・29/ 2.21・28/3.3	179.4	県道改良
にしいおり ちやう まち みょうじ いせき 西飯降Ⅱ、丁ノ町・妙寺遺跡 (05-94-16)	いとぐん ちやうにしいおり ちやう まち 伊都郡かつらぎ町西飯降、丁ノ町 地内	30341	26・16・ 19	34° 18′ 9″	135° 31′ 47″	2005.11.1~25	244.8	道路建築
にしいおり いせき 西飯降Ⅱ遺跡 (05-93-294)	いとぐん ちやうにしいおり 伊都郡かつらぎ町中飯降392-1	30341	26	34° 18′ 10″	135° 31′ 47″	2006.2.6	2	倉庫建築
にしいおり いせき 西飯降Ⅱ遺跡 (05-93-310)	いとぐん ちやうにしいおり 伊都郡かつらぎ町西飯降135-1、135-2	30341	26	34° 18′ 10″	135° 31′ 47″	2006.3.7	12.36	分譲住宅 (擁壁)
さや いせき 佐野遺跡 (05-93-98)	いとぐん ちやうさや 伊都郡かつらぎ町佐野558-5、559-1	30341	10	34° 17′ 35″	135° 29′ 22″	2005.7.13	5	個人住宅
おだ いせき 小田遺跡 (05-93-58)	はしもとし こうやぐちちやう 橋本市高野口町458-2	30203	10	34° 17′ 38″	135° 33′ 54″	2005.6.9	35	宅地造成
なごぞ 名古屋Ⅱ遺跡 (05-93-250)	はしもとし こうやぐちちやう なごぞ あざしろ こと 橋本市高野口町名古屋字城ノ越830-1	30203	6	34° 18′ 02″	135° 33′ 47″	2005.12.27	28	保育園園舎 建設
おうご いせき 応其Ⅰ遺跡 (05-93-190)	はしもとし こうやぐちちやう おうご あざ までだ 橋本市高野口町応其字前田164-1	30203	13	34° 18′ 29″	135° 34′ 20″	2005.12.19・ 2006.1.10	46	集合住宅
じそんいん いせき 慈尊院Ⅱ遺跡 (05-93-179)	いとぐん くとやまちやう じそんいん あざ にしげ 伊都郡九度山町慈尊院字西馬場54-2	30343	4	34° 17′ 22″	135° 32′ 42″	2005.9.22	2.5	個人住宅
こんどうふじ いせき 金剛峯寺遺跡 (05-93-76)	いとぐん とうやちやう とうやさん 伊都郡高野町高野山807	30344	4	34° 12′ 34″	153° 02′ 34″	2005.6.20	20	個人住宅
やまだはいじ ちやまだとうやま いせき 山田廃寺・山田堂山遺跡 (05-93-365)	ありたくん ちやまだちやう やまだおちあい 有田郡湯浅町山田落合1333	30361	11	34° 01′ 32″	135° 12′ 36″	2006.3.24	7	電話基地局
わだ いせき 和田Ⅱ遺跡 (05-93-80)	ひだかぐん みはまちやう わだ にしわけ 日高郡美浜町和田西分1289-3	30381	9	33° 53′ 38″	135° 07′ 46″	2005.6.7	4.4	個人住宅 (擁壁)
わだ いせき 和田Ⅱ遺跡 (05-93-189)	ひだかぐん みはまちやう わだ あざ くらがいと 日高郡美浜町和田字蔵垣内1045	30381	9	33° 53′ 40″	135° 07′ 59″	2005.11.4	8.5	個人住宅
よしはら いせき 吉原遺跡 (05-93-279)	ひだかぐん みはまちやう よしはらあざ だいまつばら 日高郡美浜町吉原字大松原958-109	30381	10	33° 53′ 06″	135° 08′ 24″	2006.2.6	1.4	個人住宅
はまわら いせき 萩原Ⅱ遺跡 (05-93-4)	ひだかぐん ひだかちやう はまわらあざ だに 日高郡日高町萩原字天ノ谷687-1	30382	50	33° 55′ 35″	135° 09′ 09″	2005.4.12	11.9	携帯基地局
みやせ いせき 三百瀬遺跡 (05-93-126)	ひだかぐん ひだかちやう みやせ だいがいと 日高郡日高川町三百瀬大垣内23-1	30392	30	33° 56′ 23″	135° 15′ 06″	2005.9.13	16	基地局
ひなたうら いせき 日向浦遺跡	にしむろぐん しらほまちやう ひなた あざ ころのす 西牟婁郡白浜町堅田字鴻巣2500-1・2・4、 あざたけさき 字畑崎2364-2	30401	27	33° 40′ 52″	135° 22′ 21″	2005.12.13~16	70.6	分譲住宅造成
あたぎ いせき 安宅遺跡 (05-93-17、05-93-18)	にしむろぐん しらほまちやう あたぎ 西牟婁郡白浜町安宅20-1	30401	4	33° 34′ 40″	135° 28′ 01″	2005.6.13~15	49	個人住宅
たちだいら いせき 立平遺跡	にしむろぐん かみとんだちやう いくま あざ いちちやうた 西牟婁郡上富田町生馬字老丁田 379・406-1	30404	16	33° 41′ 50″	135° 25′ 55″	2005.6.23・24	31	範囲確認調査

くにしていしせき 国指定史跡	くまのさんざん 熊野三山	たなべしほんぐらうほんぐらう 田辺市本宮町本宮1110	30206	指12	33° 83' 72"	135° 77' 62"	2005.7.19	7.8	建造物の修理及び排水路の設置
くにしていしせき 国指定史跡	こうやさんちやういし 高野山町石	いとぐん こうやちやう こうやさん 伊都郡高野町高野山	30344	指2	34° 20' 96"	135° 59' 27"	2005.6.13~20	43.9	歩道改良工事
くにしていしせき 国指定史跡	こうやさんちやういし 高野山町石	いとぐん こうやちやう こうやさん 伊都郡高野町高野山	30344	指2	34° 20' 92"	135° 58' 10"	2005.4.25・26/ 5.18・19	26.7	電線等地中 化工事
くにしていしせき 国指定史跡	こうやさんちやういし 高野山町石	いとぐん くだまちやう じそんいん 伊都郡九度山町慈尊院835	30343	指1	34° 29' 08"	135° 55' 18"	2006.1.24	9	史跡高野山町石 保存修理事業
所収遺跡名		種別	主な時代	主な遺構	主な遺物			特記事項	
和歌山城跡 (06-94-17)		城館跡	近世	ピット、土坑	陶磁器				
根来寺遺跡 (05-94-24)		寺院跡	—	—	—				
八岡山城跡 (04-237)		城跡	—	—	—				
貴志城跡・上野山古墳群 (05-94-18)		城館跡・ 古墳群	近世	なし	丸瓦 (近世)				
粉河寺遺跡 (06-94-1)		寺院	中世	旧河川	土師器、瓦器、瓦、石鍋 コンテナ1/3箱				
薬師谷遺跡 (04-62)		散布地	中世・近世	なし	平瓦、陶器、土鍋片 2袋				
丹生谷城跡		城館跡	—	—	—				
善福寺跡 (04-24)		寺院跡	中世?・近世	ピット、暗渠	土師器、瓦				
神野々Ⅰ遺跡 (04-30)		散布地	弥生、古墳、 奈良・平安、中世	ピット、土坑	土師器、須恵器、瓦器 コンテナ1箱				
西飯降Ⅱ、丁ノ町・妙寺 遺跡 (05-94-16)		散布地・出土地・ 散布地	弥生~中世	ピット、溝、住居	弥生土器、土師器、須恵器、 瓦器、陶器 コンテナ2箱				
西飯降Ⅱ遺跡 (05-93-294)		散布地	—	—	—				
西飯降Ⅱ遺跡 (05-93-310)		散布地	不明	なし	土師器片 3袋				
佐野遺跡 (05-93-98)		集落跡	—	—	—				
小田遺跡 (05-93-58)		散布地	中世	溝、ピット	土師器片 3袋				
名古曾Ⅱ遺跡 (05-93-250)		散布地	不明	なし	土師器片 4袋				
応其Ⅰ遺跡 (05-93-190)		散布地	不明	ピット	なし				
慈尊院Ⅱ遺跡 (05-93-179)		集落跡	古墳	なし	須恵器、土師器 1袋				
金剛峯寺遺跡 (05-93-76)		寺院跡	近世	土坑、溝、ピット	近世陶磁器 6袋				
山田廃寺・山田堂山遺跡 (05-93-365)		集落跡	不明	なし	土師器片 1点				
和田Ⅱ遺跡 (05-93-80)		散布地	奈良・近世	須恵器5 土坑	瓦、備前数点				
和田Ⅱ遺跡 (05-93-189)		散布地	弥生・中世	ピット	弥生土器、土師器、瓦器				
吉原遺跡 (05-93-279)		散布地	—	—	—				
萩原Ⅱ遺跡 (05-93-4)		散布地	—	—	—				
三百瀬遺跡 (05-93-126)		散布地	—	—	—				
日向浦遺跡		散布地	不明	ピット	なし				
安宅遺跡 (05-93-17、05-93-18)		散布地	古墳~中世	ピット、土坑、 住居	土師器、須恵器、備前 コンテナ6箱				
立平遺跡		散布地	奈良	土坑、溝、ピット	須恵器片 1点				
国指定史跡	熊野三山	史跡	中世	ピット	土師器皿、山茶碗				
国指定史跡	高野山町石	史跡	近世	町石台座	陶磁器				
国指定史跡	高野山町石	史跡	近世~近現代	導水管、土坑	陶磁器				
国指定史跡	高野山町石	史跡	近世以降	なし	土師器皿、瓦				

和歌山県埋蔵文化財調査年報
— 平成17年度 —

発 行 日 平成19年 3 月31日

編集・発行 和歌山県教育委員会

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

印 刷 有限会社 土屋総合印刷



再生紙を使用しています